

工事仕様書

工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)
工事場所	三原市円一町二丁目
工事内容	<p>本工事はリージョンプラザ南館の空調換気設備を改修する。</p> <p>(1)機械設備工事 空気調和設備 一式 撤去工事 一式 発生材処理 一式</p> <p>(2)電気設備工事 動力設備 一式 受変電設備 一式 発生材処理 一式 構内電線路 一式</p> <p>(3)建築工事 直接仮設 一式 外装改修 一式 内装改修 一式 躯体改修 一式 発生材処分 一式</p>
準 則	公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編 建築工事編 電気設備工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)平成31年版に基づき施工する。
関係法令等	<p>本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。</p> <ul style="list-style-type: none">・建築基準法, 同施行令, 同施行規則・消防法, 同施行令・建設業法, 同施行令, 同施行規則・廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 同法施行令, 同法施行規則・労働安全衛生法, 同法施行令, 同法施行規則・建設工事公衆災害防止対策要綱・大気汚染防止法, 石綿障害予防規則・振動規制法・土壌汚染対策法・その他関係法令
疑義変更	<p>本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。</p> <p>施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。</p>
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和4年2月28日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。
留 意 点	<ul style="list-style-type: none">・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて利用者等の通路の制限を行う。ただし、事前に施設管理者等へ説明を行い、承諾を得るものとする。

- ・施設の所有物に養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者に連絡すること。
- ・解体工事及びアンカー工事等の騒音、振動及び粉塵等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、住民へ最大限配慮した計画のもと行うこと。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。
- ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を常時配置し、危険防止に努めること。
- ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺の環境対策のため散水を確実に行うこと。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、またはこれらの者と同等以上の能力を有すると認められる者が行うこと。
- ・また、含有建材の調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行うこと。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・施工面積(外構工事含む)が3,000㎡以上の場合、土壌汚染対策法第4条第1項に規定する届け出を工事着手30日前までに所轄官庁へ提出すること。
- ・本敷地内の別途工事及び近隣で行われる工事について、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行なうこと。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。

リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事（2期工事）

設計図



中電技術コンサルタント株式会社

CHUDEN ENGINEERING CONSULTANTS INC.

Table with 5 main columns: 1. 概要 (Overview), 2. 建築改修工事仕様 (Building Renovation Specifications), 3. 建築改修工事仕様 (Building Renovation Specifications), 4. 仕様 (Specifications), 5. 備考 (Remarks). The table contains detailed technical specifications for building renovation, including materials, construction methods, and safety measures.

2	1	騒音・粉じん等の対策	騒音・粉じん等の対策 防音パネル、防音シート 防音パネル、防音シートを取り付ける足場の設置範囲 ※ 工事に必要な範囲	[2.1.9]
	2	足場等	「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、両ガイドラインの別紙1手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する(範囲 ※ 工事に必要な範囲) ・ ○設置しない 防音シート ○設置する(範囲 ※ 工事に必要な範囲) ・ ○設置しない 内部足場 ○設置する(※ 脚立、足場板等) ・ ○設置しない 材料、撤去材等の選別方法 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 C種: 利用可能なエレベーター() D種: 利用可能な階段()	[2.2.1] [表2.2.1]
	3	既存部分の養生	養生方法等 ○ 既存部分の養生方法 ※ ビニルシート、合板等による ・ ○ 既存部分の養生方法 ※ ビニルシート等 ・ ○ 既存部分の養生方法 ※ ビニルシート等(取外し再取付を行う) 保管場所 ※ 構内既存施設内 ・ ○ 固定された家具等(備品、机、ロッカー等)の移動 ※ 行う(図示) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。	[2.3.1]
	4	仮設間仕切り	仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ※ 図示 仮設間仕切りの種類と材質等 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ 図示 A、B種の仕上げ材 ※ セッコボード(66-R 厚さ9.5mm) ・ 合板(普通合板 厚さ9mm) A、B種の片面への塗装等 ※ 行わない ・ 行う A種のガラスウールの充填 ※ 行う(JIS A 6301 ガラスウール吸音材32K厚50mm) ※ 行わない 仮設扉の種類 ※ 木製(合板積層扉) ・	[2.3.2]
	5	監督職員事務所等	・ 設ける m2程度 ※ 設けない 現場に設置する備品等は、現場説明書の施工条件明示による	[2.4.1]
	6	工事用水	構内既存の施設 ・ 利用できる(※ 有償) ・ 無償) ※ 利用できない	
	7	工事用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる(※ 有償) ・ 無償) ※ 利用できない	
	8	仮囲い等の安全施設	別紙設計図による	
	9	工事現場の表示	現場の見やすい位置に、監督職員が指示する次の表示板を設置する ※ 工事名等の表示板(900mm×600mm) ・ 工事概要等の説明看板(900mm×600mm)	
	10	交通誘導員	※ 配置する ・ 配置しない ※ 大型車両進入時()人/日 ○ 夜間配置()人/日 ()作業時間()人/日	

(品質・性能)		・ 密着系パネル I 類 (寒冷地仕様)	・ 密着系パネル II 類 (一般地仕様)	・ 金属複合板
分類・規格	寸法(mm)	厚さ(mm)	幅(mm)	
寸法の許容差	厚さ	+10%、-5% 幅: ±1%		
出荷時の音響係数	厚さ	10%以下		
曲げ強度・曲げモーメント(N・cm)	種類	550以上	450以上	300以上
[スパン40cmにおける単位幅1cmあたりの曲げモーメント]	種類	400以上(300)	320以上(200)	250以上(300)
吸水率(%)		20以下	20以下	1以下
吸水による長さ変化率(%)		0.07以下	0.07以下	0.01以下
耐凍性		不劣	不劣	表面材は不劣
耐凍融試験性能	曲げ強度、曲げモーメントの凍結融解完了時の試験サイクル後、著しい割れや割断がなく、外観上異常がないこと			
耐衝撃性能	質量500g(密着系パネル I 類は1,000g)のなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落とすとき、裏面に達する穴があかないこと。残留変形量1/100以下かつかつ圧縮の最大変形量1/100以下となる剛性)			
剛性(E=1)	[スパン40cm幅30cmの中央部1秒に荷重720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性]			80,000N・cm2以上
(試験方法)				
(1) 寸法の測定方法 厚さ: 試験体の周辺から20mm以上内側の間隔を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めてパネルの厚さとする。 (2) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は3号試験体とする。報告書には製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の裏面にスパン中央部に集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時破壊時の中央部のたわみについて、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、凍結融解後、凍結融解完了後の合計4項目に亘って測定する。(密着系パネル I 類は200サイクルまでとする。)なお、荷重を加える時の平均速度は、1-3分間で予想最大荷重に達する程度とする。 (3) 吸水率試験は、JIS A 5420「繊維強化セメント板」に準じて行う。 (4) 耐凍性試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の耐凍融試験方法」に準じて行う。 (5) 吸水による長さ変化率試験は、試験体(幅400mm×長さ1600mm×表裏面)を乾燥機に入れ、その温度を60±3℃に持ち24時間経過した後取り出してJIS K 8123「塩化カルシウム(試薬)」に規定する塩化カルシウム又は JIS K 1464「工業用乾燥機」に規定する高圧に適合するシリカゲルで乾燥したシシターに入れ、室温まで冷却する。次に、試験体の縦断間隔が140mmになるように標線を描く。その後、1/150mm以上の精度をもつコンパレータを用いて標線の長さを変化させ、それを基準(L1)とする。次に試験体の長さ方向を水平にこぼし立てし、その上端が水平下約30mmとなるように保持して、高温の水中に浸せしめる。24時間経過した後、試験片を水中から取り出して湿布で表面に付着した水を拭き取り、再び標線の長さ(L2)を測る。 吸水による長さ変化率(ΔL)は、次式によって求める。 (ΔL) = (L2 - L1) / L1 × 100 ΔL: 吸水による長さ変化率(%) L1: 乾燥時の標線間の長さ(mm) L2: 吸水時の標線間の長さ(mm) (6) 耐凍融試験性能試験は、JIS A 5422「密着系サイディング」の凍結融解試験法によって行う。100、200、300各サイクル完了時の曲げ強度測定及び外観の状態を記録する。(密着系パネル II 類は200サイクルまでとする。)20±3℃の空气中で約2時間の凍結、20±3℃の水中で約1時間の融解を行う約3時間を1サイクルとする。 (7) 耐衝撃性能試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」の衝撃性能試験に準じて行う。試験体の支持装置は、配管S2対辺単支持方法による。試験体の大きさは、4号(長さ400mm、幅300mm)とする。おもりは、標準的ななす形おもりとし、記号(W1-1000)、質量1,000gとする。試験体を支持装置で支持して、堅固な床に水平に置き、おもりを試験体のほぼ中央の鉛直上1.0mから試験体の弱点部に自然落下させ、裏面に達する穴の有・無を確認する。金属複合板の残留変形量は、最大ほみ深さを測定する。				

5		改質アスファルトシート防水		[3.4.2、3]	
6		合成高分子シートフリングシート防水		[3.5.2~4] [表3.5.1~3]	
7		改質アスファルトシート防水		[3.6.2、3]	
8		改質アスファルトシート防水		[3.7.2、3、3.7.7]	
9		改質アスファルトシート防水		[3.8.2、3]	
10		改質アスファルトシート防水		[3.9.2、3]	

7		塗装防水		[3.6.2、3]	
8		シーリング		[3.7.2、3、3.7.7]	
9		改質アスファルトシート防水		[3.8.2、3]	
10		改質アスファルトシート防水		[3.9.2、3]	

御注文先	三原市役	御承認	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲 (藤本)	設計 (坂本)	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)	図面番号 A-02
											図面名称 建築改修工事特仕仕様書 2	縮尺 1/100	

18	合成樹脂塗床	[6.1.0.2.3]			
		種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
19	防じん用塗床	[6.1.1.2~6]			
		種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
20	フローリング張り	[6.1.1.2~6]			
		種別	工法	仕様	厚さ (mm)
21	畳敷き	[6.1.2.2]			
		種別	仕様	厚さ (mm)	関係材等の適用
22	せつこうボードその他ボード及び合板張り	[6.1.3.2.3]			
		種別	JISの記号	厚さ (mm)、規格等	

23	壁紙張り	[6.1.4.2.3]			
		種別	仕工程	防火性能	備考
24	モルタル塗り	[6.1.5.3.8]			
		種別	仕工程	防火性能	備考
25	タイル張り	[6.1.6.2~4]			
		種別	仕工程	防火性能	備考

26	セルフレベリング材塗り	[7.1.3]			
		種別	仕工程	防火性能	備考
7	塗装改修工事	[7.1.1~7.1.2]			
		種別	仕工程	防火性能	備考

3	錆止め塗料塗り	[7.3.2.3]			
		種別	仕工程	防火性能	備考
4	仕上げ塗料塗り	[7.4.2~7.1.4.2]			
		種別	仕工程	防火性能	備考
8	耐震改修工事	[9.1.1.3~5]			
		種別	仕工程	防火性能	備考
9	石積含有建材の除去工事	[9.1.1.3~5]			
		種別	仕工程	防火性能	備考

9	床点検口	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製</td> <td>・ 450×450 ※ 600×600</td> <td>・ 一軸形 ・ 密閉形</td> <td>・ 屋内外用 ・ 壁付き</td> </tr> <tr> <td colspan="4">密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。 (品質・性能)</td> </tr> <tr> <th>部材名</th> <th>材質</th> <th>屋内外用</th> <th>屋内用</th> </tr> <tr> <td>受枠材 蓋枠材</td> <td>アルミニウム及びアルミニウム合金押出材</td> <td>JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ステンレス製</td> <td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td> <td>JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼製</td> <td>—</td> <td>標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの</td> </tr> <tr> <td>二重蓋の中間</td> <td>鋼鉄</td> <td>JIS G 5501のFC150、FC200</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>塩化ビニル樹脂製等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>黄銅</td> <td>JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC2602、C2604</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ステンレス</td> <td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td> <td></td> </tr> <tr> <td>底板材コーナーピース底板補強材</td> <td>ステンレス鋼板</td> <td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td> <td>JIS G 4305のSUS430</td> </tr> <tr> <td></td> <td>アルミニウム板</td> <td>JIS H 4000 (A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装被膜 合被膜 JIS H 8601 (AA15) JIS H 8602 (B)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鋼材</td> <td>—</td> <td>鋼製又はJIS G 3313にメラミン樹脂接着剤を塗布し、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの</td> </tr> <tr> <td>パッキン材</td> <td colspan="3">塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性、気密性を有するもの</td> </tr> <tr> <td>アンカー材取手</td> <td colspan="3">鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの 黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出材・合金鋼鉄製、ステンレス鋼製、ステンレス製等 ステンレス鋼材、アルミニウム押出材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする</td> </tr> <tr> <td>錠</td> <td colspan="3">黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする 錠錠・開錠は、錠又は開閉ハンドル式とする</td> </tr> <tr> <td>蓋の耐荷重性能</td> <td colspan="3">蓋中央部が荷重P=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の開口寸法の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値の1/2倍以上であること。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋付寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) 耐荷重試験 試験片は、建物用とし、600mm角程度、検査法は、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四角を支持させ、蓋の中央部に450mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後に、その後試験片が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。</td> </tr> </table>	材質	寸法 (mm)	形式	備考	・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ※ 600×600	・ 一軸形 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 壁付き	密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。 (品質・性能)				部材名	材質	屋内外用	屋内用	受枠材 蓋枠材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出材	JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15			ステンレス製	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度		鋼製	—	標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの	二重蓋の中間	鋼鉄	JIS G 5501のFC150、FC200			その他	塩化ビニル樹脂製等		目地材	黄銅	JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC2602、C2604			ステンレス	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304		底板材コーナーピース底板補強材	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305のSUS430		アルミニウム板	JIS H 4000 (A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装被膜 合被膜 JIS H 8601 (AA15) JIS H 8602 (B)	—		鋼材	—	鋼製又はJIS G 3313にメラミン樹脂接着剤を塗布し、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの	パッキン材	塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性、気密性を有するもの			アンカー材取手	鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの 黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出材・合金鋼鉄製、ステンレス鋼製、ステンレス製等 ステンレス鋼材、アルミニウム押出材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする			錠	黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする 錠錠・開錠は、錠又は開閉ハンドル式とする			蓋の耐荷重性能	蓋中央部が荷重P=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の開口寸法の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値の1/2倍以上であること。			受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋付寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) 耐荷重試験 試験片は、建物用とし、600mm角程度、検査法は、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四角を支持させ、蓋の中央部に450mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後に、その後試験片が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。				10	手すり	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径 (mm)</th> <th>取付箇所</th> </tr> <tr> <td>・ 集成材</td> <td>・ クリアラッカー</td> <td>・ 35・45</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ステンレスパイプ</td> <td>○ HL程度</td> <td></td> <td>2B~7</td> </tr> <tr> <td>・ 鋼製パイプ</td> <td>・ S O P</td> <td>・ E P - G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ビニル製ハンドル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	材質	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所	・ 集成材	・ クリアラッカー	・ 35・45		○ ステンレスパイプ	○ HL程度		2B~7	・ 鋼製パイプ	・ S O P	・ E P - G		・ ビニル製ハンドル				11	天井見切り縁等	壁及び下がり壁と天井の取合いの貫通縁(天井見切縁、下がり壁見切縁)の材質 ※ アルミニウム製製品 ○ ビニル製製品	12	視覚障害者用床 タイル (視覚障害者誘導 用ブロック)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">屋内</td> <td>・ 塩化ビニル製</td> <td>※ 300×300</td> <td>・ 7.0</td> </tr> <tr> <td>・ セラミックタイル</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ レジコンタイル製</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ コンクリート製</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">屋外</td> <td>○ セラミックタイル</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ レジコンタイル製</td> <td>※ 300×300</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ コンクリート製</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251による	施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	屋内	・ 塩化ビニル製	※ 300×300	・ 7.0	・ セラミックタイル	※ 300×300	・	・ レジコンタイル製	※ 300×300	・	・ コンクリート製			屋外	○ セラミックタイル	※ 300×300	・	・ レジコンタイル製	※ 300×300	・	・ コンクリート製			13	鉄筋	8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.1) (表5.2.1)	14	溶接金網	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ S D 2 9 5 A</td> <td>※ D 1 6 以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ S D 3 4 5</td> <td>※ D 1 9 以上</td> <td></td> </tr> </table>	種類	呼び名	備考	※ S D 2 9 5 A	※ D 1 6 以下		※ S D 3 4 5	※ D 1 9 以上		15	鉄筋の継手及び定着	8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.2)	16	8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.3.4)	8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.3.4)
		材質	寸法 (mm)	形式	備考																																																																																																																																																						
		・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ※ 600×600	・ 一軸形 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 壁付き																																																																																																																																																						
		密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。 (品質・性能)																																																																																																																																																									
		部材名	材質	屋内外用	屋内用																																																																																																																																																						
		受枠材 蓋枠材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出材	JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15																																																																																																																																																							
			ステンレス製	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度																																																																																																																																																						
			鋼製	—	標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの																																																																																																																																																						
		二重蓋の中間	鋼鉄	JIS G 5501のFC150、FC200																																																																																																																																																							
			その他	塩化ビニル樹脂製等																																																																																																																																																							
目地材	黄銅	JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC2602、C2604																																																																																																																																																									
	ステンレス	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304																																																																																																																																																									
底板材コーナーピース底板補強材	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305のSUS430																																																																																																																																																								
	アルミニウム板	JIS H 4000 (A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装被膜 合被膜 JIS H 8601 (AA15) JIS H 8602 (B)	—																																																																																																																																																								
	鋼材	—	鋼製又はJIS G 3313にメラミン樹脂接着剤を塗布し、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの																																																																																																																																																								
パッキン材	塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性、気密性を有するもの																																																																																																																																																										
アンカー材取手	鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの 黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出材・合金鋼鉄製、ステンレス鋼製、ステンレス製等 ステンレス鋼材、アルミニウム押出材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする																																																																																																																																																										
錠	黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする 錠錠・開錠は、錠又は開閉ハンドル式とする																																																																																																																																																										
蓋の耐荷重性能	蓋中央部が荷重P=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の開口寸法の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値の1/2倍以上であること。																																																																																																																																																										
受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋付寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) 耐荷重試験 試験片は、建物用とし、600mm角程度、検査法は、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四角を支持させ、蓋の中央部に450mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後に、その後試験片が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。																																																																																																																																																											
材質	表面仕上げ	直径 (mm)	取付箇所																																																																																																																																																								
・ 集成材	・ クリアラッカー	・ 35・45																																																																																																																																																									
○ ステンレスパイプ	○ HL程度		2B~7																																																																																																																																																								
・ 鋼製パイプ	・ S O P	・ E P - G																																																																																																																																																									
・ ビニル製ハンドル																																																																																																																																																											
施工箇所	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)																																																																																																																																																								
屋内	・ 塩化ビニル製	※ 300×300	・ 7.0																																																																																																																																																								
	・ セラミックタイル	※ 300×300	・																																																																																																																																																								
	・ レジコンタイル製	※ 300×300	・																																																																																																																																																								
	・ コンクリート製																																																																																																																																																										
屋外	○ セラミックタイル	※ 300×300	・																																																																																																																																																								
	・ レジコンタイル製	※ 300×300	・																																																																																																																																																								
	・ コンクリート製																																																																																																																																																										
種類	呼び名	備考																																																																																																																																																									
※ S D 2 9 5 A	※ D 1 6 以下																																																																																																																																																										
※ S D 3 4 5	※ D 1 9 以上																																																																																																																																																										

16	コンクリートの気乾 単位容積質量による 種類及び強度等	8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.2.1~4)	17	セメント	<table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 (F_c)</th> <th>スランプ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※ 普通コンクリート [N/mm²]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 2.4</td> <td>※ 標準仕様書表6.2.2による</td> <td>※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)</td> </tr> <tr> <td>○ 2.1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	設計基準強度 (F _c)	スランプ (cm)	適用箇所	※ 普通コンクリート [N/mm ²]			※ 2.4	※ 標準仕様書表6.2.2による	※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)	○ 2.1			18	型枠	8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.8.2)	19	無筋コンクリート	8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.14.1)	20	床コンクリート 直均し仕上げ	仕上げの平たんさは、図示以外下記による (8.1.4) (表8.1.5)	21	あと地エンカー	6章内装改修工事 経年劣化天井下地及び8章附帯改修工事にかかる部分は除き、下記による あと地エンカーの確認試験 ※ 行う 確認強度 () ・ 行わない	22	トイレブース	<table border="1"> <tr> <th>表面材の材料</th> <th>出部</th> <th>ドアエッジ</th> </tr> <tr> <td></td> <td>形状</td> <td>材質</td> </tr> <tr> <td>※ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td>※ 幅木タイプ</td> <td>※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材</td> </tr> </table>	表面材の材料	出部	ドアエッジ		形状	材質	※ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板	※ 幅木タイプ	※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材
		設計基準強度 (F _c)			スランプ (cm)	適用箇所																																			
		※ 普通コンクリート [N/mm ²]																																							
		※ 2.4			※ 標準仕様書表6.2.2による	※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)																																			
		○ 2.1																																							
		表面材の材料			出部	ドアエッジ																																			
					形状	材質																																			
		※ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板			※ 幅木タイプ	※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材																																			

23	扇形機器	・ 日本製電機 同等 移動予定の調理器具は、指定場所に設置すること	24	特殊浴槽	・ 沐浴ユニット 水栓共 コンビウィズ 沐浴ユニットM22 同等	25	シャワーユニット	・ 8000×900W 水栓 膝水トラップ 換気グリル 照明器具共 換気扇は設備工事 TOTO 0988Lタイプ 同等	26	人工ホールバー	・ 玄関ポーチ 天井部 人工ホールバー30×100H100 ABC商會 アースウッドカオス同等	27	道具	・ 検査器具 ひかりのくに 特なかよしランド標準型 同等 ・ 砂場種 木製 2m×2.0m ひかりのくに W-11710 同等	28	倉庫	・ 防火仕様 ヨドコウ ラヴィージュII 豪雪型 YKQ-2652 豪庫 同等 結露軽減材付壁紙 隠セット共	29	砂場屋根	・ ヨドコウ ヨドカーポ KFC5 積雪荷重3000N/m ² 同等	30	道具入れ	・ ヨドコウ エルモシャッター 豪雪型 L00U-2218HD 同等	31	フェンス	・ H1.2m 新日スチール工業 UNフェンス 同等 ・ 図示による 参考：新日スチール工業 PCフェンス 目隠しフェンス (XAブラインド) 同等	32	地耐力の確認	・ 以下の施工に先立ち、地盤の長期地耐力が、以下の値以上であることを スウェーデン式サウンディング試験により確認すること。 玄関ポーチ 試験箇所数：1か所 (長期地耐力60KN/m ²) 倉庫 試験箇所数：1か所 (長期地耐力50KN/m ²) 砂場屋根 試験箇所数：1か所 (長期地耐力50KN/m ²)	33	土間、壁の コンクリート施工	・ コンクリートはJIS A5308レディミキストコンクリートを使用する。 コンクリート強度は右記による。 床コンクリート 18N/m ² 土間、壁 21N/m ² SL16
----	------	--------------------------------------	----	------	----------------------------------	----	----------	--	----	---------	---	----	----	--	----	----	---	----	------	---	----	------	------------------------------------	----	------	---	----	--------	---	----	-------------------	---

校閲	藤本	設計	坂本	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)	図面番号 A-07								
							御注文先 三原市殿	御承認	記事	月日 . . .	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	図面名称 建築改修工事特記仕様書 7	縮尺 —

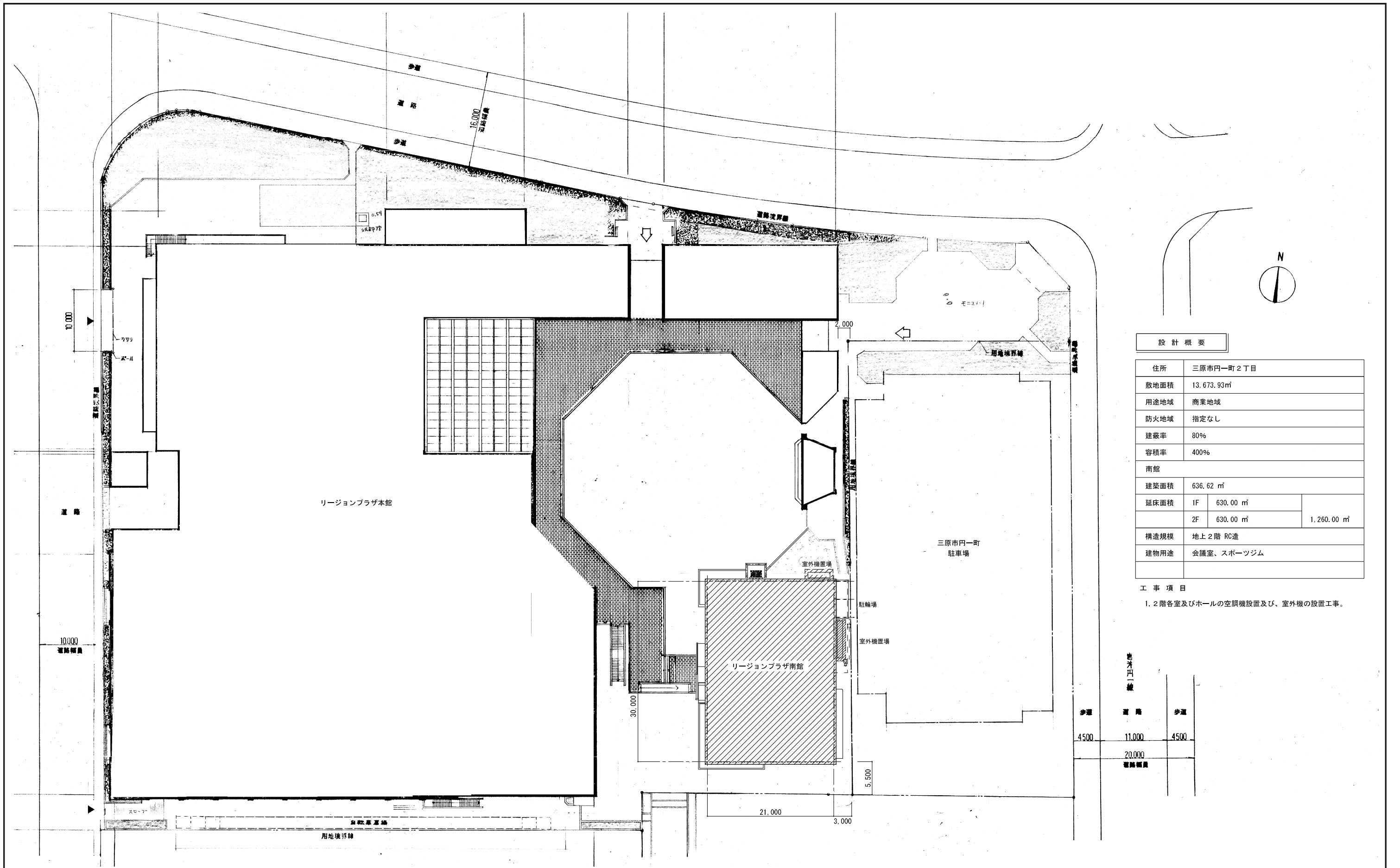
2.1 排水管 (2.1.2.1, 2.1.2.2)	排水管材料	材質	管の種類	形状	呼び径	備考
	・遠心力鉄筋コンクリート管	※外圧管(1種)	・自形管	※図示		
2 排水側ふた (2.1.2.1)	排水側ふた	材質	用途	適用荷重	形状	備考
	・鋼製マンホールふた	・水封形 ・防鳥密閉形(バックキンス)	・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・受枠付き、ボルト固定	・凹凸形	左記以外の品質等は(公社) 変質鋼和衛生工学会 SHASE-S209による
3 グレーチング (2.1.2.1)	グレーチング	材質	用途	適用荷重	形状	備考
	・鋼製マンホールふた	・鋼製マンホールふた	・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・受枠付き、ボルト固定	・凹凸形	

2.2 舗床 (2.2.2.3.5) (表22.2.1)	舗床	種類	材料	厚さ(mm)	備考
	・舗床	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	・建設汚泥から再生した処理土 ・クラッシュラン ・切込み砂利	※図示	
2.2 路盤 (2.2.3.1, 2.2.3.2) (表22.3.1)	路盤	種類	材料	厚さ(mm)	備考
	・路盤	・クラッシュラン ・粗度調整砕石 ・クラッシュラン	・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰	※図示	
3 アスファルト舗装 (2.2.4.2~6) (表22.4.4)	アスファルト舗装	種類	材料	厚さ(mm)	備考
	・アスファルト舗装	・密結度アスファルト混合物(13) ・粗結度アスファルト混合物(13F) ・超粗結度アスファルト混合物(20)	・再生アスファルト ・再生コンクリート砂	※図示	

2.2 ブロック系舗装 (22.8.2.3)	ブロック系舗装	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
	・普通ブロック(N)	※300角	※60	※砂	・表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し	
2.2 歩道用舗装	歩道用舗装	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
	・普通ブロック(N)	※300角	※60	※砂	・表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し	
2.2 歩道用舗装	歩道用舗装	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
	・普通ブロック(N)	※300角	※60	※砂	・表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し	
2.2 歩道用舗装	歩道用舗装	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
	・普通ブロック(N)	※300角	※60	※砂	・表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し	

2.3 屋上緑化 (2.3.5.2~3)	屋上緑化	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
	・普通ブロック(N)	※300角	※60	※砂	・表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し	
2.3 植栽基盤及び材料	植栽基盤及び材料	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
	・普通ブロック(N)	※300角	※60	※砂	・表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し	
2.3 植栽基盤及び材料	植栽基盤及び材料	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
	・普通ブロック(N)	※300角	※60	※砂	・表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し	

※A3: 70.7%縮小



設計概要

住所	三原市円一町2丁目	
敷地面積	13,673.93㎡	
用途地域	商業地域	
防火地域	指定なし	
建蔽率	80%	
容積率	400%	
南館		
建築面積	636.62㎡	
延床面積	1F 630.00㎡	1,260.00㎡
	2F 630.00㎡	
構造規模	地上2階RC造	
建物用途	会議室、スポーツジム	

工事項目

1. 2階各室及びホールの空調機設置及び、室外機の設置工事。

歩道	4500	11,000	4500
道路	20,000		
道路幅員	20,000		

御注文先	三原市殿	御承認	記事	月日	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二 1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲  設計 	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)	図面番号 A-09
図面名称 配置図										
縮尺 1/400										

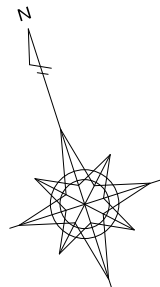
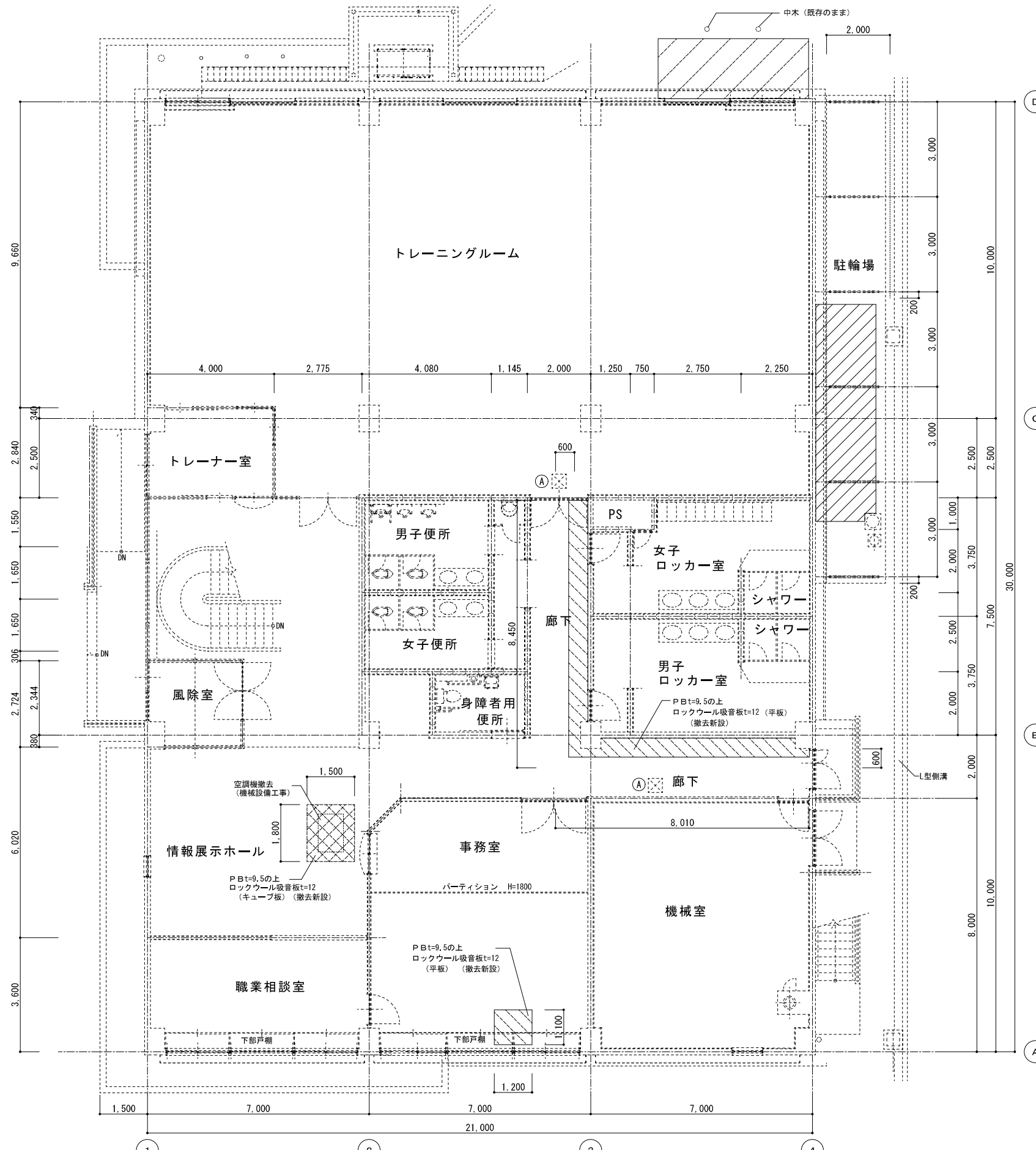
※A3: 70.7%縮小

付近見取図



リージョンプラザ南館

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-9	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲  設計 	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事) 図面名称 付近見取図 設計年月日 2021.06	図面番号 A-10 縮尺 1/****
------	------	-----	--	----	----	---	---	--	--	------------------------

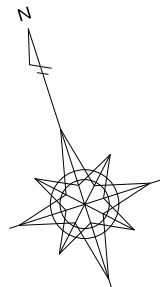
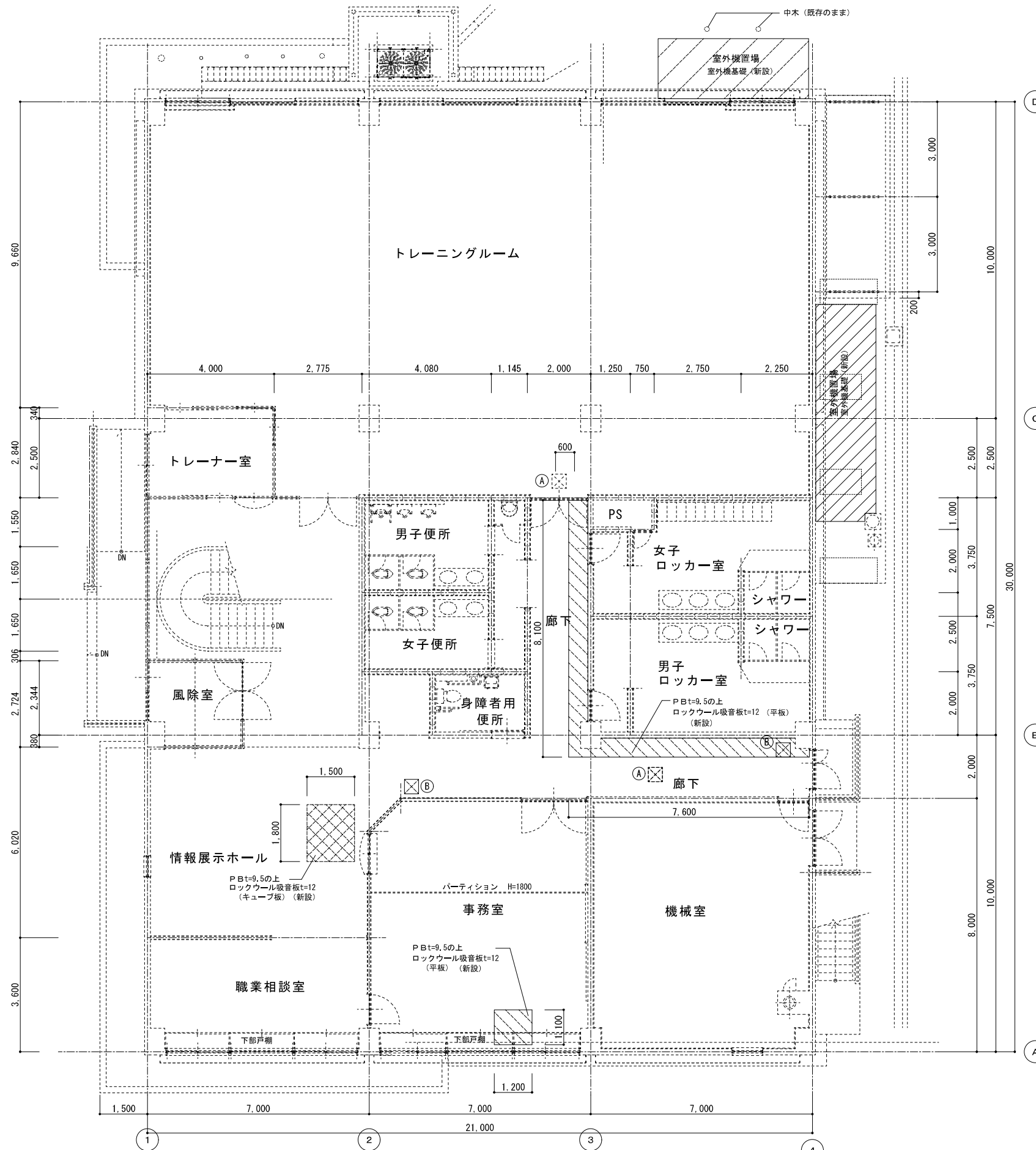


- 凡例**
- (A) 既存天井点検口 450角 (既存のまま)
-
- 植栽部改修範囲
 - 天井改修範囲 (撤去新設)
 - 自転車置き場床改修範囲 (撤去)
 - 空調機撤去による天井改修範囲 (撤去新設)
- ※ 天井改修範囲は既存ボード割付に合わせて改修する。

- 天井仕上**
- 廊下 事務室: LGS下地 (既存のまま)
 - PBt=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 (平板) (撤去新設) CH=2740
 - 塩ビ天井廻り縁 (新設)
 - 情報展示ホール: LGS下地 (撤去新設)
 - PBt=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 (キューブ板) (撤去新設) CH=2740
 - 塩ビ天井廻り縁 (既存のまま)
- ※ ロックウール吸音板は不燃とする

御注文先	三原市殿	御承認	記事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲 藤本 設計 坂本	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事) 図面名称 改修前 1階平面図 設計年月日 2021.06	図面番号 A-11 縮尺 1/100
------	------	-----	----	---	---	------------------	---	-----------------------

※A3: 70.7%縮小



- 凡例**
- A 既存天井点検口 450角 (既存のまま)
 - B アルミ天井点検口 450角 (新設)
 - ▨ 植栽部改修範囲
 - ▧ 天井改修範囲 (新設)
 - ▩ 自転車置き場床改修範囲 (新設)
 - 空調機撤去による天井改修範囲 (新設)
- ※ 天井改修範囲は既存ボード割付に合わせて改修する。

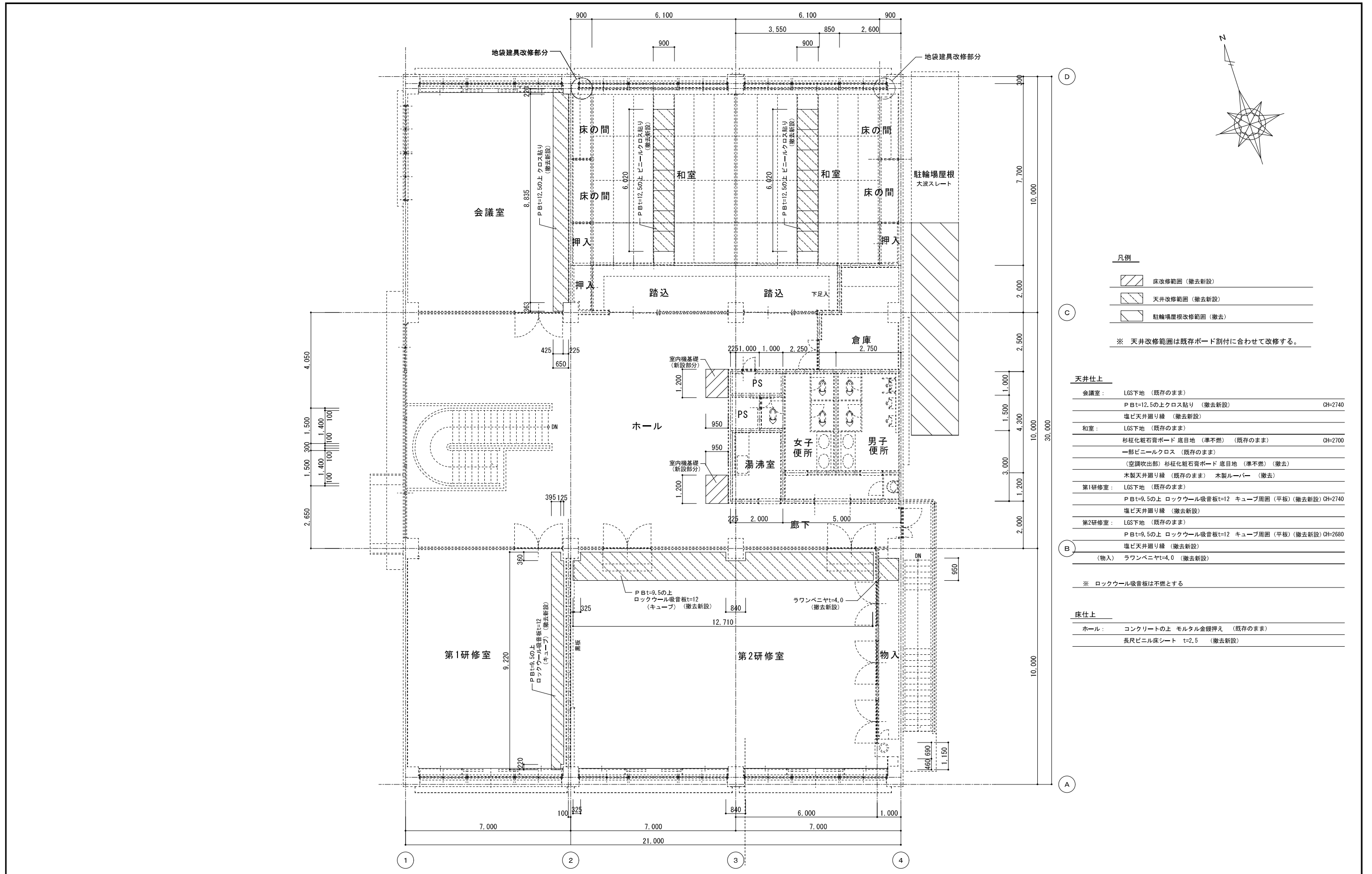
天井仕上

廊下 事務室:	LGS下地 (既存のまま)	
	P B t=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 (平板) (新設)	CH=2740
	塩ビ天井廻り縁 (新設)	
情報展示ホール:	LGS下地 (新設)	
	P B t=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 (キューブ板) (新設)	CH=2740
	塩ビ天井廻り縁 (既存のまま)	

※ ロックウール吸音板は不燃とする

御注文先	三原市殿	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲 藤本 設計 坂本	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事) 図面名称 改修後 1階平面図 設計年月日 2021.06	図面番号 A-12 縮尺 1/100
------	------	-----	----	----	---	---	------------------	---	-----------------------

※A3 : 70.7%縮小



凡例

- 床改修範囲 (撤去新設)
- 天井改修範囲 (撤去新設)
- 駐輪場屋根改修範囲 (撤去)

※ 天井改修範囲は既存ボード割付に合わせて改修する。

天井仕上

会議室:	LGS下地 (既存のまま)	
	PBt=12.5の上クロス貼り (撤去新設)	CH=2740
	塩ビ天井廻り縁 (撤去新設)	
和室:	LGS下地 (既存のまま)	
	杉珪化珪石石膏ボード 底目地 (準不燃) (既存のまま)	CH=2700
	一部ビニールクロス (既存のまま)	
	(空調吹出部) 杉珪化珪石石膏ボード 底目地 (準不燃) (撤去)	
	木製天井廻り縁 (既存のまま) 木製ルーバー (撤去)	
第1研修室:	LGS下地 (既存のまま)	
	PBt=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 キューブ周囲 (平板) (撤去新設)	CH=2740
	塩ビ天井廻り縁 (撤去新設)	
第2研修室:	LGS下地 (既存のまま)	
	PBt=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 キューブ周囲 (平板) (撤去新設)	CH=2680
	塩ビ天井廻り縁 (撤去新設)	
(物入)	ラワンベニヤt=4.0 (撤去新設)	

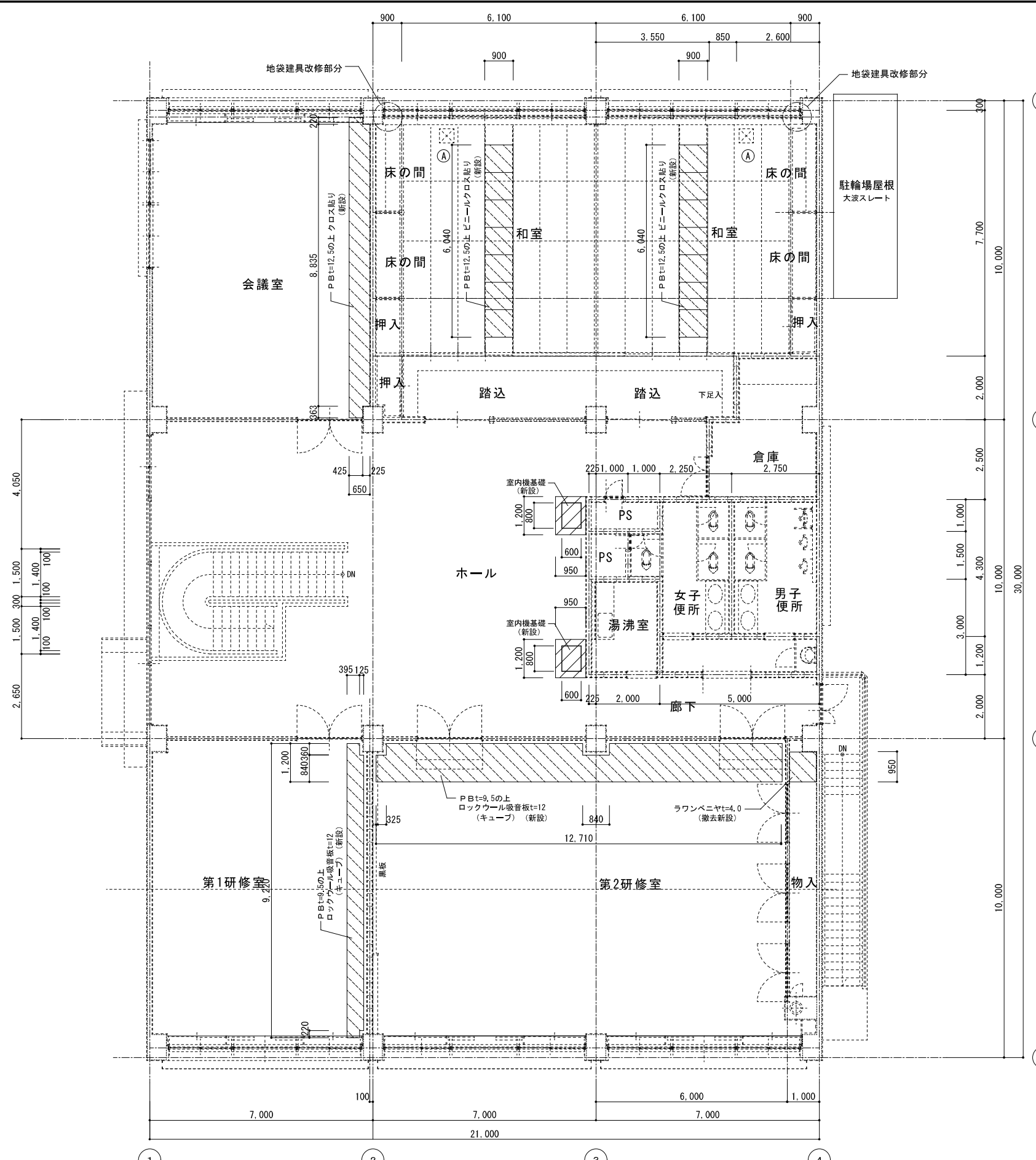
※ ロックウール吸音板は不燃とする

床仕上

ホール:	コンクリートの上 モルタル金網押え (既存のまま)
	長尺ビニール床シート t=2.5 (撤去新設)

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出区 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二 1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲  設計 	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事) 図面名称 改修前 2階平面図 設計年月日 2021.06	図面番号 A-13 縮尺 1/100
------	------	-----	--	----	----	---	---	--	---	-----------------------

※ A3 : 70.7%縮小



- 凡例**
- 床改修範囲 (新設)
 - 天井改修範囲 (新設)
 - アルミ天井点検口 450角 (新設)
- ※ 天井改修範囲は既存ボード割付に合わせて改修する。

天井仕上

会議室:	LGS下地	
	PBt=12.5の上クロス貼り (新設)	Oh=2740
	塩ビ天井廻り縁 (新設)	
和室:	LGS下地 (既存のまま)	
	杉柎化粧石膏ボード 底目地 (準不燃) (既存のまま)	Oh=2700
	一部ビニールクロス (既存のまま)	
	(空調吹出部) ビニールクロス (準不燃) (新設)	
	木製天井廻り縁 (既存のまま)	
第1研修室:	LGS下地 (既存のまま)	
	PBt=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 キューブ周囲 (平板)	Oh=2740
	塩ビ天井廻り縁	
第2研修室:	LGS下地 (既存のまま)	
	PBt=9.5の上 ロックウール吸音板t=12 キューブ周囲 (平板)	Oh=2680
	塩ビ天井廻り縁	
(物入)	ラワンベニヤt=4.0	

※ ロックウール吸音板は不燃とする

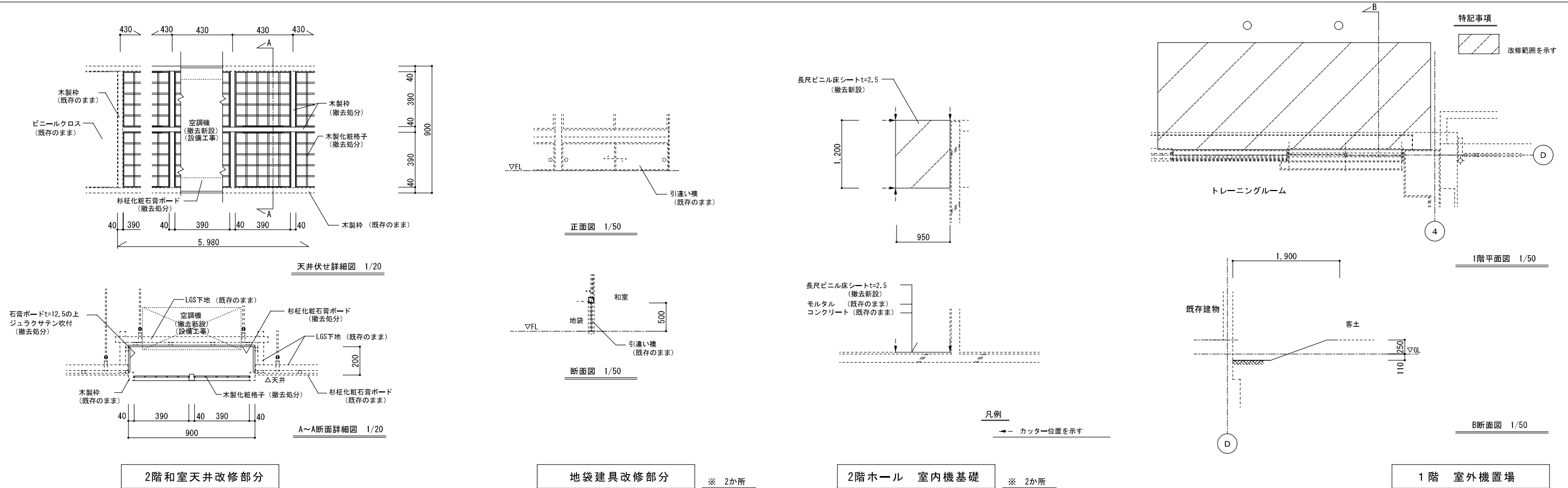
床仕上

ホール:	コンクリートの上 モルタル金鍍押え (既存のまま)
	長尺ビニル床シート t=2.5 (新設)
	コンクリート基礎の上 モルタル金鍍押えt=30 EP塗装 (新設)

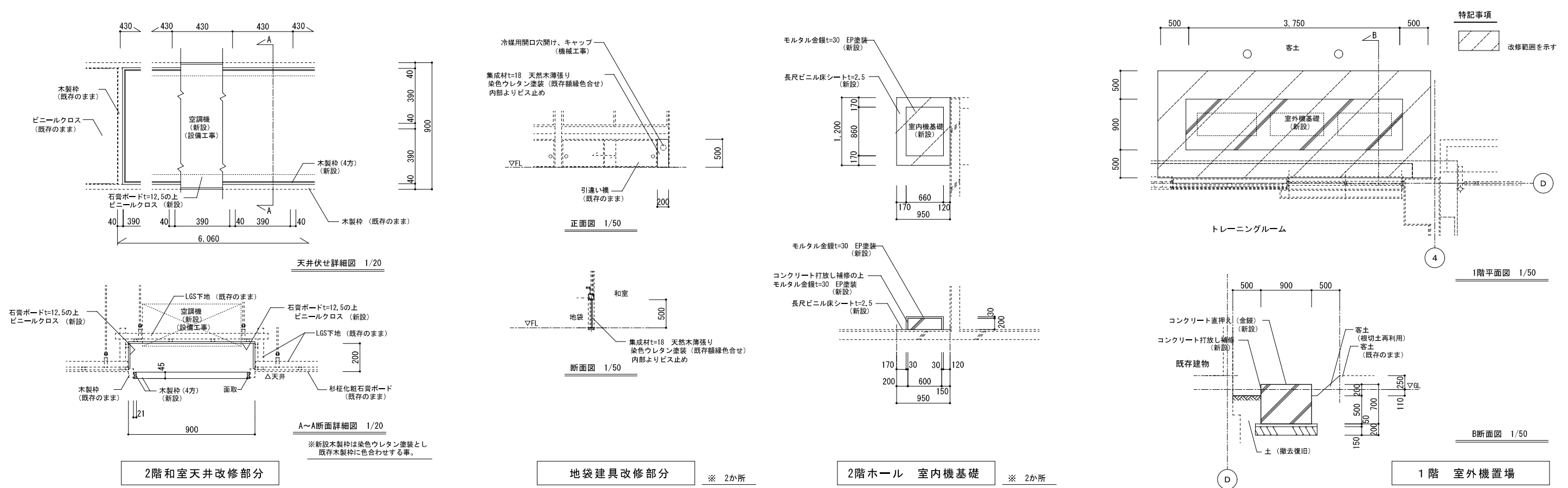
御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二 1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 設計	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事) 図面名称 改修後 2階平面図 設計年月日 2021.06	図面番号 A-14 縮尺 1/100
------	------	-----	--	----	----	---	---	----------	--	-----------------------

※A3: 70.7%縮小

改修前



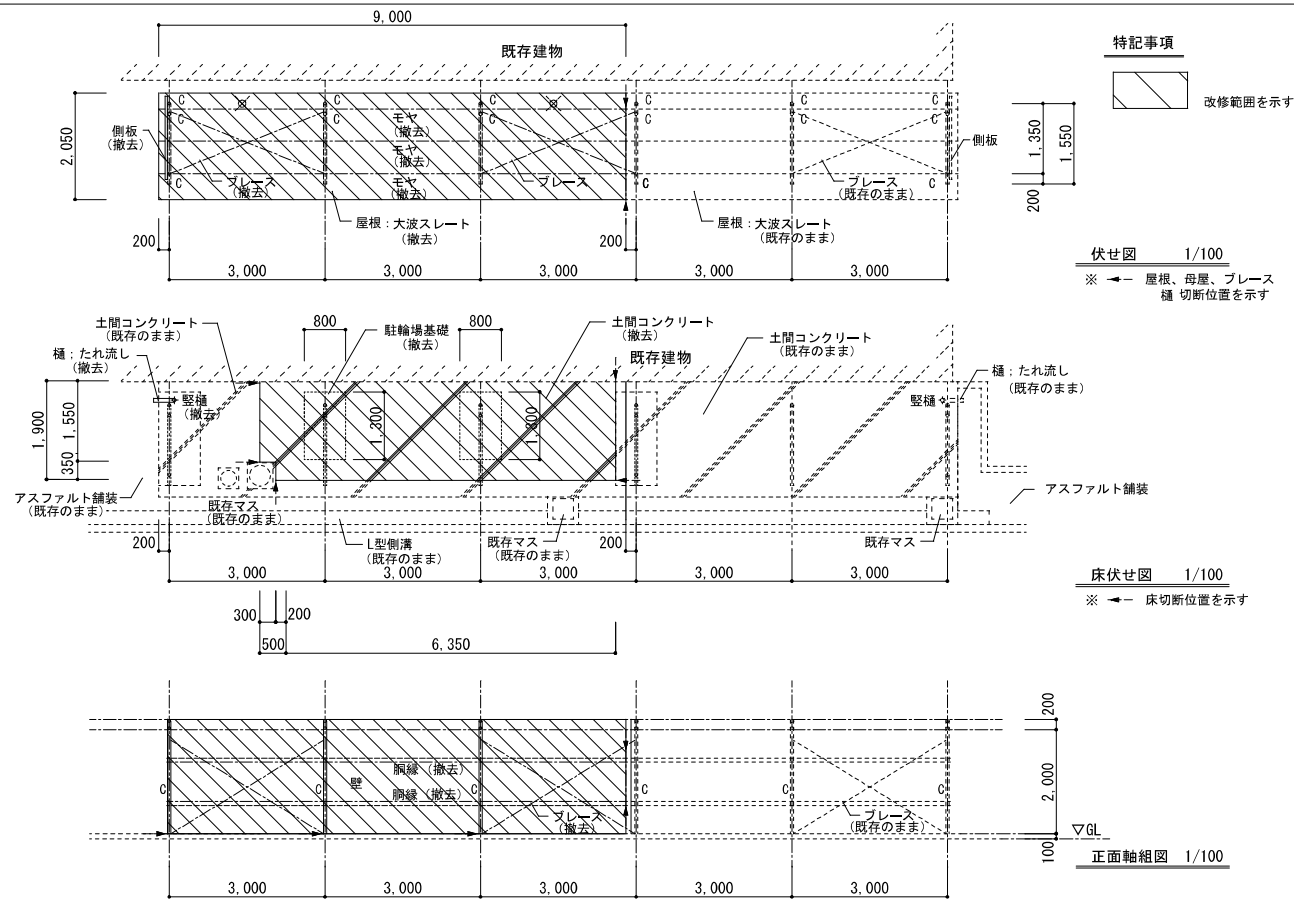
改修後



御注文先	三原市殿	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲 藤本 設計 坂本	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)	図面番号 A-15
										図面名称 詳細図	縮尺 1/30 1/50

※A3 : 70.7%縮小

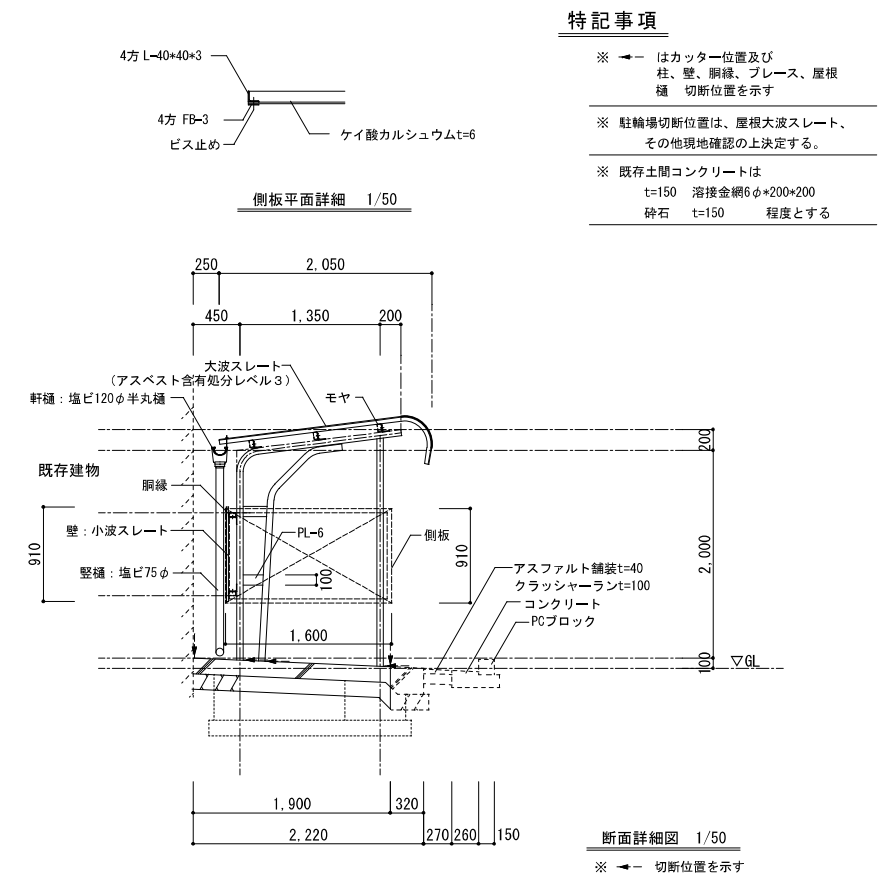
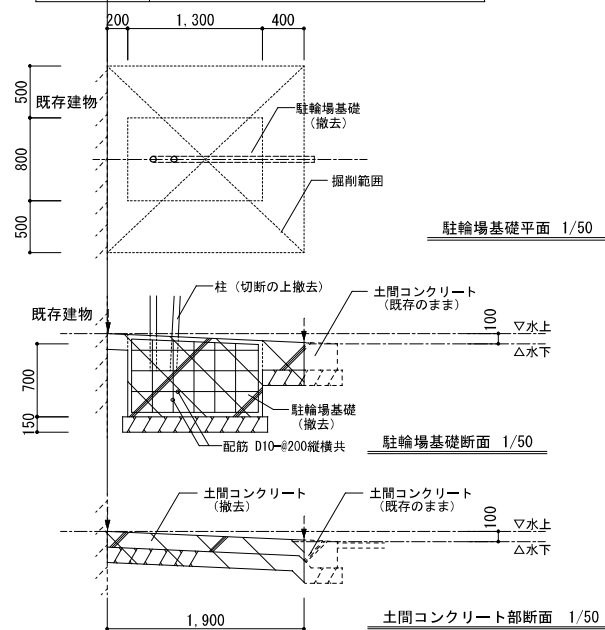
改修前



部材表

C	60.5φ
モヤ 胴縁	C-70*40*25*1.6 受け L-70*70*6 L=100
ブレース	9φ ガセットPL-6*100*100 PL-6*40*150 1-M12 ターンバックル付

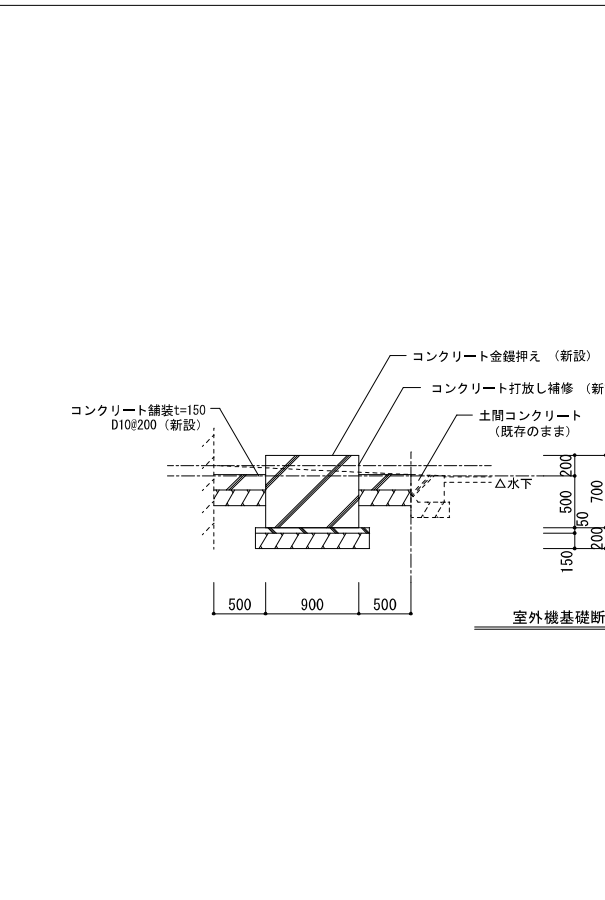
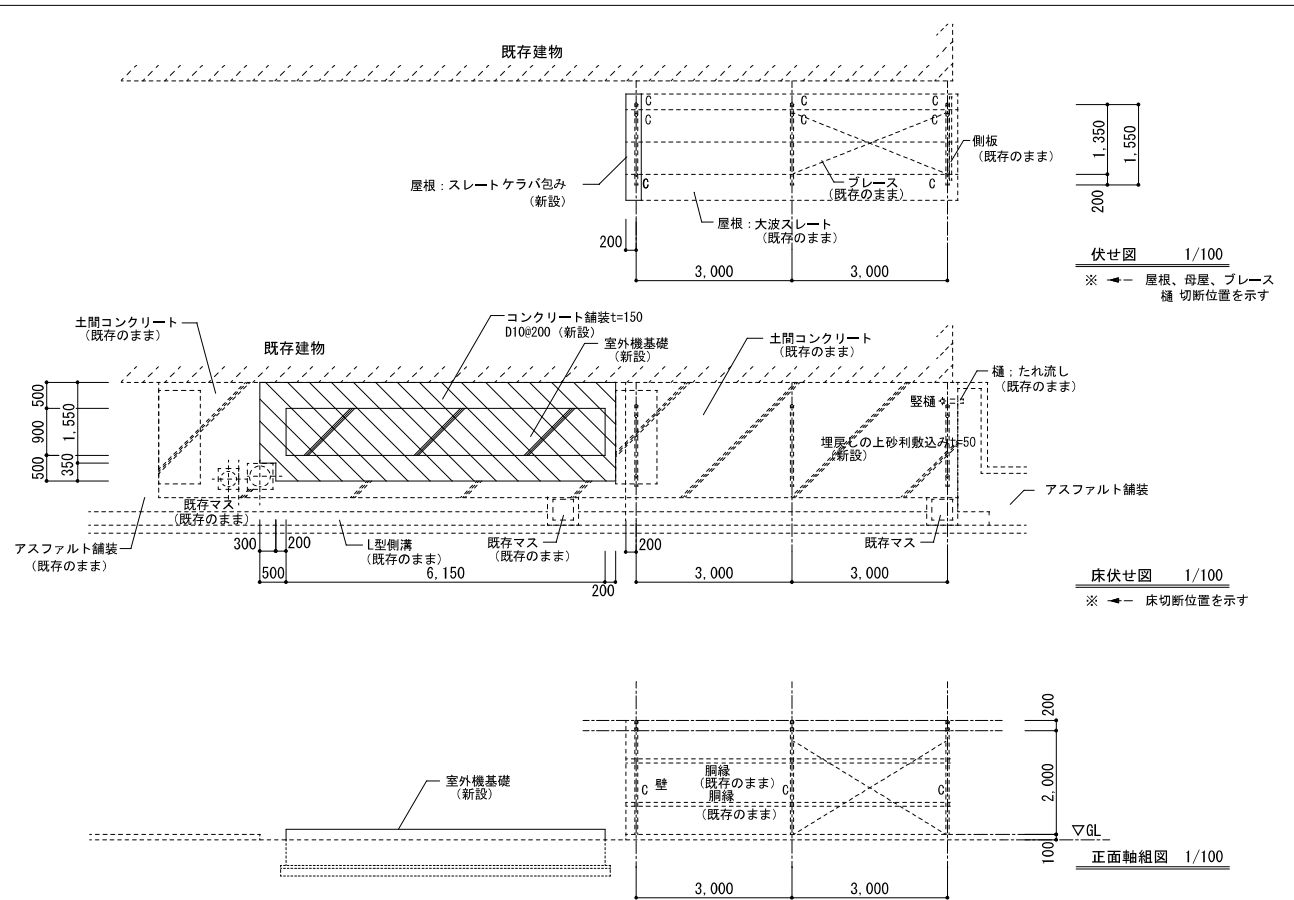
ターナックル 9φ
ガセットPL PL-6*40*150



特記事項

- ※ ← はカッター位置及び柱、壁、胴縁、ブレース、屋根種 切断位置を示す
- ※ 駐輪場切断位置は、屋根大波スレート、その他現地確認の上決定する。
- ※ 既存土間コンクリートは t=150 溶接金網6φ*200*200 砕石 t=150 程度とする

改修後

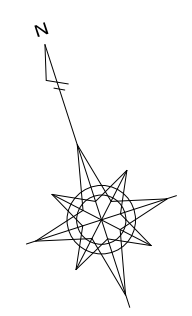
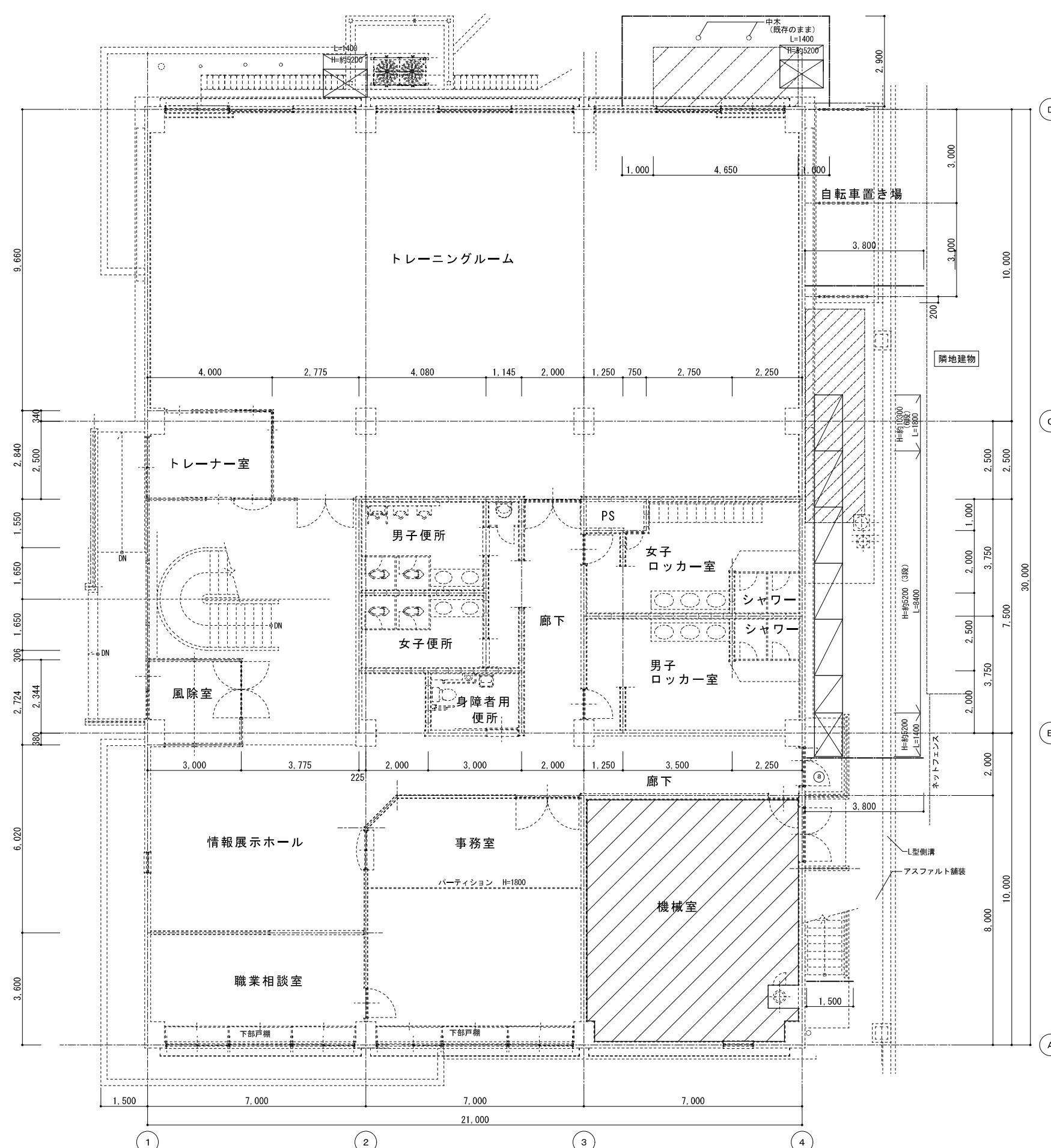


特記事項

- ※ 既存駐輪場鉄骨切断部分筋止めの上SOP塗装 基礎柱が残る柱内部はモルタル充填とする
- ※ 軒縁は切断後水勾配確認、調整の上、切断部は小口塞ぎを設置する事。

御注文先	三原市殿	御承認	月日	中電技術コンサルタント株式会社	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号	校閲	藤本	工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)	図面番号	A-16
				広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	設計	坂本	図面名称	駐輪場 室外機置場詳細図	縮尺	1/30 1/50
					1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫			設計年月日	2021.06		

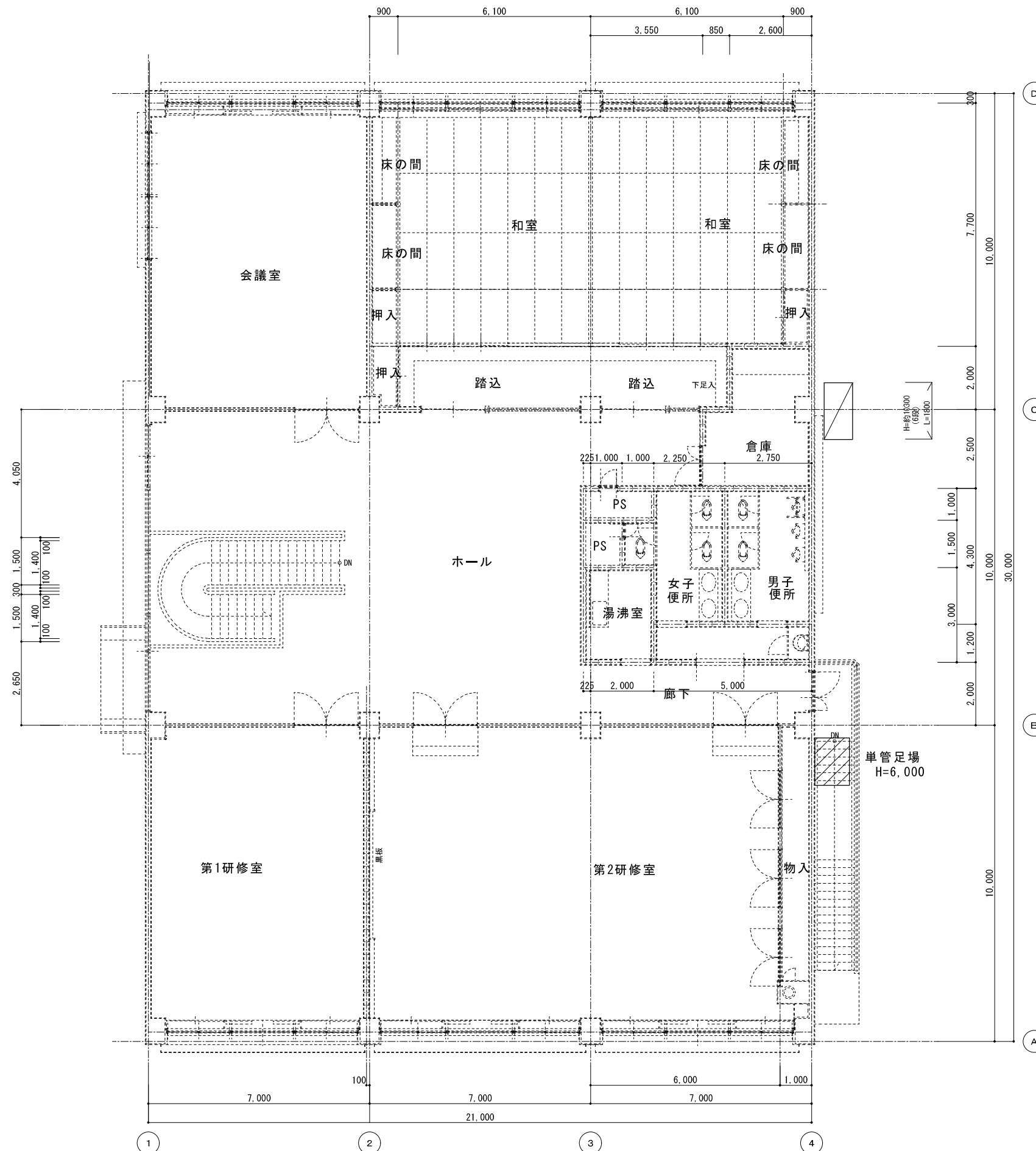
※A3: 70.7%縮小





- 凡例**
- 外部足場
枠組本足場W=900・外部用(壁ツナギ要)
安全手すり・足場板・階段・作業床幅木付
 - 外部足場
単管足場W=900・外部用(壁ツナギ要)
安全手すり・足場板・作業床幅木付
 - ガードフェンスを示す
 - 足場範囲を示す(枠組み棚足場)
- 特記事項**
- ※ ④ 部出入口が使用できるようにする事

御注文先	三原市殿	御承認	記事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲 藤本 設計 坂本	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事) 図面名称 仮設計画図 1階平面図 設計年月日 2021.06	図面番号 A-17 縮尺 1/100
------	------	-----	----	---	---	------------------	--	-----------------------

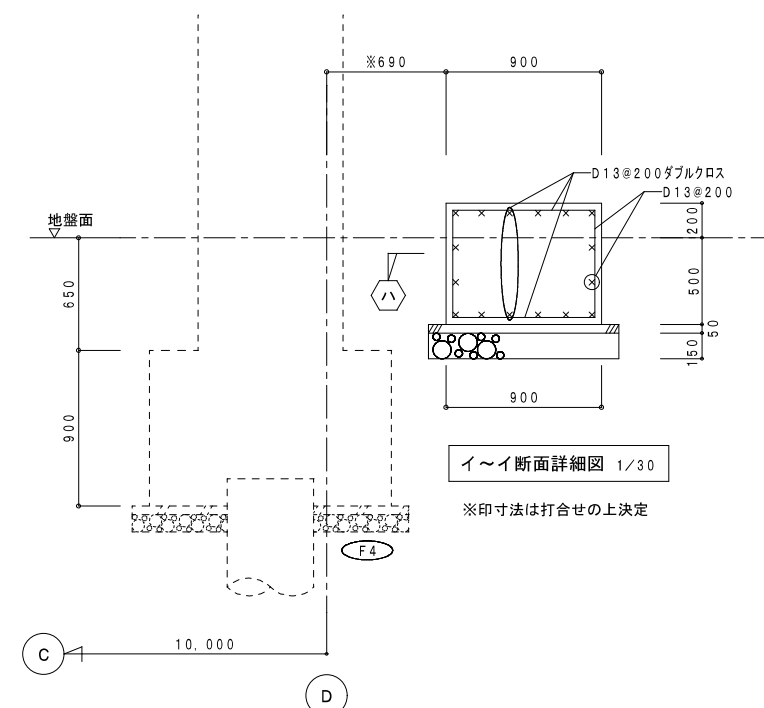
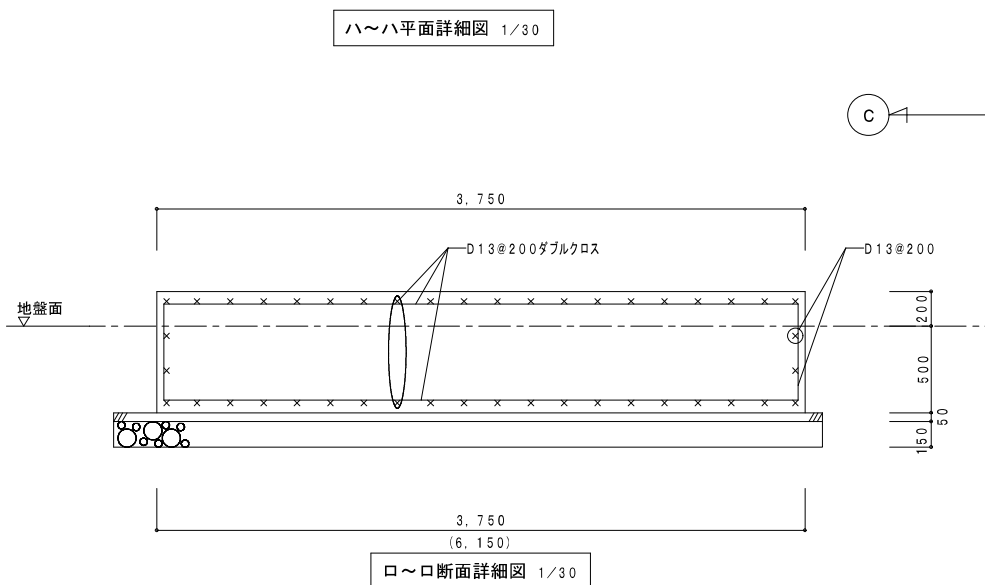
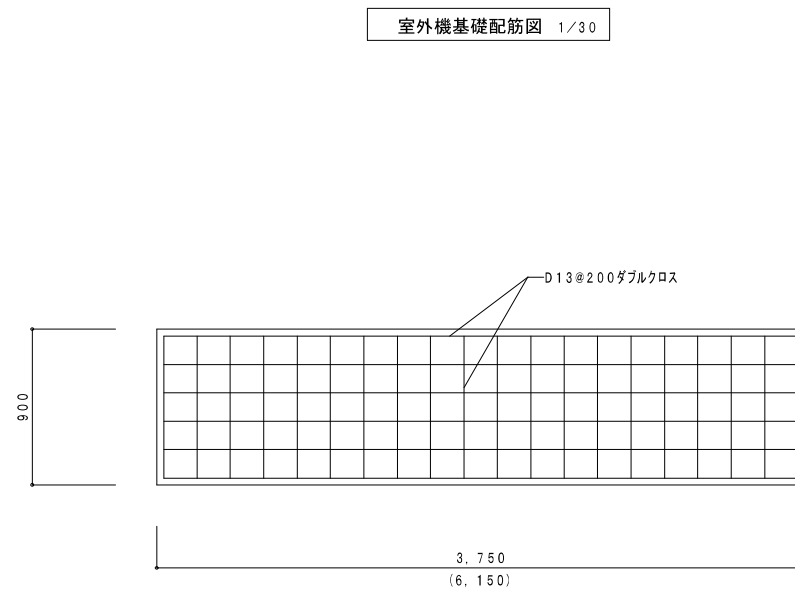
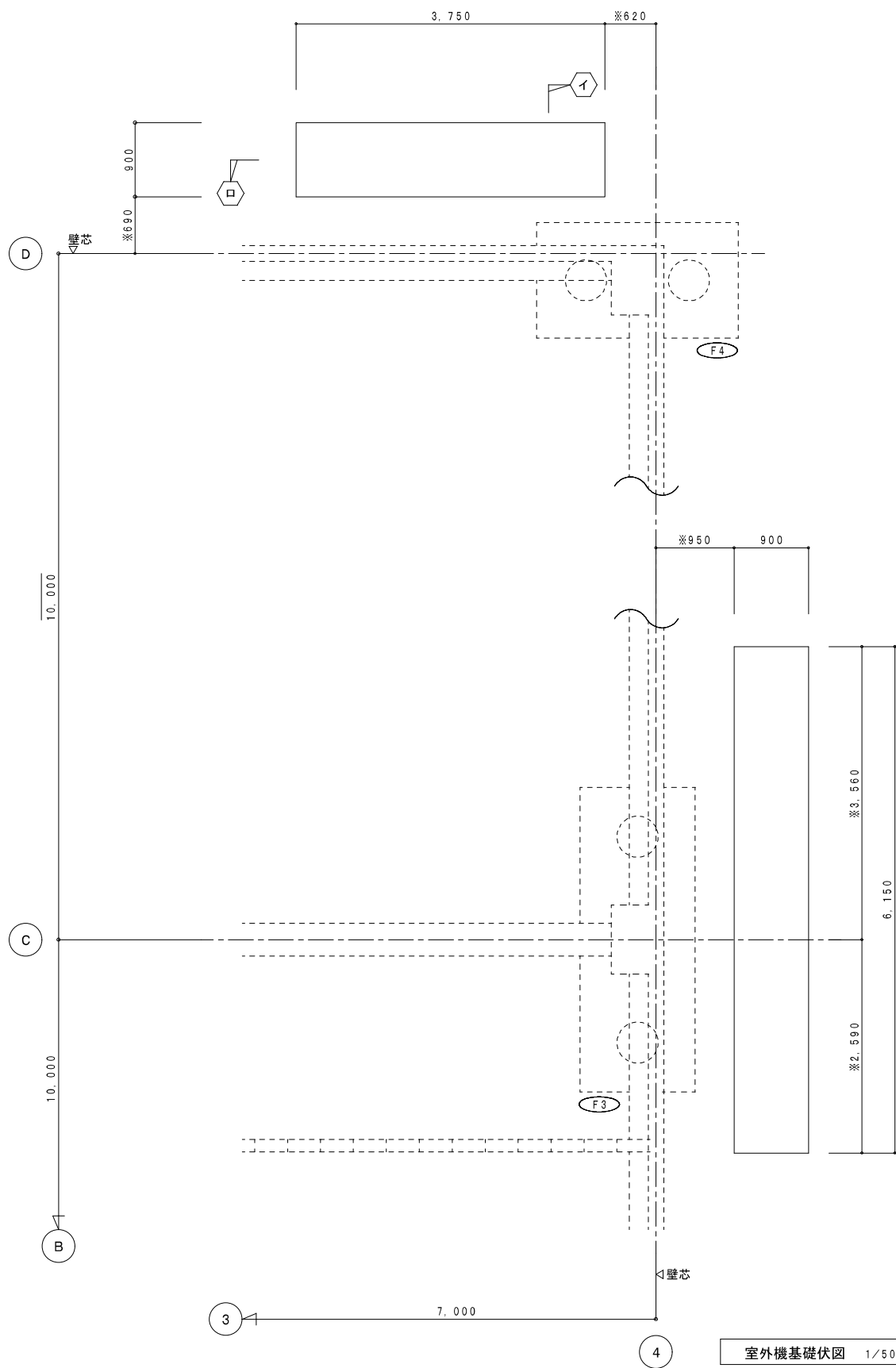
※A3 : 70.7%縮小



- 凡例**
-  足場範囲を示す (単管足場)
 -  外部足場
枠組木足場W=900・外部用(壁ツナギ要)
安全手すり・足場板・階段・作業床幅木付

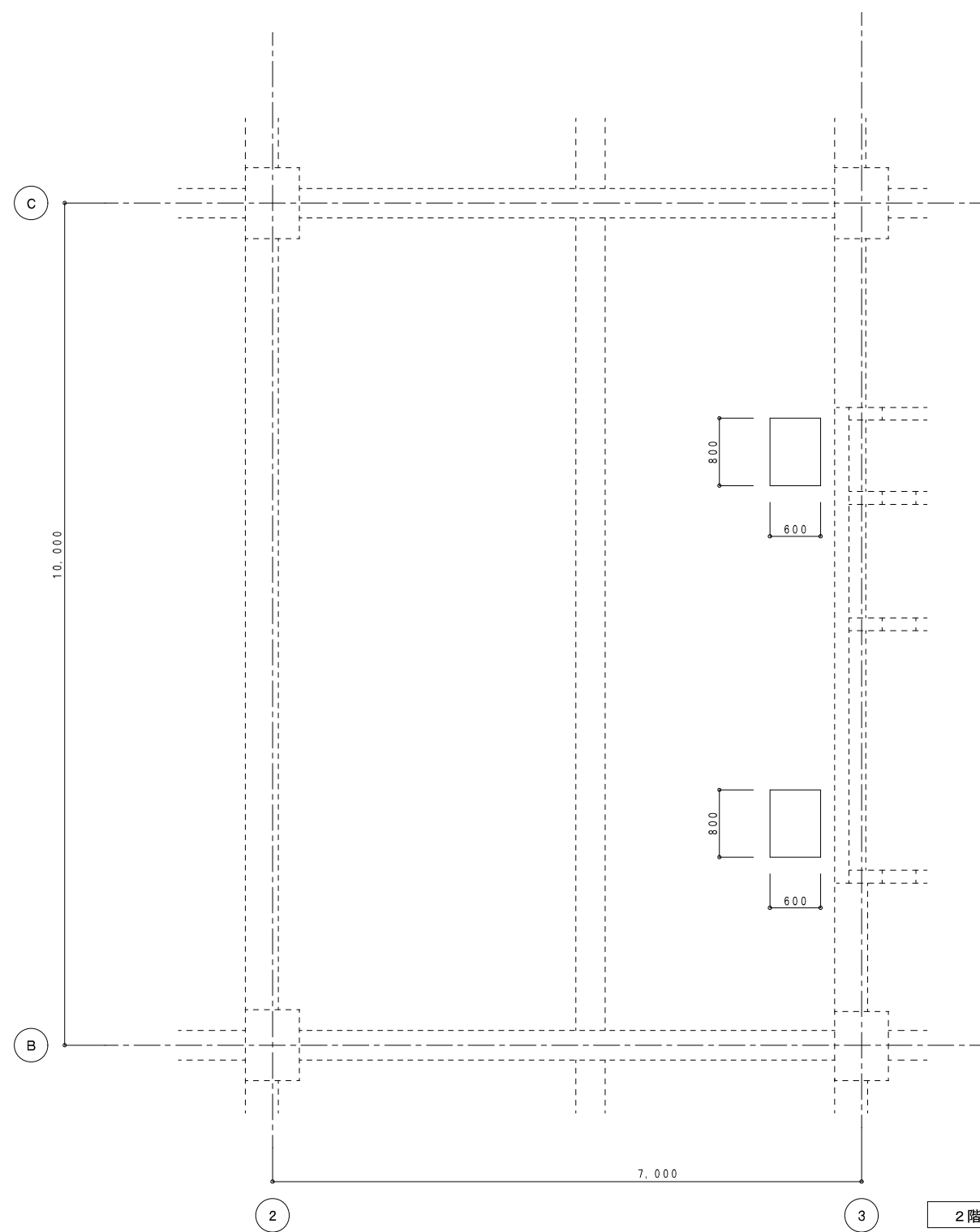
御注文先	三原市殿	御承認	記事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲  設計 	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事) 図面名称 仮設計画図 2階平面図	図面番号 A-18 縮尺 1/100
------	------	-----	----	---	---	--	------------------	--	-----------------------------

※A3 : 70.7%縮小



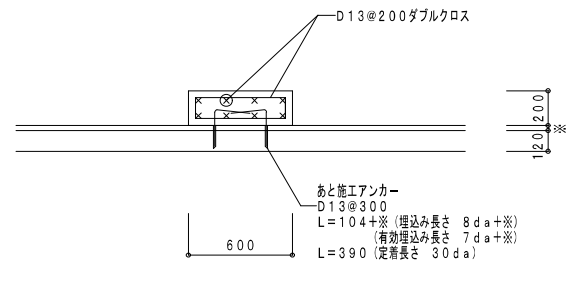
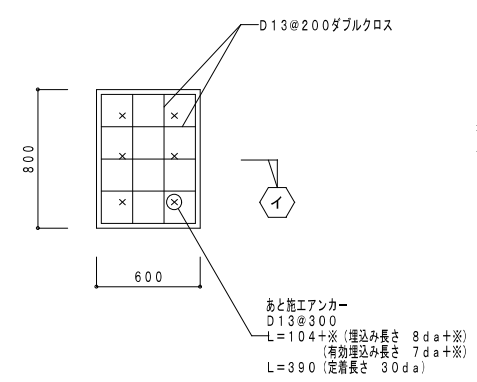
特記事項	
使用材料	
1. 普通コンクリート	$f_c = 21N/mm^2$
2. 鉄筋	SD295A D16以下

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二	1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 (藤本)	設計 (坂本)	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)	図面番号 S-01
												図面名称 1階4通り側室外機基礎配筋図	縮尺 1/50・1/30



2階室内機基礎伏図 1/50

2階室内機基礎配筋図 1/30



イ～イ断面詳細図 1/30

※仕上げ厚確認の上アンカー埋込み長さを調整する。

特記事項	
使用材料	
1. 普通コンクリート	$F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$
2. 鉄筋	SD295A D16以下
3. あと施工アンカー	SD295A

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日		校閲	藤本	工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)	図面番号	S-02
							設計	坂本	図面名称	2階室内機基礎配筋図	縮尺	1/50・1/30
									設計年月日	2021.06		

※A3:70.7%縮小

1. 工事概要
1. 工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)
2. 工事場所 広島県三原市
3. 建物概要
4. 工事種目
5. 指定部分
II. 工事仕様
1. 共通仕様
2. 特記仕様

一般共通事項
1. 施工図等
8. 足場
10. 監督職員事務所
11. 受注者事務所その他
12. 建設発生の処理
13. 非破壊検査
14. 既存躯体への穿孔
15. あと施工アンカー
16. 電気工事士
17. 耐震措置

16. 完成時の提出書類等
(1) 工事完成図書引渡書A4版
(2) 完成図書
(3) 完成図書・施工図面二折り製本A3版製本
(4) 縮小完成図書・施工図面二折り製本A4版製本
(5) 工事写真
(6) 電子成果品(電子納品)CDR
(7) 工事監理図書A4版
(8) 工事概要図書A4版
(9) 諸官庁届出書類一覧表A4版
(10) 運転操作説明書A4版製本・取扱説明書
(11) 展開接続図A3版製本
(12) 保全管理台帳A4版・設備台帳A4版
(13) 型式台帳
※型式台帳は、監督職員が指定する様式で作成する。建物で使用する部材、機器を記入し提出すること。
※建築工事に伴う工事の提出部数は、建築工事に合わせる。
※工事写真は「宮構工事写真作成要領」によるほか監督職員の指示による。
※既存完成図(CADデータ含む)の修正を行う(間仕切り・室名も現状に合わせて修正する)。

一般共通事項
28. 天井仕上げ区分
29. 配線図記号その他
30. 適用区分
31. 呼び線
32. 露出配管の固定保護
33. 屋上・屋側等への設置部材の周囲処理
34. 官公署への手続き
35. 工事現場の表示
36. 交通誘導員
37. 工事中情報共有システム
38. 電子納品
39. 電灯設備
40. 照明器具
41. 照明制御の照度測定等
42. 照明制御装置設定器
43. 多重伝送機(デジタル)送信器
44. 非常照明・誘導灯自己点検送信器
45. 動力設備
46. 構内交換設備
47. 壁掛電話機
48. 構内配電線路
49. 接地極

() 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
(1) EEFL6-20×2は、EEFL6-40を使用してもよい。
(2) EMケーブルの表記は警報用及び同軸ケーブルを除き「EM」を省略する。
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
(1) 風圧力 風速 (V0 = 30 × 32 × 34 m/s) 地表面粗度区分 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)
(2) 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 ()
長さ1m以上の入線しない電線には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。
2.5m以下のサドル及びダクターには保護を行う。
建築物(構造物)に直接設置するプルボックス、各種盤及びダクターには周囲にシール処理を行う。
工事の着手、施工、完成にあたり、関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等を遅滞なく行う。
現場の見やすい位置に、監督職員が指示する次の表示板を設置する。
※工事名等の表示板(900mm×600mm) ・工事概要等の説明看板(900mm×600mm)
作業期間、交通誘導員 (人/日) 配置すること。
(1) 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。
(2) 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html
https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/nouhin/index02.html
※ 工事管理ファイル ・ 施工計画書 ・ 工程表 ・ 打合せ簿 ・ 機材関係資料 ・ 施工関係資料 ・ 検査関係資料 ・ 発生材関係資料
※ 完成写真 ・ 安全に関する資料 ※ 施工図 ※ 完成写真 ・ その他
◎接地極付きコンセント(2P15A)はプラグ無しとする。
◎防水形コンセントはプラグ無しとする。
◎ハネスジョイントボックス用0Aタップのケーブルは、ハロゲン及び鉛を含まない材料とする。
(1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。
LEDの光源色 (・ 電球色 ※昼白色)
(2) LED照明器具の定格入力電圧はユニバーサル電圧(100V~242V)に対応するものとする。
明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は、照度測定を行い、測定表を監督職員に提出する。なお、測定場所は監督職員の指示による。
照度測定(100%点灯時 ※夜間 ・) (調光制御点灯時 ※夜間 ※昼間)
設定機能 ・ アドレス設定 ・ グループ設定 ・ パターン設定
タイムスケジューリング設定
納入数 ※1個 ・ 個
(1) 三相可変速運転用インバータ装置の規約効率は次の数値以上とする。
電動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11
規約効率(%) 86.0 88.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5
電動機出力(kW) 15 18.5 22 30 37 45 55 75
規約効率(%) 93.0 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5 95.5
備考
(1) 規約効率はJIM-TR245「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。
(2) 0.4kWの効率はJIS C 4212「高効率低圧三相可変速電動機」の定格電圧200V、IP4X、6極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。
(3) 0.75kWの効率はJIS C 4213「低圧三相可変速電動機トップランナーモーター」の定格電圧200V、IP4X、6極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。
※ボタン電話装置 ・ 交換装置
※本工事・別途工事
送受話器の落下防止を施す。
埋設深さ 特記なきは地表面(舗装がある場合は舗装下面)から300mm以上とする。
建物側配管引き込み部の地盤変位対応種別(沈下量 ・ 0.2m以下 ・ 0.6m以下 ・ 1.0m以下)
蓋の記号表示 鎖型流込み(・ 電力 ※電気 ・)
ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。
アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋は、アスファルト舗装用とする。
※閉鎖形(中桁形) ・ 閉鎖形(重桁形)
・ 避難室内蔵 ・ 地絡検出器付(※方向性 ・ 無方向性)
※別置制御装置までの制御ケーブルを付属すること。
高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策(熱収縮テープによるシースずれ止め対策等)を行う。
一般形 ・ 耐塩形
照明用ホールは配線用遮断器(トリップ機能なし)又はカットアウトスイッチ(素通しヒューズ)を設ける。ただし、ガーデンライトは除く。

構内通信線路
1. 施工方法
2. 地中箱
3. 大地抵抗の測定
4. 接地システム
5. 受変電設備容量
6. 変圧器
7. 予備品等
8. 発電設備
9. 増幅器
その他
1. 機器取付高
2. 電力共通
3. 電
4. 動
5. 力
6. 構内配電線路
7. 電力共通
8. 電力共通
9. 電力共通
10. 電力共通

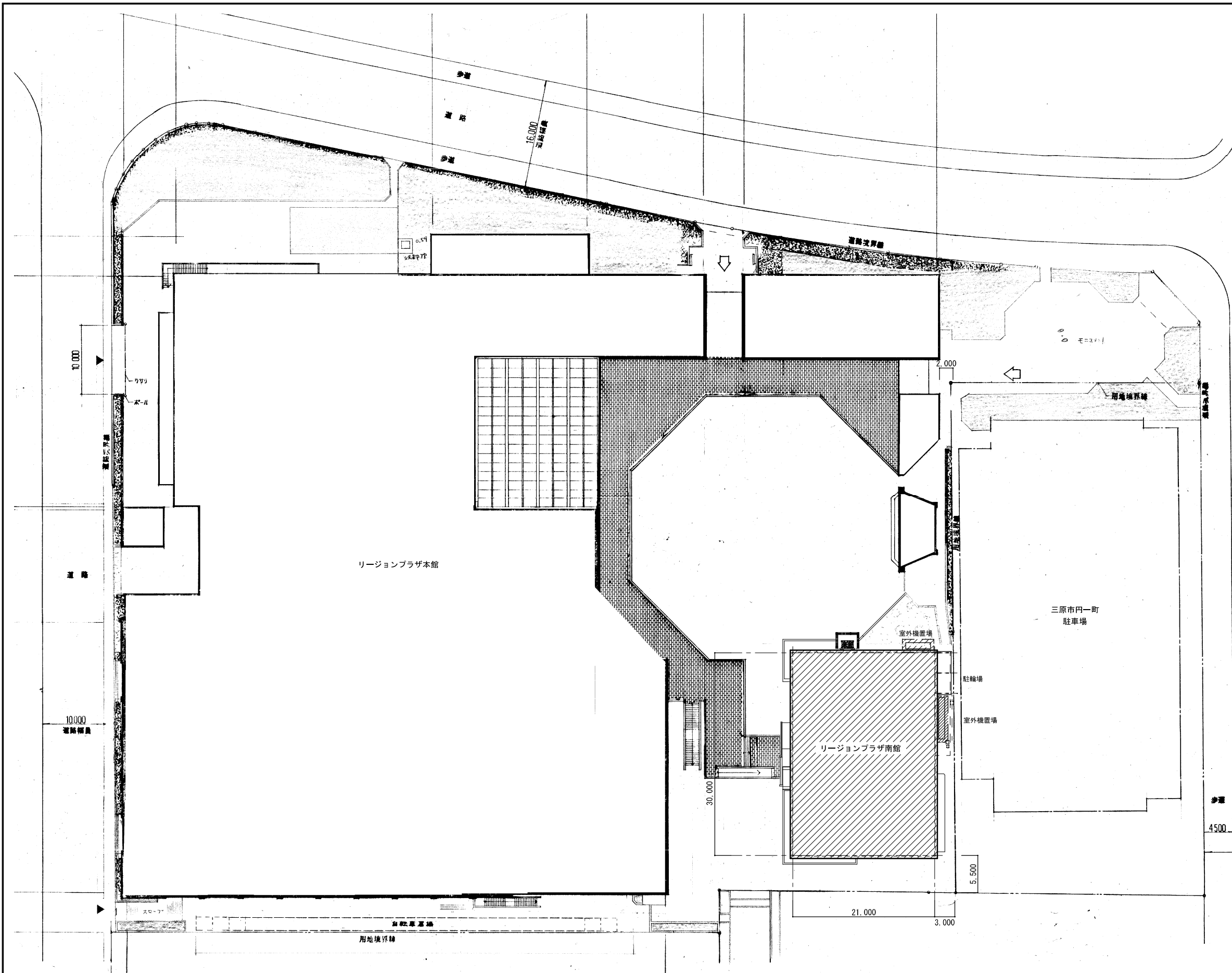
御注文先 三原市殿
御承認

記事
月日

中電技術コンサルタント株式会社
広島市南区出久 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8

1級建築士事務所 登録18(1)第1252号
1級建築士登録 第29365号 藤本 誠二
1級建築士登録 第262345号 坂本 薫
校閲 藤本
設計 坂本
設計年月日 2021.06

工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)
図面番号 E-01
図面名称 特記仕様書
縮尺 N.S

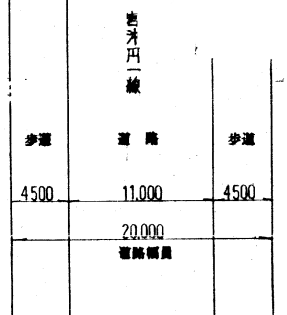


設計概要

住所	三原市円一町2丁目		
敷地面積	13,673.93㎡		
用途地域	商業地域		
防火地域	指定なし		
建蔽率	80%		
容積率	400%		
南館			
建築面積	636.62㎡		
延床面積	1F	630.00㎡	1,260.00㎡
	2F	630.00㎡	
構造規模	地上2階 RC造		
建物用途	会議室、スポーツジム		

工事項目

1. トレーニングルームの空調機設置及び、室外機の設置工事。

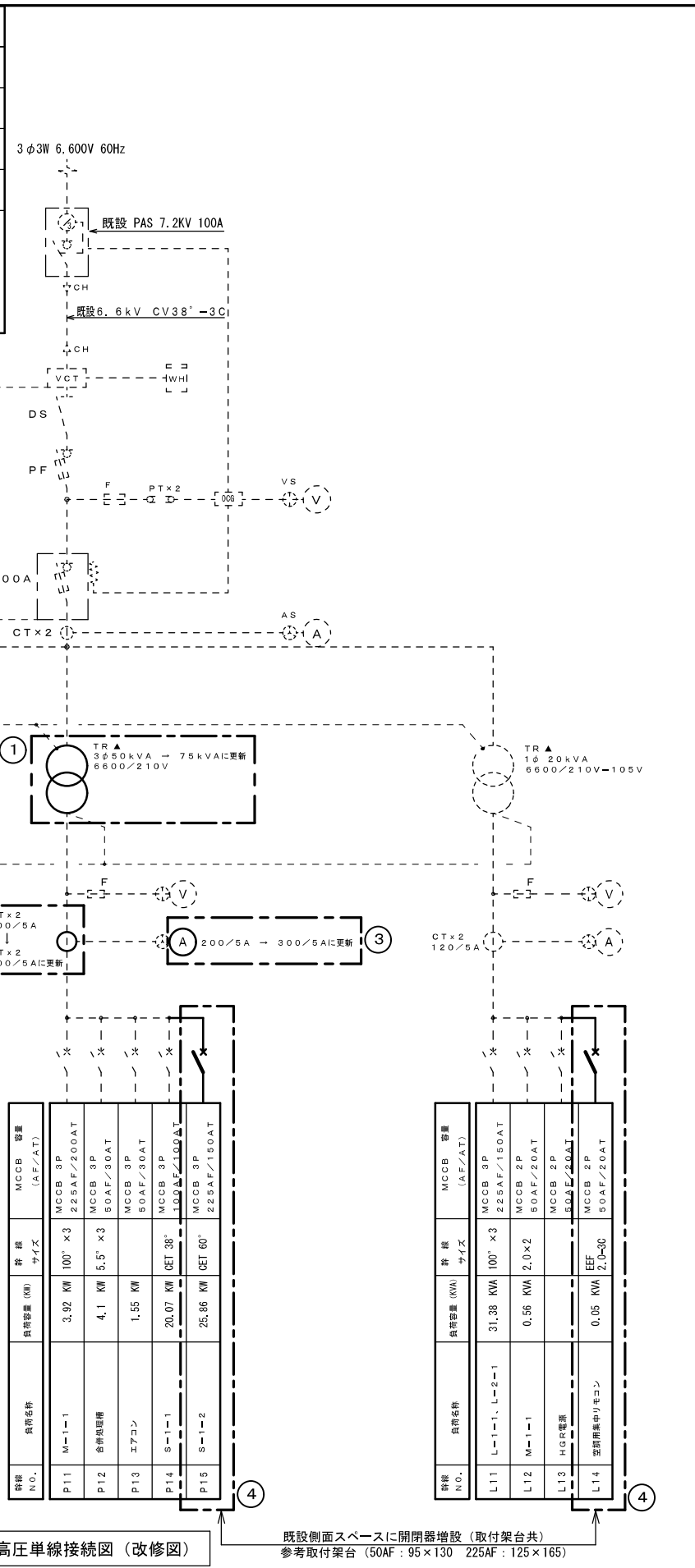


御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二 1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 設計	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事) 図面名称 配置図 設計年月日 2021.06	図面番号 E-02 縮尺 1/400
------	------	-----	--	----	----	--	---	----------	--	-----------------------

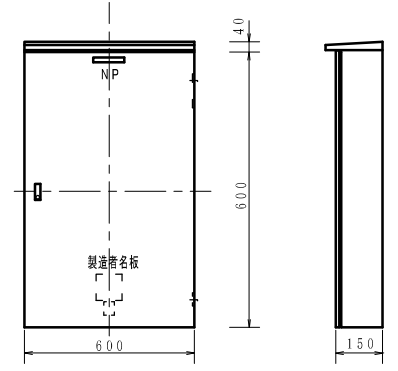
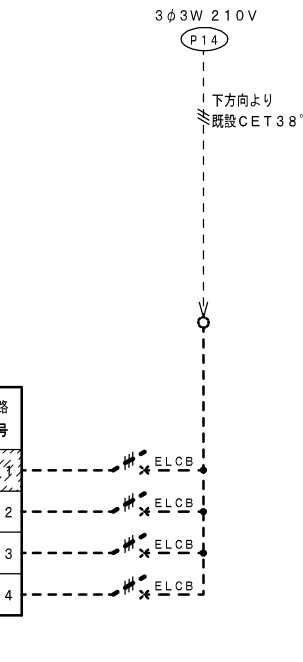
※A3: 70.7%縮小

既設キュービクル改修内容	
①	既設動力変圧器50kVA撤去後、新設動力変圧器75kVAに更新
②	既設CT 200/5A撤去後、新設CT 300/5Aに更新
③	既設電流計 200/5A撤去後、新設電流計 300/5Aに更新
④	既設キュービクル内側面スペースに開閉器増設（取付架台共）

注記
 1) 図中 は今回の改修部分を示す。
 2) 撤去する変圧器にPCB混入の恐れがないか、これに該当するかどうかの簡易分析を行い、その結果を監督員に報告すること。
 尚、PCBを含有しない場合は適正に処分すること。PCB混入が判明した場合は、監督員の指示によることとする。



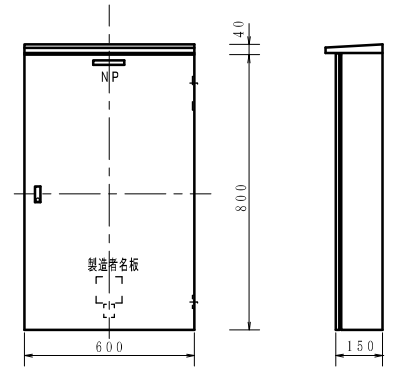
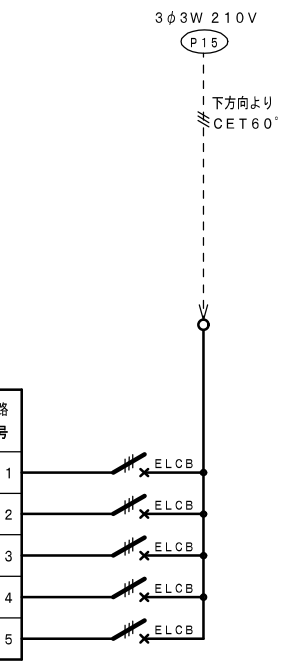
開閉器盤名称	S-1-1 (既設)	
キャビネット形式	屋外壁掛型防水SUS製	
設置場所	屋外	
電気方式	種別	常用
	相線	三相3線
	電圧	210V
負荷容量 kW	20.070	



備考	負荷容量 kW	定格電流	供給室名	回路番号
既設	20.070	50AF 40AT	パッケージエアコン ACP-3	M12
二次側配線接続	4.300	50AF 30AT	パッケージエアコン ACP-4	M13
二次側配線接続	5.310	50AF 30AT	パッケージエアコン ACP-5	M14
	20.070			

既設手元開閉器盤 S-1-1 単線接続図

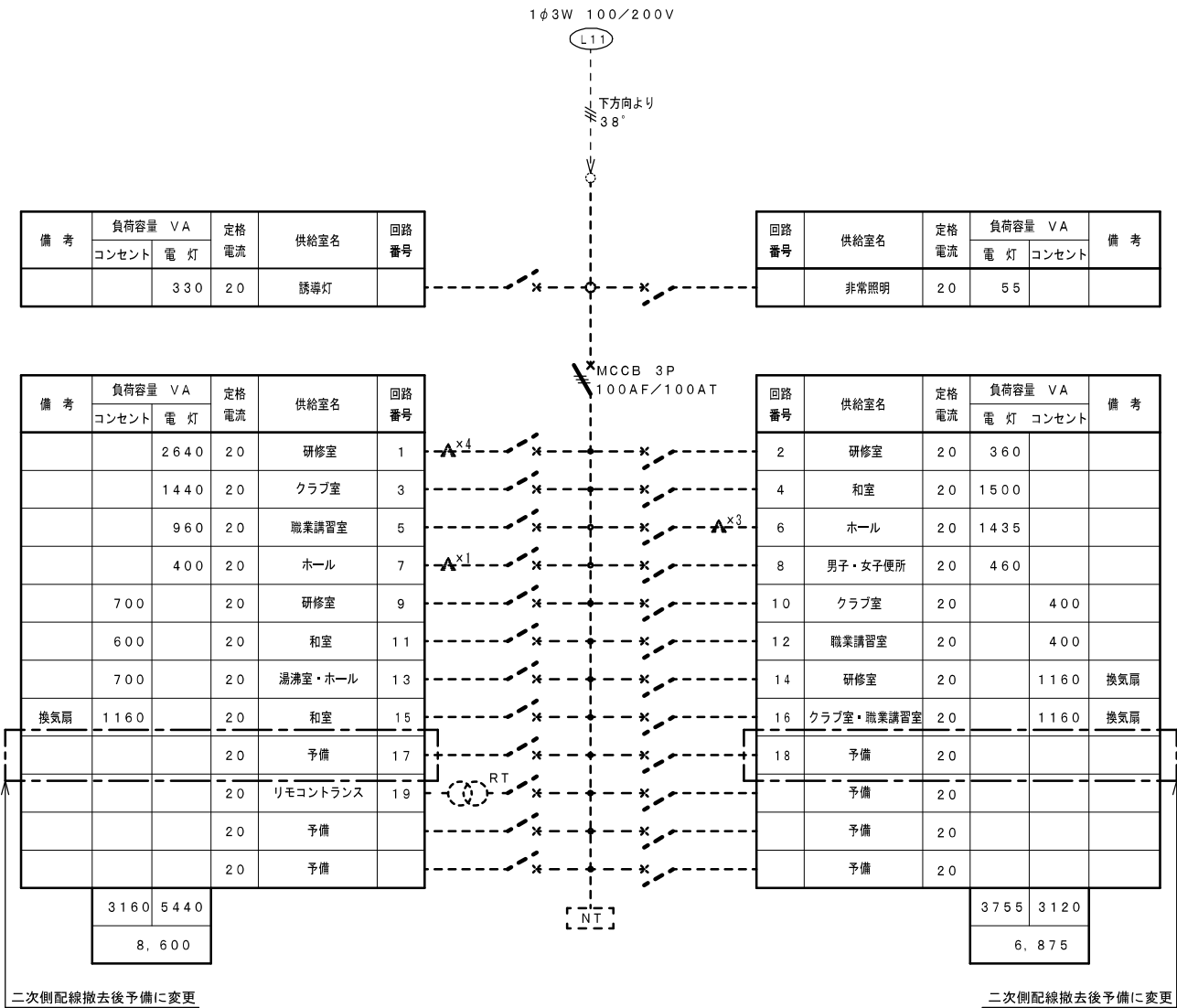
開閉器盤名称	S-1-2	
キャビネット形式	屋外壁掛型防水SUS製	
設置場所	屋外	
電気方式	種別	常用
	相線	三相3線
	電圧	210V
負荷容量 kW	25.860	



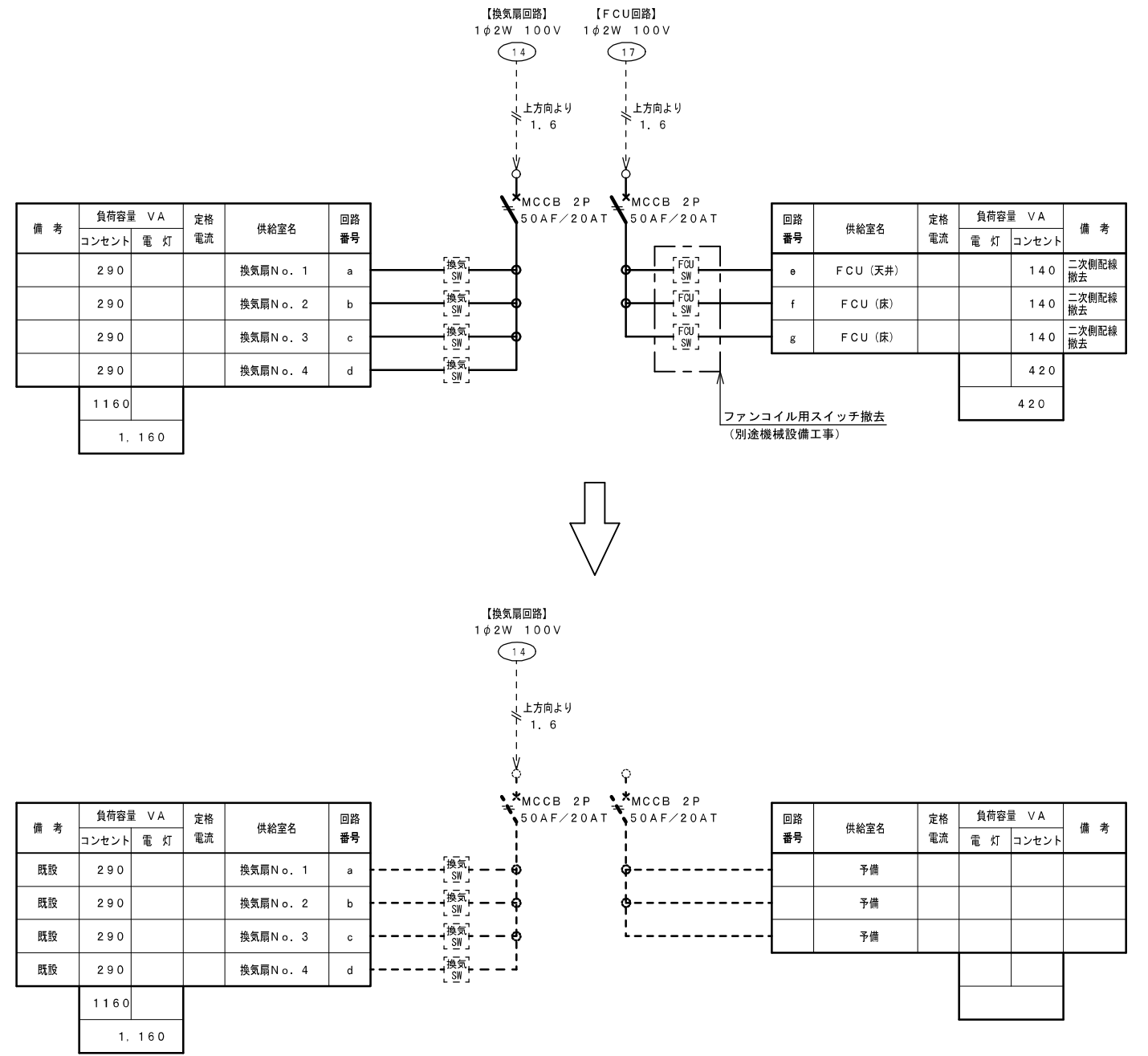
備考	負荷容量 kW	定格電流	供給室名	回路番号
	5.770	50AF 30AT	パッケージエアコン ACP-1	M21
	5.770	50AF 30AT	パッケージエアコン ACP-1	M22
	5.560	50AF 30AT	パッケージエアコン ACP-2	M23
	4.380	50AF 30AT	パッケージエアコン ACP-6	M24
	4.380	50AF 30AT	パッケージエアコン ACP-6	M25
	25.860			

新設手元開閉器盤 S-1-2 単線接続図

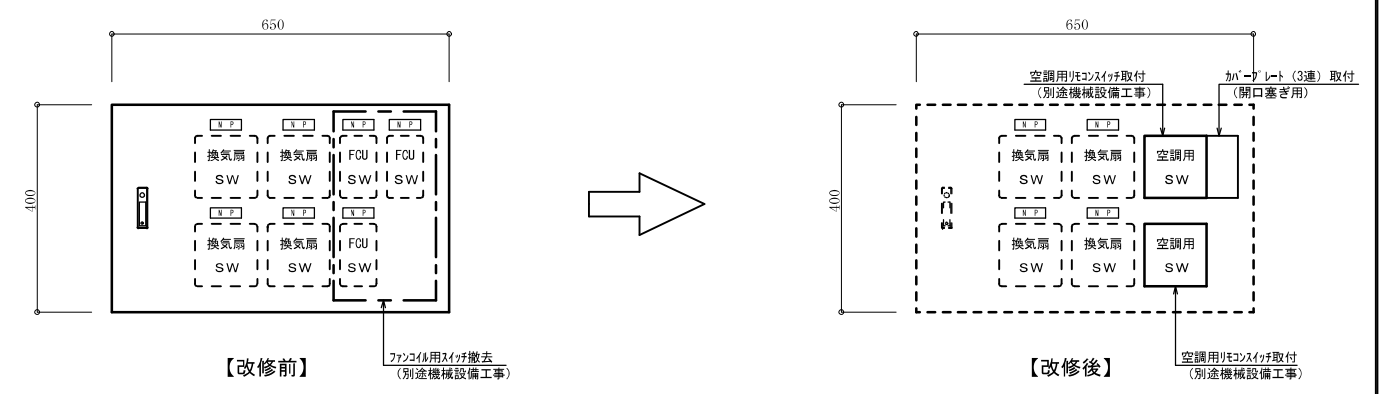
※A3: 70.7%縮小



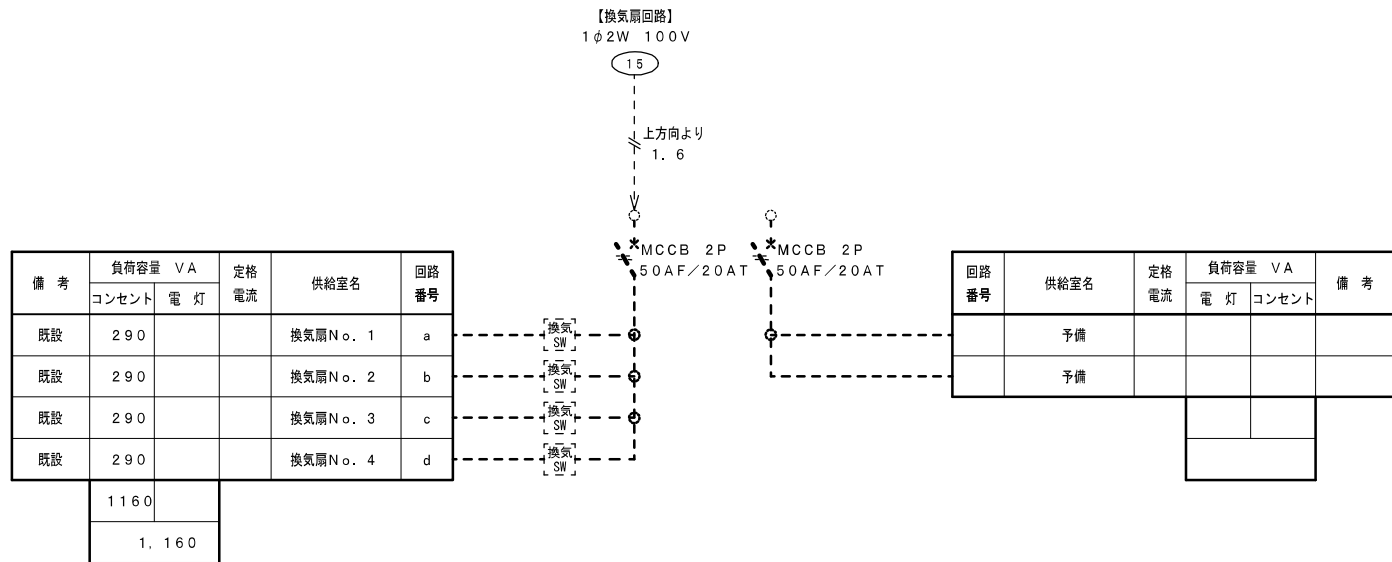
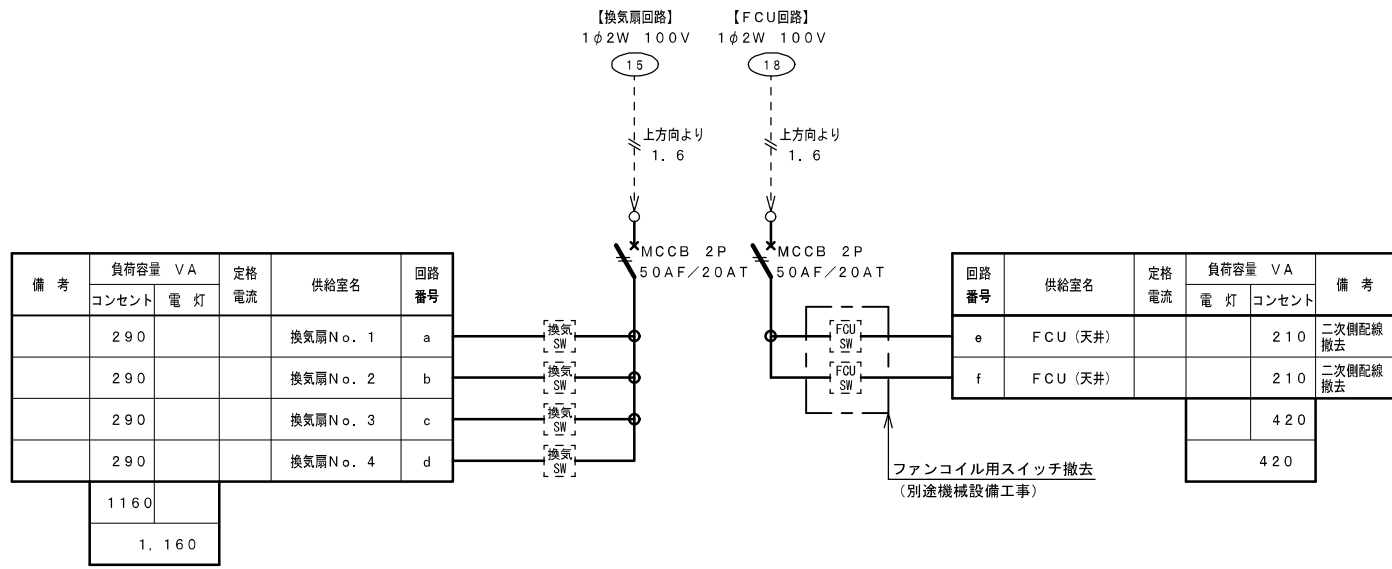
既設分電盤 L-2-1 単線接続図 (改修図)



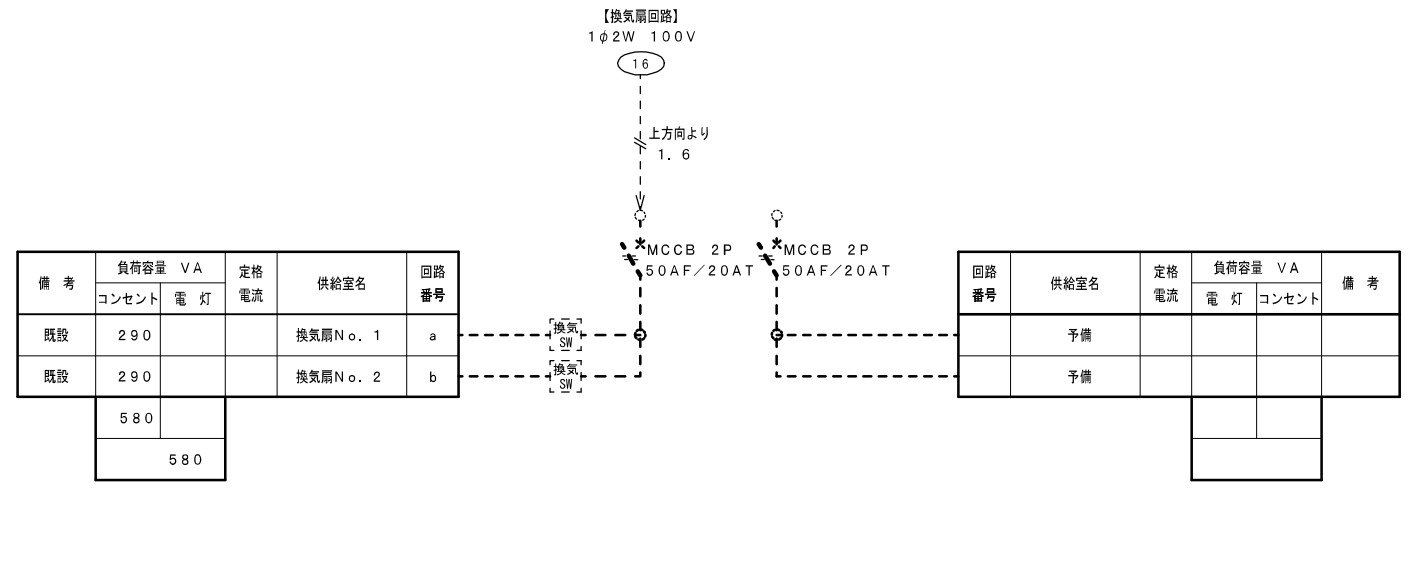
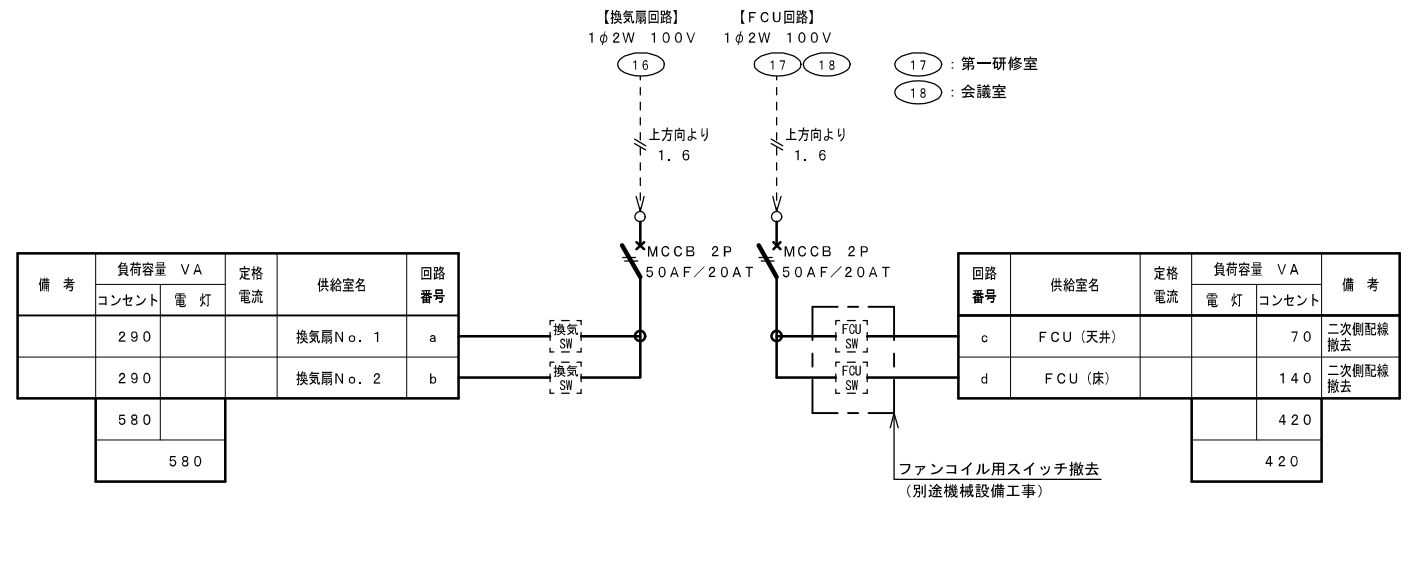
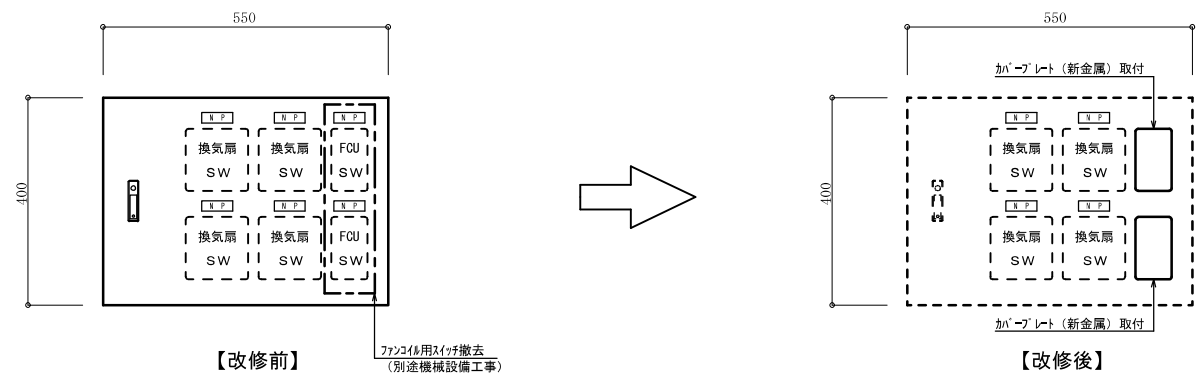
既設分電盤 L-2-2A 単線接続図 (改修図)



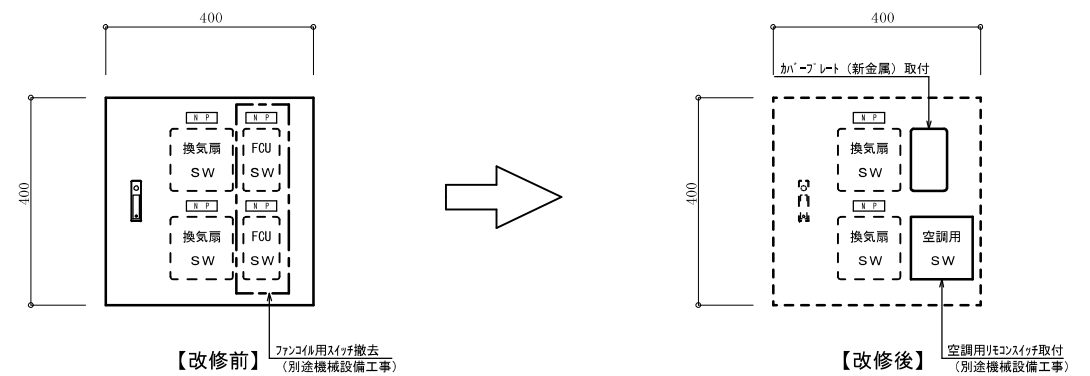
※A3 : 70.7%縮小



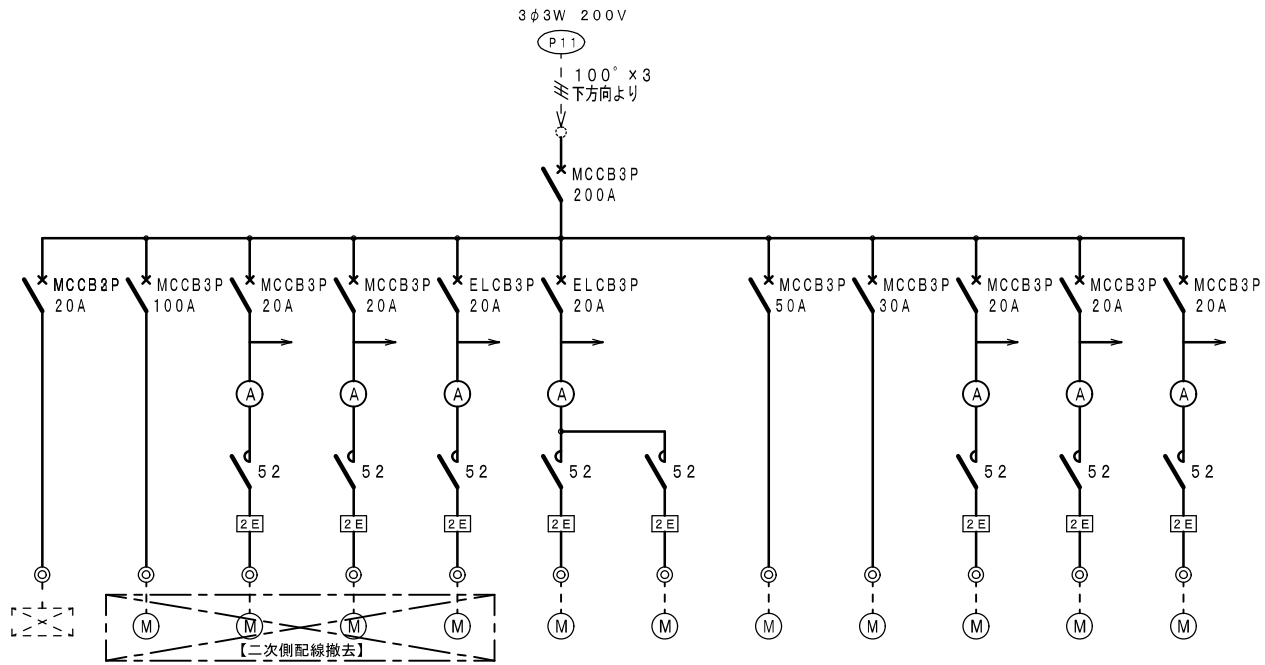
既設分電盤 L-2-2B 単線接続図 (改修図)



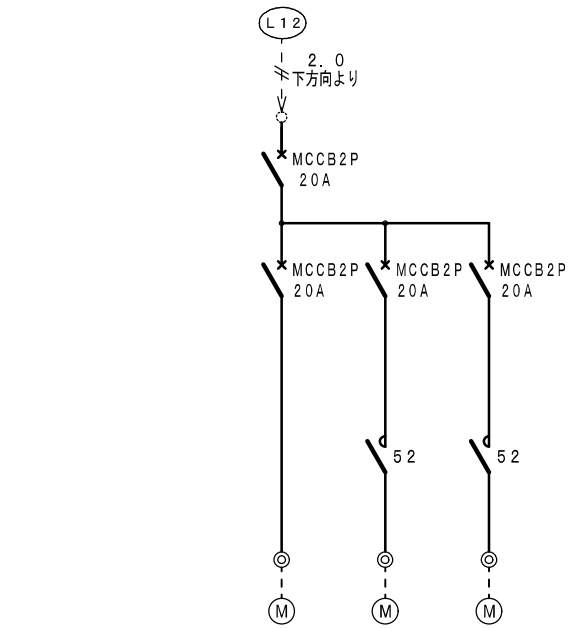
既設分電盤 L-2-2C 単線接続図 (改修図) (2面)



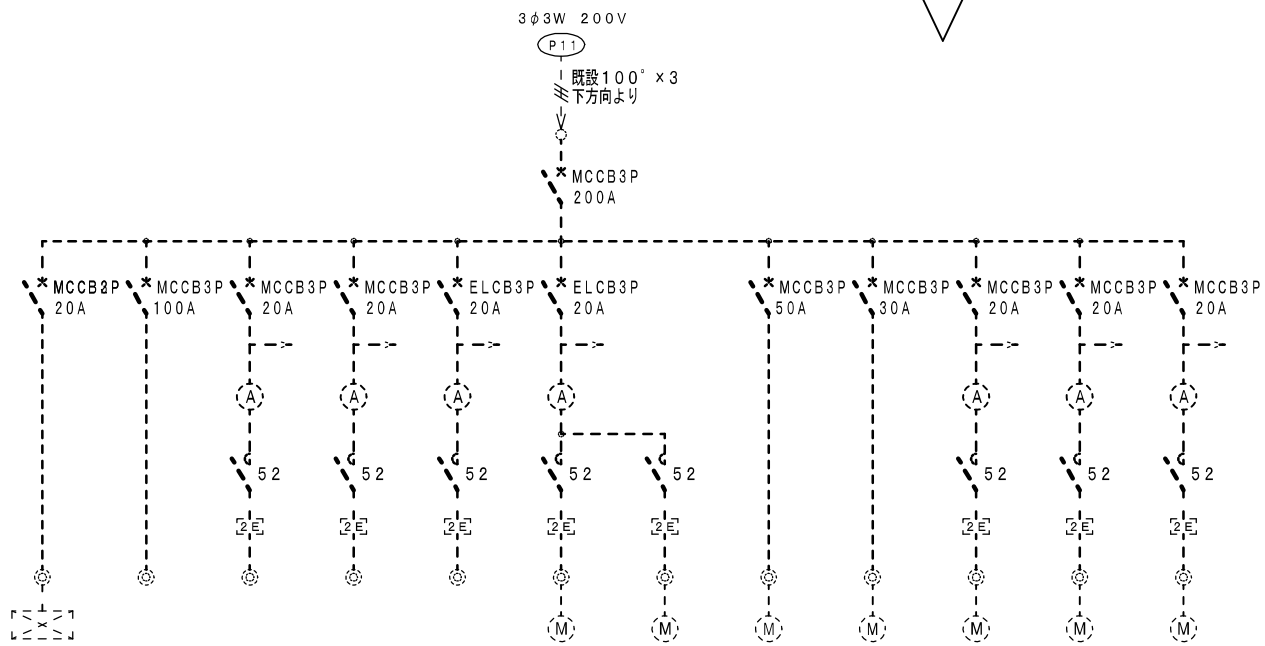
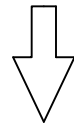
※A3 : 70.7%縮小



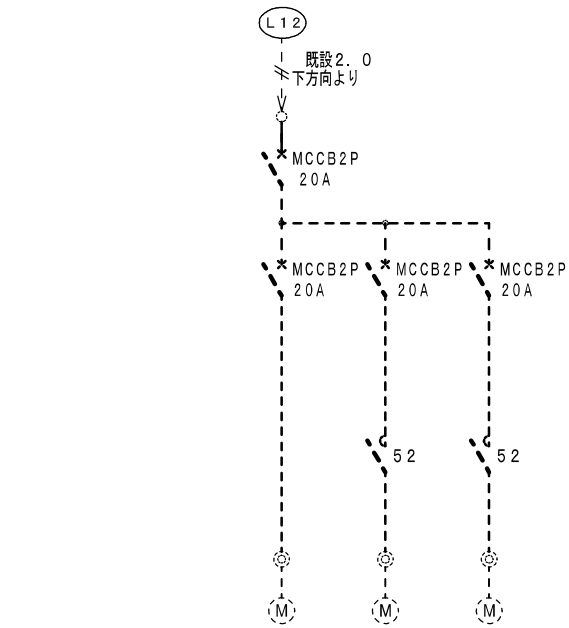
負荷・名称	空調用 自動制御盤	水冷 ポンプユニット	冷温水 循環ポンプ	冷却水 循環ポンプ	冷却塔 ファン	オイルポンプ No.1	オイルポンプ No.2	情報展示ホール エアコン	事務室 エアコン	機械室 排気ファン	トレーニングルーム 給気ファン	機械室 コンプレッサ
負荷容量 (KW)	0.1	7.5 × 2	2.2	2.2	0.4	0.2	0.2	4.05	1.955	0.4	0.4	0.75
単位装置	始動方式	—	L	L	L	L	L	—	—	L	L	L
	操作・制御方式	—	—	2-1	3	3	11-2	11-2	—	2	2	2
	操作制御スイッチ	—	—	B	I	I	F2	F2	—	B	B	B



負荷・名称	温水 ポンプ	ストレージタンク 循環ポンプ	給湯用 循環ポンプ
負荷容量 (KW)	0.4	0.08	0.08
単位装置	始動方式	—	L
	操作・制御方式	—	3
	操作制御スイッチ	—	I



負荷・名称	空調用 自動制御盤	予備	予備	予備	予備	オイルポンプ No.1	オイルポンプ No.2	情報展示ホール エアコン	事務室 エアコン	機械室 排気ファン	トレーニングルーム 給気ファン	機械室 コンプレッサ
負荷容量 (KW)	0.1					0.2	0.2	4.05	1.870	0.4	0.4	0.75
単位装置	始動方式	—				L	L	—	—	L	L	L
	操作・制御方式	—				11-2	11-2	—	—	2	2	2
	操作制御スイッチ	—				F2	F2	—	—	B	B	B

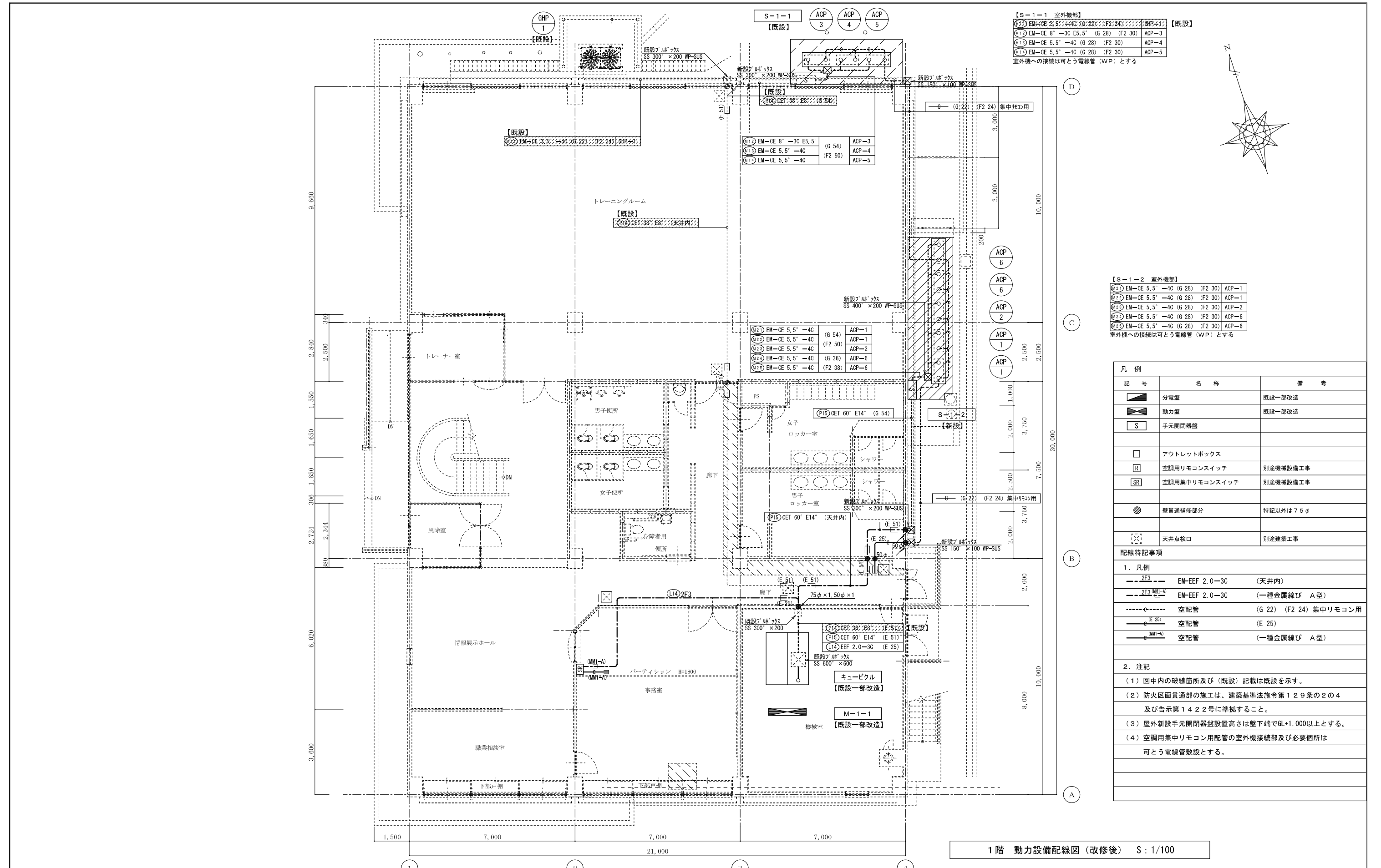


負荷・名称	温水 ポンプ	ストレージタンク 循環ポンプ	給湯用 循環ポンプ
負荷容量 (KW)	0.4	0.08	0.08
単位装置	始動方式	—	L
	操作・制御方式	—	3
	操作制御スイッチ	—	I

既設動力盤 M-1-1 単線接続図 (改修図)

御注文先	三原市殿	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二	1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 (藤本)	設計 (坂本)	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号 E-06
											図面名称 既設動力盤単線接続図 (改修図)	縮尺 N.S

※A3 : 70.7%縮小



【S-1-1 室外機部】

(M1)	EM-CE 8" -3C ES.5"	(G 28)	(F2 30)	ACP-3
(M13)	EM-CE 5.5" -4C (G 28)	(F2 30)		ACP-4
(M14)	EM-CE 5.5" -4C (G 28)	(F2 30)		ACP-5

室外機への接続は可とう電線管 (WP) とする

【S-1-2 室外機部】

(M2)	EM-CE 5.5" -4C (G 28)	(F2 30)	ACP-1
(M22)	EM-CE 5.5" -4C (G 28)	(F2 30)	ACP-1
(M23)	EM-CE 5.5" -4C (G 28)	(F2 30)	ACP-2
(M24)	EM-CE 5.5" -4C (G 28)	(F2 30)	ACP-6
(M25)	EM-CE 5.5" -4C (G 28)	(F2 30)	ACP-6

室外機への接続は可とう電線管 (WP) とする

記号	名称	備考
■	分電盤	既設一部改造
■	動力盤	既設一部改造
S	手元開閉器盤	
□	アウトレットボックス	
R	空調用リモコンスイッチ	別途機械設備工事
SR	空調用集中リモコンスイッチ	別途機械設備工事
●	壁貫通補修部分	特記以外は75φ
⊠	天井点検口	別途建築工事

配線特記事項

1. 凡例

- 2F3 EM-EEF 2.0-3C (天井内)
- 2F3 EM-EEF 2.0-3C (一種金属線び A型)
- 空配管 (G 22) (F2 24) 集中リモコン用
- 空配管 (E 25)
- 空配管 (一種金属線び A型)

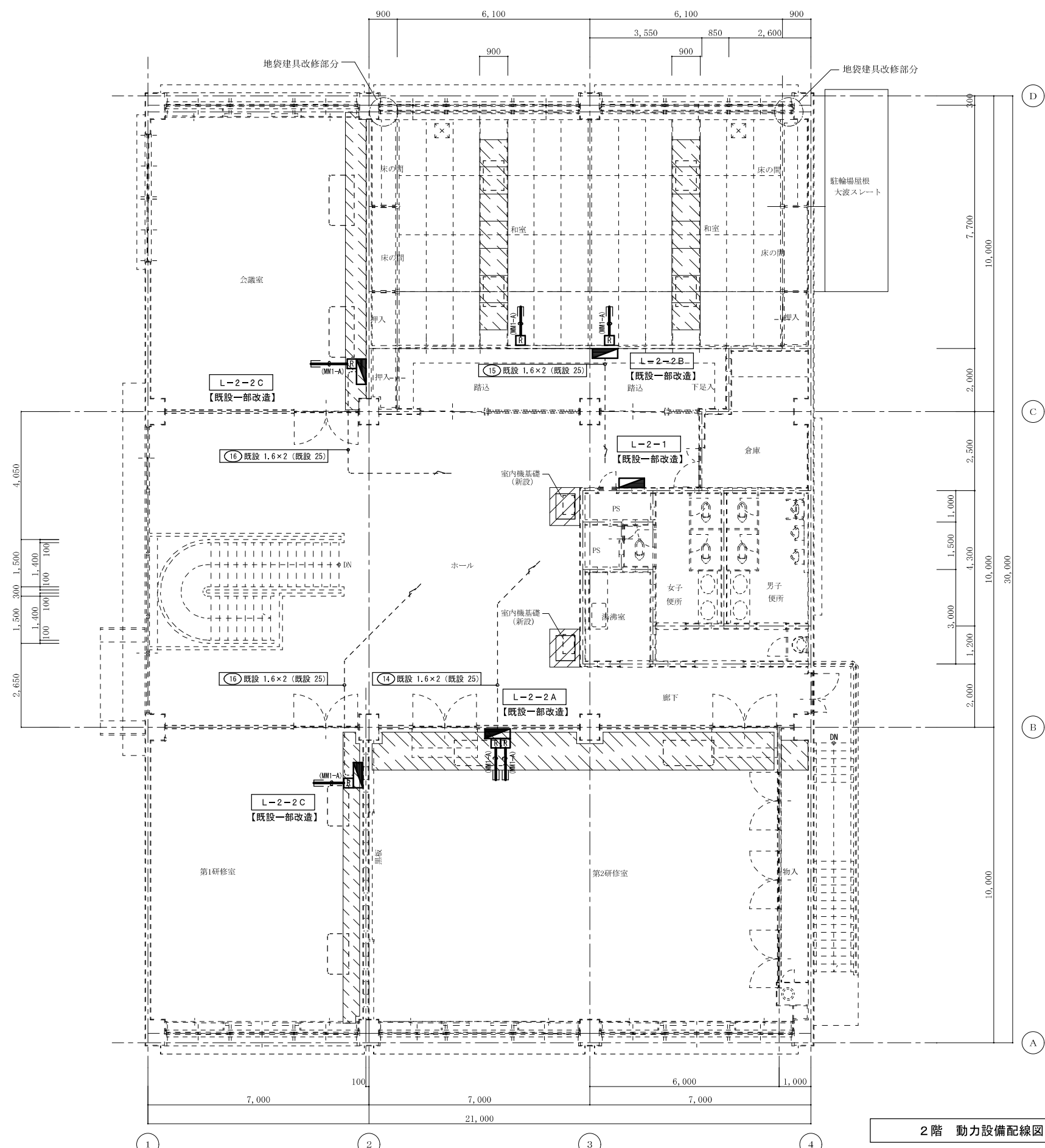
2. 注記

- 図中内の破線箇所及び(既設)記載は既設を示す。
- 防火区画貫通部の施工は、建築基準法第129条の2の4及び告示第1422号に準拠すること。
- 屋外新設手元開閉器設置高さは盤下端でGL+1,000以上とする。
- 空調用集中リモコン用配管の室外機接続部及び必要箇所は可とう電線管敷設とする。

1階 動力設備配線図 (改修後) S : 1/100

御注文先	三原市殿	御承認	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二	1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 藤本 誠二 設計 坂本 薫	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事) 図面番号 E-07 図面名称 1階 動力設備配線図 (改修後) 縮尺 1/100	設計年月日 2021.06
------	------	-----	-----	----	----	---	--	-----------------------	---------------------	--	---------------

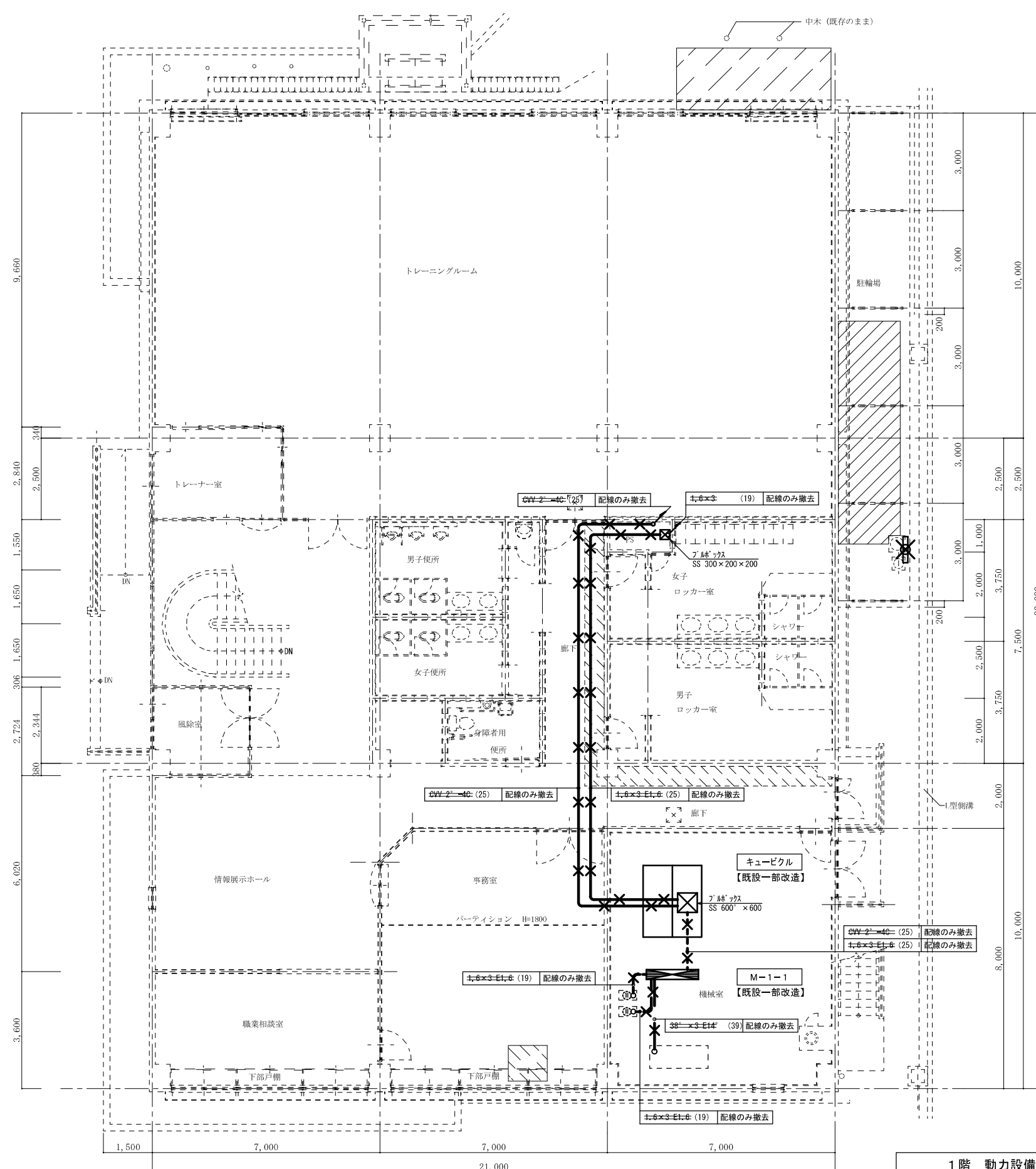
※A3 : 70.7%縮小



2階 動力設備配線図 (改修後) S : 1/100

御注文先	三原市殿	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二 1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲	藤本 誠二 坂本 薫	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号 E-08
						設計	設計年月日 2021.06	図面名称 2階 動力設備配線図 (改修後)	縮尺 1/100

※A3 : 70.7%縮小



D
C
B
A

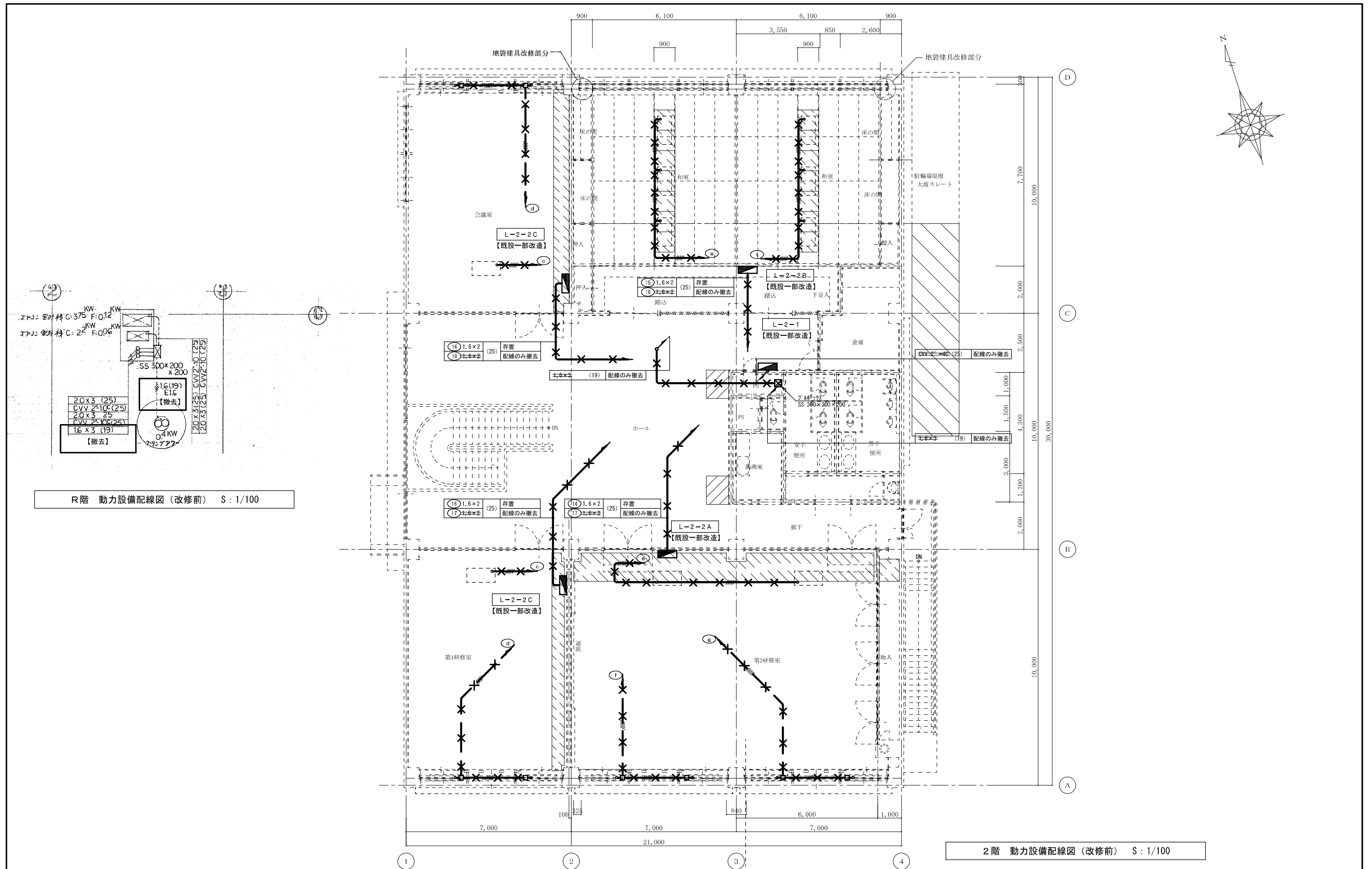
駐輪場		
FL 15W×1 (直付)	1	撤去

凡例		
記号	名称	備考
	分電盤	
	動力盤	
	アウトレットボックス	
	既設撤去を示す	但し打込配管及びいんべい配管は除く
配線特記事項		
1. 凡例		
	IV 1.6×5 (25)	
	IV 1.6×5 (25)	
2. 注記		
(1) 今回不要となる配管配線は撤去とする。 (但し打込配管及びいんべい配管は除く)		

1階 動力設備配線図 (改修前) S : 1/100

御注文先	三原市殿	御承認	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二	1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲	設計	工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号	E-09
											設計年月日	2021.06	図面名称	1階 動力設備配線図 (改修前)
													縮尺	1/100

※A3 : 70.7%縮小



R階 動力設備配線図 (改修前) S : 1/100

2階 動力設備配線図 (改修前) S : 1/100

御注文先	三原市殿	御承認	記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二 1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 藤本 設計 坂本	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事) 図面名称 2階 動力設備配線図 (改修前)	図面番号 E-10 縮尺 1/100
						設計年月日 2021.06			

※A3 : 70.7%縮小

I. 工事概要
1. 工事名称: 三原市リージョンプラザ南館
2. 工事場所: 三原市一町
3. 建物概要
4. 工事項目
5. 指定部分
6. 設備概要
II. 工事仕様
1. 共通仕様
(1) 図面及び特記事項に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事情編)」(平成31年版)...

4. 工程報告
5. 工事実績情報の登録
補償
管理
1. 完成引渡しまでの管理
2. 機器の取扱い等
3. 完成時の提出書類等
4. 工事に関する写真
2. 特記仕様
1) 区分は●を、項目は番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項のうち選択する事項は○の付いたものを適用する。
3) 特記事項のうち選択する事項は○の付いたものを適用する。○印 ◎印の付いたものは両方を適用する。
区分
項目
特記事項

1.1. 土工事
(1) 埋戻し土は ・ 山砂の類
(2) 建設発生土
(3) 発生材の処理及び産業廃棄物の処理
1.2. 電気設備
(1) 電気容量及び機器表示
1.3. 配管
(1) 電線・電線管
1.4. 塗装
(1) 標準仕様書
(2) 電気設備工事情編
(3) 耐火仕様の規定
1.5. 保温
(1) 標準仕様書
(2) 電気設備工事情編
(3) 耐火仕様の規定
1.6. 遮熱
(1) 標準仕様書
(2) 電気設備工事情編
(3) 耐火仕様の規定
1.7. 防振
(1) 標準仕様書
(2) 電気設備工事情編
(3) 耐火仕様の規定

2.4. 埋設表示
2.9. はつり工事
2.9. 補修など
2.9. 支持金物
2.8. 配管の建物導入部
2.9. 管端防食継手
2.9. 配管附属品
2.9. ポンプの電動機
2.9. 他工事との取合い
2.9. 耐震措置
3.4. 接続配管の検査
3.5. 撤去工事
3.6. シリコン充填
3.7. 排水管の防食処理
3.8. 天井仕上区分
3.9. 砂の取扱
4.0. 足場
4.1. 施工条件
4.2. 施工調査
4.3. 非破壊検査
4.4. その他
4.5. 防振ゴム等の設置検査

御注文先 三原市殿 御承認
記事
中電技術コンサルタント株式会社
1級建築士事務所 登録18(1)第1252号
1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二
1級建築士登録 第262345号 坂本 薫
校閲 (藤本)
設計 (坂本)
工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事)
図面番号 M-01
図面名称 機械設備工事特記仕様書(共通仕様)
縮尺 NOSCALE
設計年月日 2021.06

注 1) 区分は、●を、項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項のうち選択する事項は ○ の付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。○印 ※印 の場合は両方を適用する。

衛生設備
区分 項目 特記事項
○ 衛生器具設備
1. 大便器・小便器
2. 小便器用洗浄水節水装置
3. 自動水栓
4. 和風大便器の耐火処理
5. 衛生器具と排水管接続
○ 給水設備
1. 量水器
2. 量水器側
3. 配管材料
4. 弁類
5. 保温
6. 定水位調整弁
7. 水栓柱
8. 水栓
9. FRP製タンクのマンホール
● 排水設備
1. 配管材料
2. グリース阻集器
○ ガス設備
1. 配管材料
2. 液化石油ガス容器
3. ガスメーター
4. 容器廻りの配管
5. 容器転倒防止
6. ガス漏れ警報器
7. 漏洩検知装置
8. 配管支持金物
9. その他

給湯設備
1. 配管材料
2. 弁類
3. 保温
消火設備
1. 消火栓の耐圧
2. 配管材料
3. 保温
4. 屋内消火栓箱
5. 屋外消火栓箱
6. 新ガス系消火剤の種類
7. 新ガス系消火の起動方式
8. 二酸化炭素消火の起動方式
○ 浄化槽設備
1. 処理種別及び方式
2. 形式
3. 処理能力
4. 放流水水質
5. 埋戻し土
6. 消毒薬
7. その他

空気調和設備
区分 項目 特記事項
○ 空気設備
1. 設計用温湿度条件
2. 冷水・温水・冷温水管
3. ドレン管
4. 冷却水管
5. 膨張・空気抜き・補給水管
6. 空調用給水管
7. 蒸気給水管
8. 蒸気送水管
9. 油・油用送水管
○ 換気設備
1. 弁類
2. ファン/モーター
3. 天井吊りFCU及び全熱交換機
4. 吹出口・吸込口
5. ダクト
16. ダンパー
表: ダクトの長辺/短辺 (単位mm)
表: 円形ダクトの寸法 (単位mm)

17. 風量測定口
18. チャンバー等
● 19. 消音内貼り
20. グリース除去装置
21. 瞬間流量計及び流量測定口
22. 定風量変風量ユニット
23. 温度計
● 24. 圧力計
25. 冷凍水管等の空気抜き
26. 鋼板製煙道
○ 27. 防振吊り及び支持金物
28. オイルサービスタンク
29. 地下オイルタンク
30. 液面制御装置
31. 油積算流量計
32. フィルターの予備品
33. 水質基準
○ 34. 冷凍ガス
35. 直吸吸引冷温水機
36. 冷却塔
○ 37. パッケージ空調機の能力表示
○ 38. パッケージ空調機の内外渡配線
○ 1. 一般事項
2. ダクト
3. 排煙口
4. 排煙口開放及び復原方式
5. 排煙風量測定
○ 1. 中央監視制御装置
2. 電源装置
3. 温度調節器等
4. 計装工事の記録

機 器 表						
記号	名 称	仕 様	電源	台数	設置場所	備 考
ACP 1	パッケージ形空調和機 高効率タイプ インバータ制御 160形 耐重塩害仕様	天吊露出形	3φ200V	2	2階第2研修室×2台	
		冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW				
		圧縮機 4.25kW				
		送風機 (内) 0.320kW (外) 0.340kW				
		付属品 ワイヤードリモコンスイッチ、防振吊金物、振止金物				
		室内機用ドレンアップキット 室外機用架台(H=800(メッキ仕上))、コンクリート基礎(建築工事)				
ACP 2	パッケージ形空調和機 高効率タイプ インバータ制御 160形 (ツインタイプ) 耐重塩害仕様	天吊露出形	3φ200V	1	2階第1研修室	
		冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW				
		圧縮機 4.25kW				
		送風機 (内) 0.320kW (外) 0.170kW				
		付属品 ワイヤードリモコンスイッチ、防振吊金物、振止金物				
		室内機用ドレンアップキット 室外機用架台(H=800(メッキ仕上))、コンクリート基礎(建築工事)				
ACP 3	パッケージ形空調和機 高効率タイプ インバータ制御 224形 (ツインタイプ) 耐重塩害仕様	天吊露出形	3φ200V	1	2階会議室	
		冷房能力 20.0kW 暖房能力 22.4kW				
		圧縮機 5.1kW				
		送風機 (内) 0.640kW (外) 0.340kW				
		付属品 ワイヤードリモコンスイッチ、防振吊金物、振止金物				
		室内機用ドレンアップキット 室外機用架台(H=800)、コンクリート基礎(建築工事) アクティブフィルター共				
ACP 4	パッケージ形空調和機 高効率タイプ インバータ制御 140形 (ツインタイプ) 耐重塩害仕様	2方向吹出力セット形	3φ200V	1	2階和室(西側)	
		冷房能力 12.5kW 暖房能力 14.0kW				
		圧縮機 3.3kW				
		送風機 (内) 0.228kW (外) 0.170kW				
		付属品 ワイヤードリモコンスイッチ、防振吊金物、振止金物				
		室外機用架台(H=800(メッキ仕上))、コンクリート基礎(建築工事)				
ACP 5	パッケージ形空調和機 高効率タイプ インバータ制御 160形 (ツインタイプ) 耐重塩害仕様	2方向吹出力セット形	3φ200V	1	2階和室(東側)	
		冷房能力 14.0kW 暖房能力 16.0kW				
		圧縮機 4.25kW				
		送風機 (内) 0.228kW (外) 0.170kW				
		付属品 ワイヤードリモコンスイッチ、防振吊金物、振止金物				
		室外機用架台(H=800(メッキ仕上))、コンクリート基礎(建築工事)				
ACP 6	パッケージ形空調和機 高効率タイプ インバータ制御 140形 耐重塩害仕様	床置露出形	3φ200V	2	2階ホール×2台	
		冷房能力 12.5kW 暖房能力 14.0kW				
		圧縮機 3.3kW				
		送風機 (内) 0.298kW (外) 0.340kW				
		付属品 ワイヤードリモコンスイッチ、室内機用架台				
		室外機用架台(H=800(メッキ仕上))、コンクリート基礎(建築工事)				


集中コントローラー機器表		
仕 様	設置場所	数量
タッチパネル式カラー液晶モニター (5.0インチ以上) 1φ200V 機 能 運転・停止(グループ/個別/一括)、運転モード切替(冷房/暖房/自動) 温度設定・スケジュール運転・異常表示、室外機能力制御 制御対象数量: 本工事新設機器全台 特記事項1. 集中管理用伝送線図はあくまでも参考であり、特定のメーカーを指し示すものではない。 2. システム構成が本図と異なり、集中コントローラーへの集中管理用伝送線接続端子が屋内機側にあるメーカーを採用する場合、追加が必要となる費用は受注者の負担・責任において行うものとする。	事務室	1

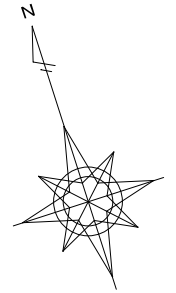
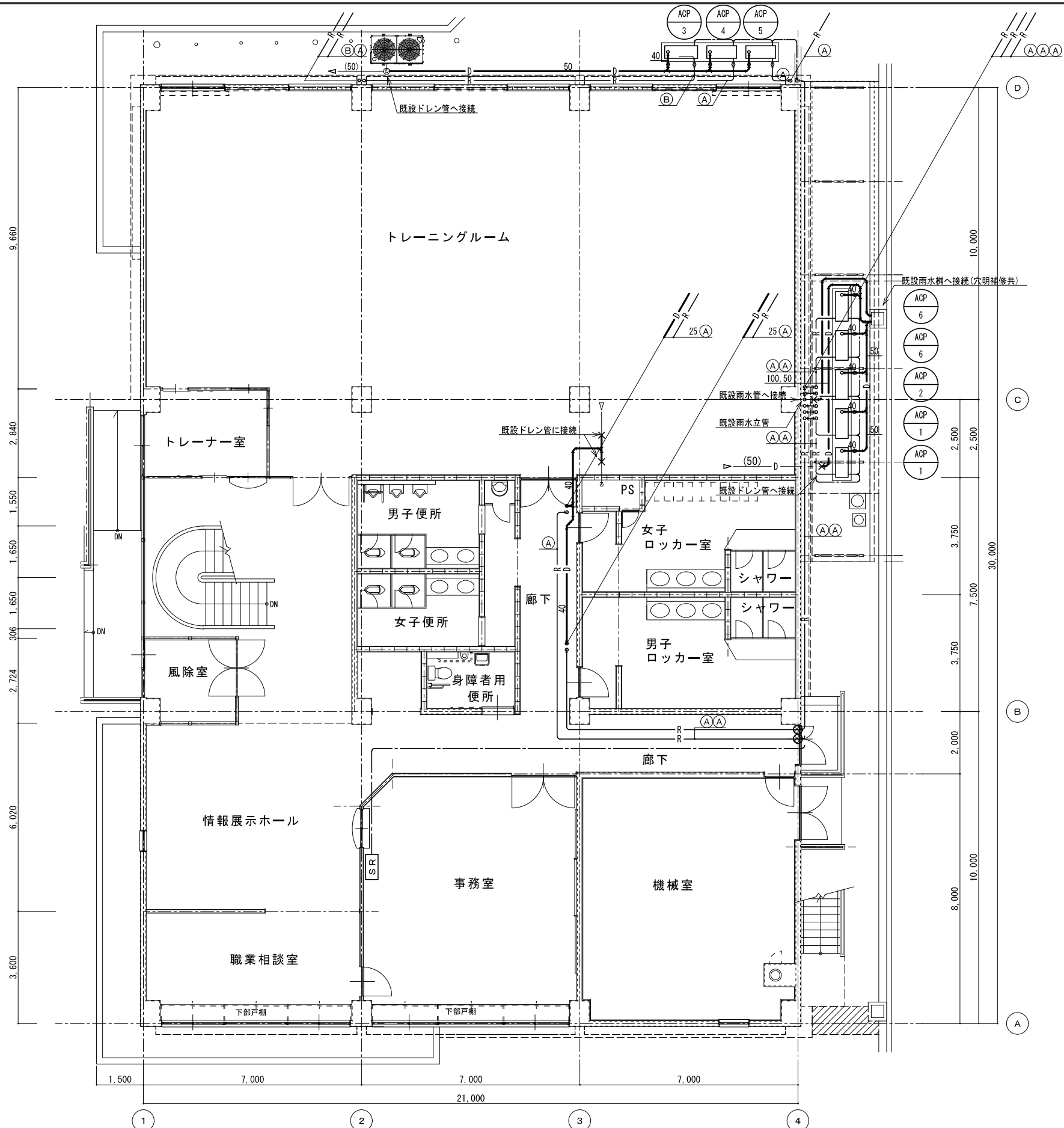
特記事項
定格能力及び消費電力は、JIS B 8616 に規定された条件による値とする。
配管等の防火区画貫通は、令129の2の4及び告示1422号による。
耐震措置は「建築設備耐震設計・施工指針」による。
電気容量は参考とする。
冷媒配管サイズは参考とし、メーカー選定後仕様にあったサイズとすること。
機器は製造者標準仕様とする。
化粧パネルの色は現場指示とする。
1次側電源工事は、電気工事とする。
セパレート式の屋内外連絡配線・電源線は、本工事とする。
コントロールスイッチの取付・配線は本工事、配管・リモコンボックス取付は電気工事とする。
高性能形集中管理コントローラーは1階事務室に設置する(配線工事共(配線図は参考とし各メーカー仕様準じた配線を行うこと))。
始動時間等を調整し、空調機の同時始動によるデマンド増大を制御すること。
空調室内機は、原則として標準フィルター、ドレンアップメカ組込型とする。
屋外機取付け用アンカーボルト、ナットはステンレス製(Wナット)～本工事
高調波計算(電気・機械設備)を行い工事着手時中国電力に提出すること。 (契約電力未決定なので変圧器容量にて算出、又提出は電気設備業者とする。)
数値の上限を超える場合は、高調波対策を本工事にて行うこと。
冷媒ガス充填が必要な場合は本工事にて行うこと。
屋内機は、支持部(天井スラブ等)と機器固定部間が600mm以上の場合、振れ止めを4面に設けること。
新設時施工に影響のある不要既設配管の撤去は全て本工事とする。
屋外配管設置時の高所作業車は本工事にて見込むこと。

凡 例		
記 号	名 称	摘 要
—R—	冷 媒 管	断熱材被覆銅管 JODA 0009 ・屋内隠ぺい部はビニルテープ巻を適所に行う。
—D—	ド レ ン 管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) JIS K6741
— — — — —	空調用集中管理制御線	(EM-CEES 2. 0 [□] -2C)
— — — — —	空調用リモコン配線	EM-CEES 1. 25 [□] -2C
[SR]	空調用集中監視リモコン	メーカー標準品
[R]	空調用リモコン	メーカー標準品

・冷媒・ドレン配管の屋内、屋外露出部は樹脂製化粧ケース仕上げ(公共建築工事標準仕様)

工事区分表				
機器名	工事種別	機械設備工事	電気設備工事	建築工事
パッケージ形 空調和機	一次側電源配管配線	— — — — —	● 配管・配線・接続	— — — — —
	室内外機電源配線・制御線	● 配線・接続(冷媒共巻)	— — — — —	— — — — —
	リモコンスイッチ	● 取付け	— — — — —	— — — — —
	同上配線	● 配線	— — — — —	— — — — —
	同上配管	— — — — —	● 配管(SW-BOX含)	— — — — —
	天井開口及び開口補強	● すみ出し	— — — — —	● 開口 ● 開口補強
	天井撤去復旧及び点検口設置	— — — — —	— — — — —	●
機器用コンクリート基礎	— — — — —	— — — — —	●	
足 場 設 置	— — — — —	— — — — —	●	

御注文先	三原市殿	御承認	月 日 ● ● ● ●	 中電技術コンサルタント株式会社 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲  設計 	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事) 図面名称 リージョンプラザ南館 空調和設備 機器表	図面番号 M-03 縮尺 NOSCALE
------	------	-----	----------------	--	--	--	-------------------------



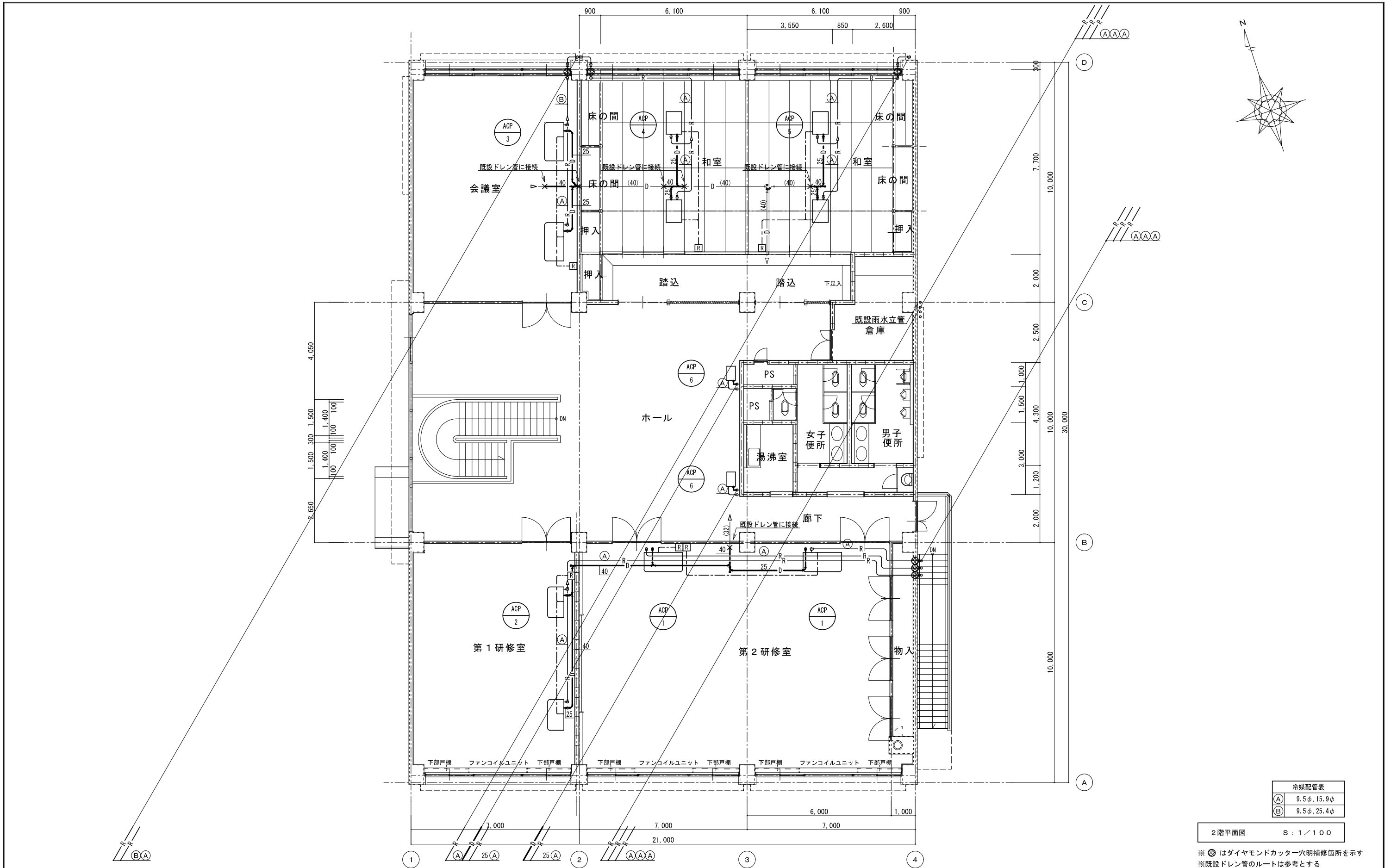
冷媒配管表	
(A)	9.5φ, 15.9φ
(B)	9.5φ, 25.4φ

1階平面図 S: 1/100

※ ⊗ はダイヤモンドカッター穴明補修箇所を示す
 ※既設ドレン管のルートは参考とする

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 <small>広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8</small>	校閲	藤本	工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号	M-04
						1級建築士事務所 登録18 (1) 第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	設計	坂本	図面名称	リージョンプラザ南館 空調換気設備 1階平面図	縮尺	1/100
						1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫			設計年月日	2021.06		

※A3: 70.7%縮小



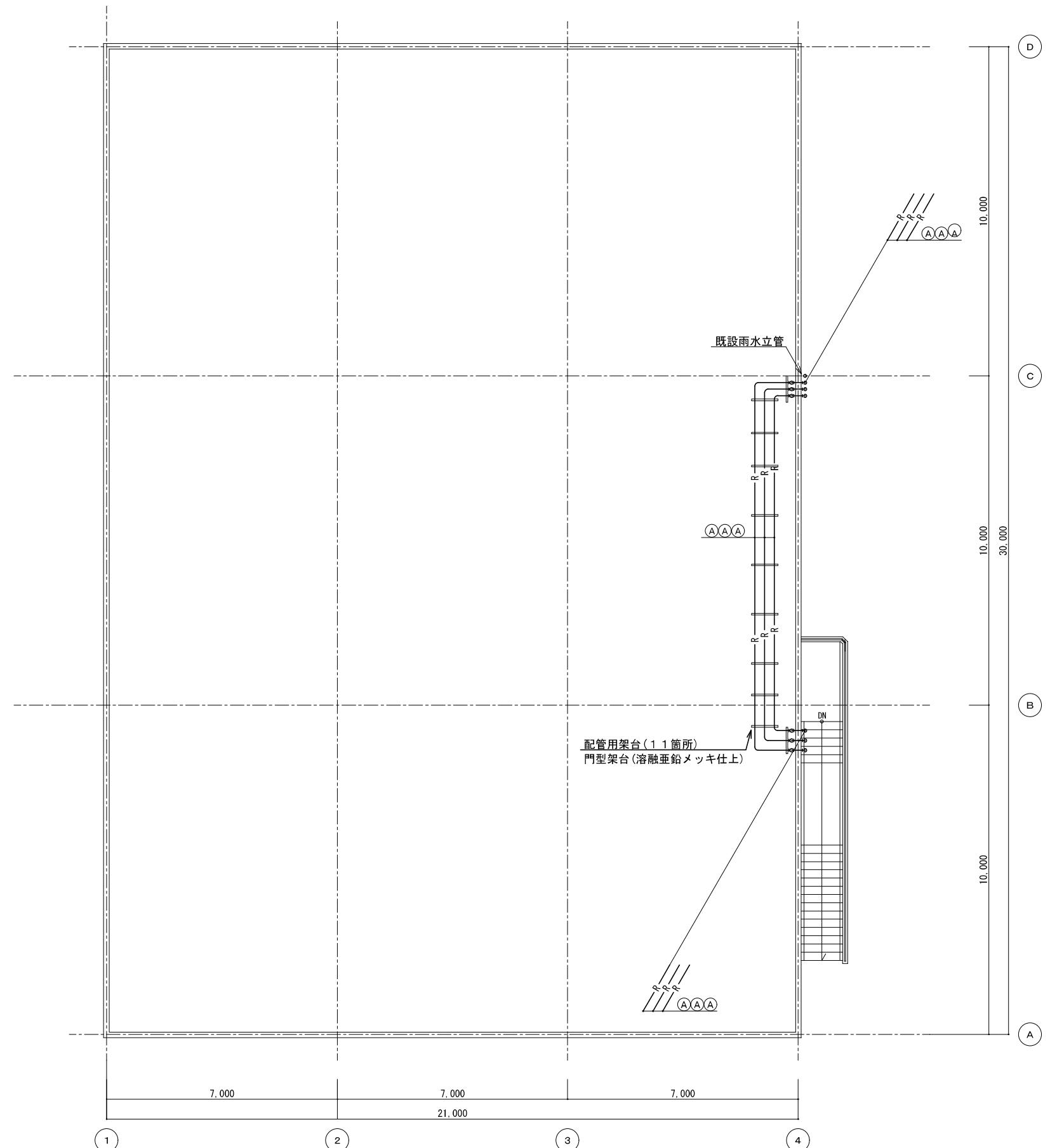
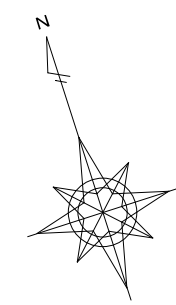
冷媒配管表	
(A)	9.5φ, 15.9φ
(B)	9.5φ, 25.4φ

2階平面図 S: 1/100

※ ⊗ はダイヤモンドカッター穴明補修箇所を示す
 ※既設ドレン管のルートは参考とする

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18 (1) 第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二	1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲 	設計 	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号 M-05
												図面名称 リージョンプラザ南館 空調換気設備 2階平面図	縮尺 1/100

※A3: 70.7%縮小

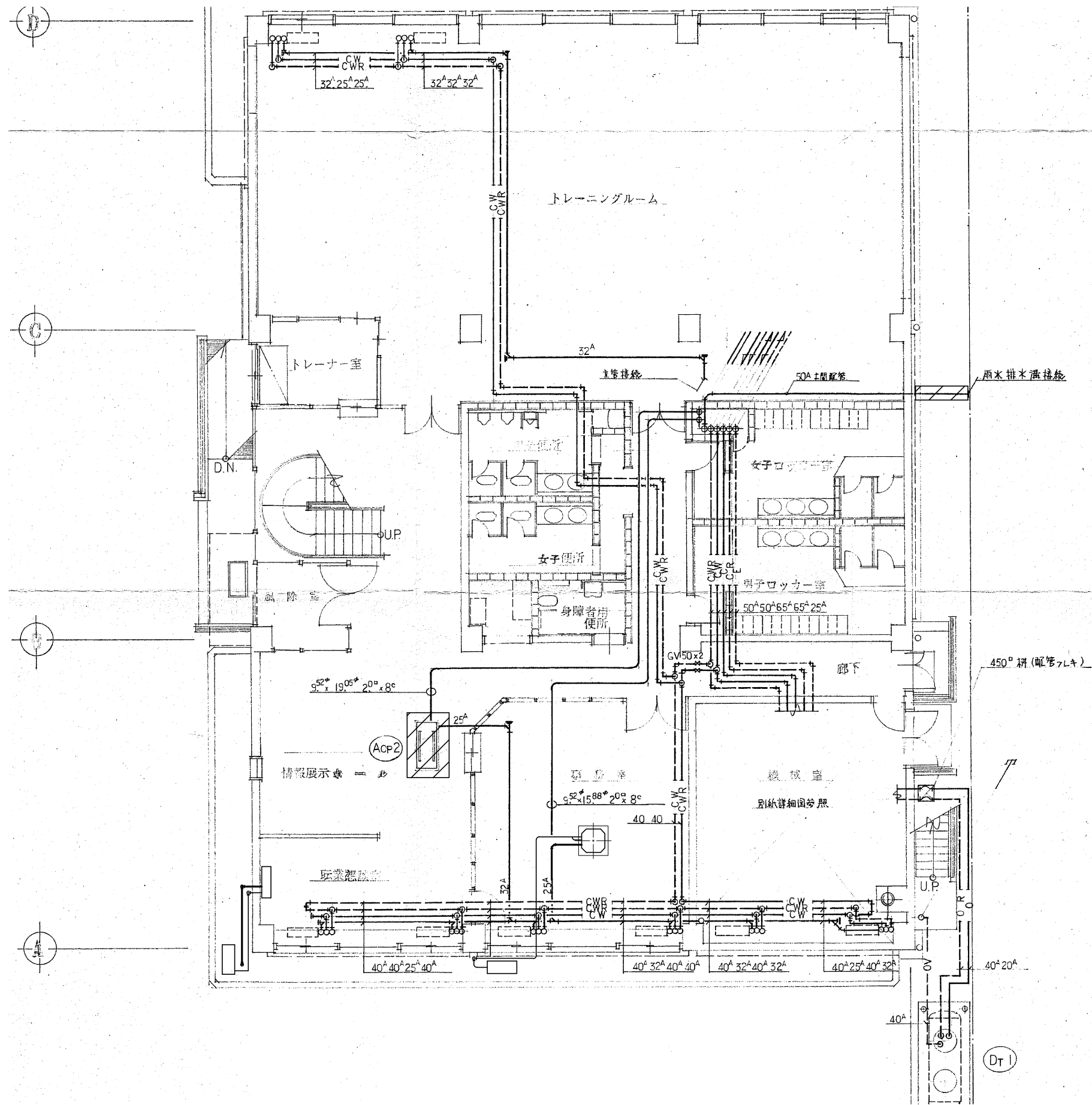


冷媒配管表	
A	9.5φ, 15.9φ
B	9.5φ, 25.4φ

R階平面図 S : 1 / 100

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲	藤本	工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号	M-06	
							設計	坂本	設計年月日	2021.06	図面名称	リージョンプラザ南館 空調換気設備 R階平面図	縮尺

※A3 : 70.7%縮小

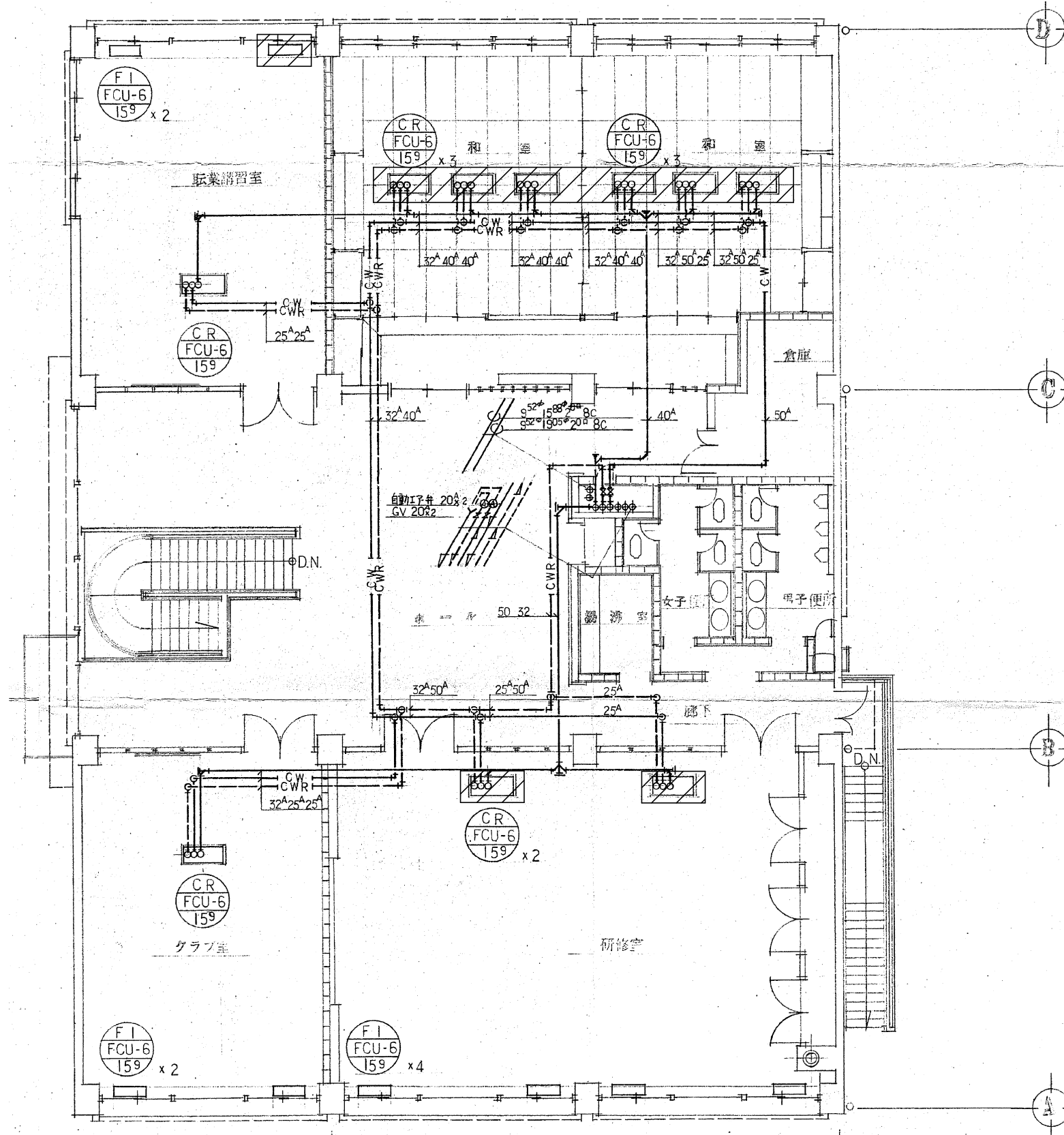


1階平面図 S: 1/100

※撤去後の天井穴埋補修は建築工事とする。
 ※部分は撤去範囲を示す。

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二	1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 設計	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事) 図面名称 改修前 空調換気設備 1階平面図	図面番号 M-08 縮尺 1/100
------	------	-----	--	----	----	---	--	-----------------------	----------	--	-----------------------

※A3: 70.7%縮小

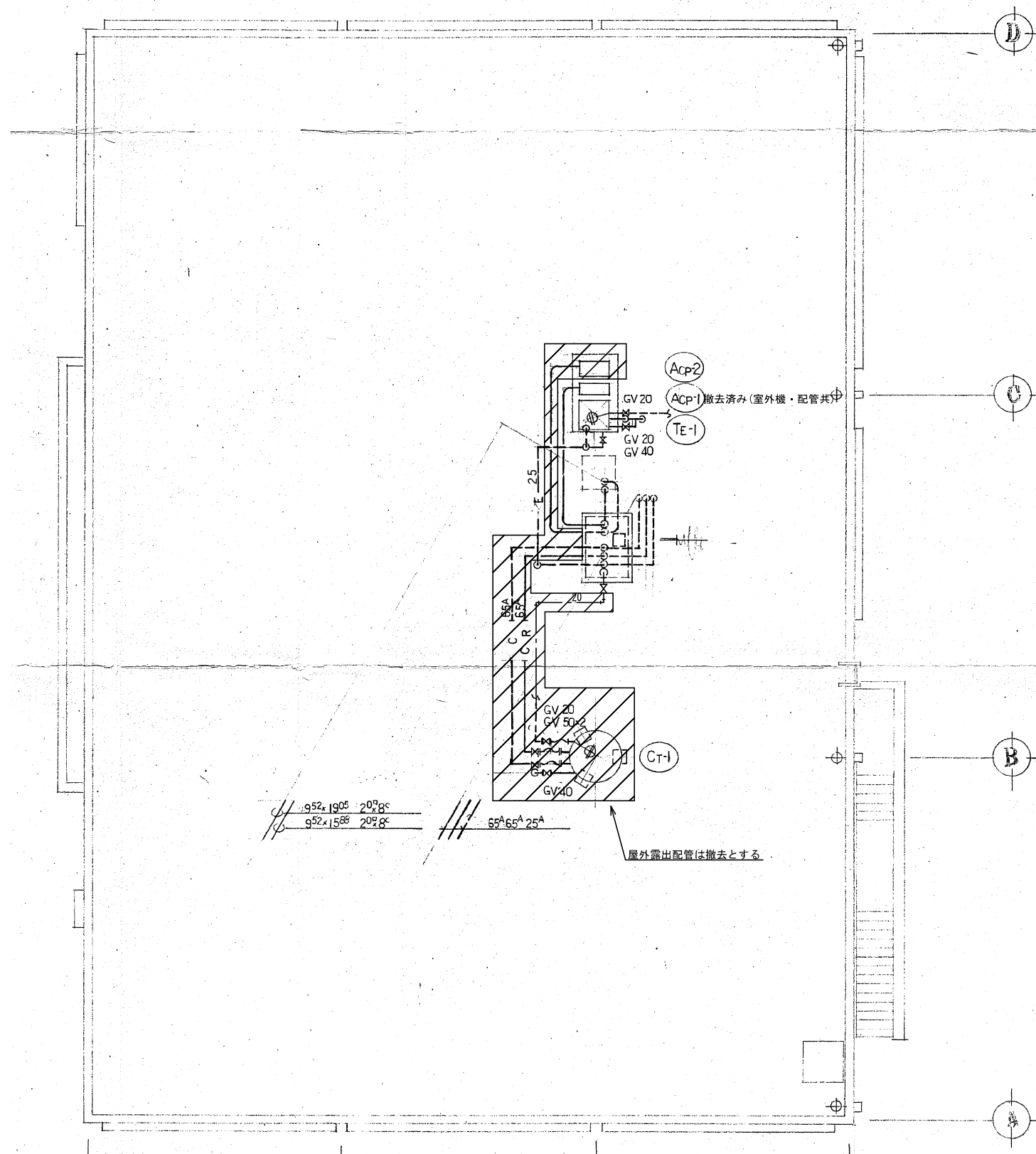


2階平面図 S: 1/100

※ 斜線部分は撤去範囲を示す。

御注文先	三原市殿	御承認	記事	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第293685号 藤本 誠二 1級建築士登録 第262345号 坂本 薫	校閲 藤本 設計 坂本	設計年月日 2021.06	工事名称 リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事(2期工事) 図面名称 改修前 空調換気設備 2階平面図	図面番号 M-09 縮尺 1/100
------	------	-----	----	---	---	------------------	------------------	--	-----------------------

※A3: 70.7%縮小

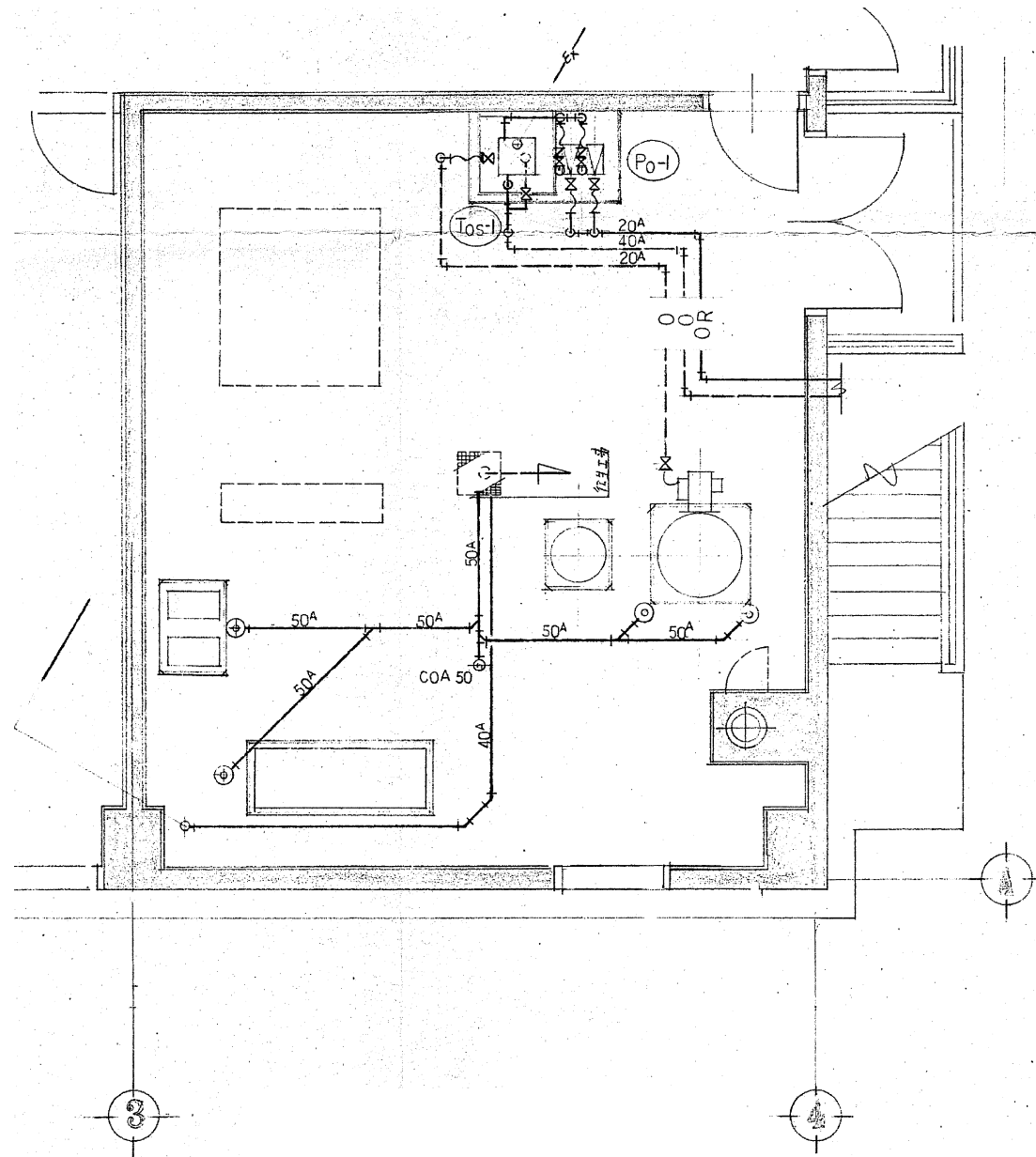


R階平面図 S: 1/100

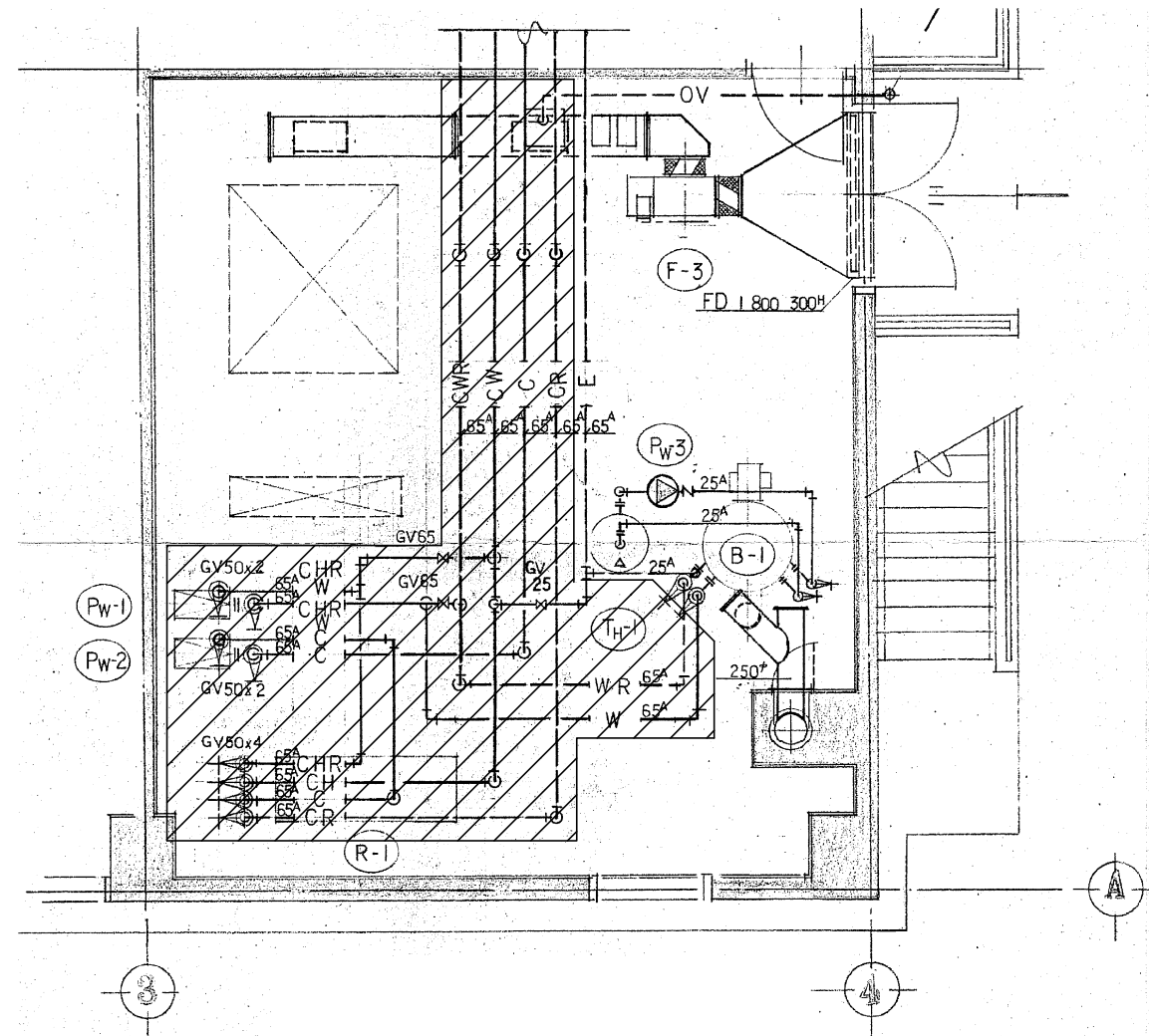
※ 斜線部分は撤去範囲を示す。

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8 1級建築士事務所 登録18 (1) 第1252号 1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	校閲	藤本	工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号	M-10	
							設計	坂本	設計年月日	2021.06	図面名称	改修前 空調換気設備 R階平面図	縮尺

※ A3 : 70.7%縮小



1階機械室詳細図 S: 1/50



1階機械室詳細図 S: 1/50

※ 斜線部分は撤去範囲を示す。
 ※ 機械室内の不要配管(配管付属品共)は全て本工事にて撤去とする

御注文先	三原市殿	御承認		記事	月日	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐 2丁目 3番30号 TEL (082) (255) 5501-8	1級建築士事務所 登録18 (1) 第1252号	校閲	藤本	工事名称	リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事 (2期工事)	図面番号	M-11	
							1級建築士登録 第 293685 号 藤本 誠二 1級建築士登録 第 262345 号 坂本 薫	設計	坂本	設計年月日	2021.06	図面名称	改修前 空調換気設備 1階機械室詳細図	縮尺

※A3: 70.7%縮小

参考数量計算書

工事名称

リージョンプラザ南館空調換気設備改修工事（2期工事）

[工事概要]

三原市円一町二丁目

用途,構造,面積

工事範囲

一式

別途工事

あり

工期

契約締結日の翌日から 令和4年2月28日までを工期とする.

一般事項

《工事予算内訳》

設計金額 ￥

(税込み)

〈内訳〉

区分

金額

摘要

工事価格

消費税額

設計金額

建築工事 中科目別内訳

本館改修					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
外装改修	撤去	1	式		
外装改修	改修	1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
計					
躯体改修	改修	1	式		
計					
発生材処分		1	式		
計					

機械設備工事 細目別内訳

リージョンプラザ南館(2期工事)		空気調和設備		配管設備			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	279	m				
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	256	m				
冷媒用 断熱材被覆銅管	25.4 外径(1 B) ガス管 厚20mm以上	23	m				
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	24	m				
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 40A	38	m				
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	地中配管 50A	25	m				
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	地中配管 100A	7	m				
EM-CEE-ケーブル	1.25mm2- 2C ピット・天井	46	m				
EM-CEE-ケーブル	2mm2- 2C ピット・天井	66	m				
配管用支持架台	門型架台	11	か所				
保温工事		1	式			別紙 00-0014	
はつり補修		1	式			別紙 00-0015	
土工事		1	式			別紙 00-0016	
計							

本館改修		内装改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<床>						
ビニル床シート	無地 厚さ2.5 織布積層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	2.3	m ²			
床モルタル塗り	金ごて 塗仕上下地 厚30	2.5	m ²			
E P塗り	モルタル面 工程B種(一般) 素地B種	2.5	m ²			
地袋建具改修	W200xH500 ウルタン塗装 集成材t=18、天然木薄張り ※内部よりビス止め	1	式			別紙 00-0054
<天井>						
天井 ロックウール化粧吸音板張り(DR)	凹凸内部用 厚12 不燃 下張GB-R 厚12.5共	22.7	m ²			
天井 ロックウール化粧吸音板張り(DR)	フラット内部用 厚12 不燃 下張GB-R 厚12.5共	10.8	m ²			
天井 せっこうボード張り(GB-R)	厚12.5 不燃 突付け	22.6	m ²			
天井 ラワンベニヤ張り	厚4	0.8	m ²			
天井 ビニルクロス張り		22.6	m ²			
天井廻縁	塩化ビニル製	29.5	m			
天井 木製枠	21x45 ウルタン塗装共	27.2	m			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	4	か所			
計						

本館改修		躯体改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<土工>						
根切り	小規模土工 -	12.5	m ³			
床付け	つぼ, 布掘り	11.3	m ²			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	7.5	m ³			
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m ³ 土砂 DID区間無し 13.0km以下	5.1	m ³			
建設発生土処分		5.1	m ³			
砂利地業	再生切込碎石	2.8	m ³			
<鉄筋>						
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D10	0.1	t			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D13	0.4	t			
鉄筋加工組立	小型構造物 -	0.4	t			
鉄筋運搬費	4 t 車 30km程度	0.4	t			
鉄筋スクラップ 控除		▲0.01	t			
あと施工アンカー	D13 下向き 埋込L=104 定着L=390	12	本			
<コンクリート>						

本館改修		躯体改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通コンクリート	JIS A5308 FC=21 S15 粗骨材20	7.5	m ³			
普通コンクリート	JIS A5308 FC=18 S15 粗骨材20	0.6	m ³			
コンクリート打設手間	基礎部 ポンプ打設 50m ³ /回未満 S15~S18 - 圧送費、基本料別途	7.5	m ³			
コンクリート打設手間	捨てコンクリート 人力打設 - S15~S18 - -	0.6	m ³			
コンクリートポンプ 圧送	30m ³ 以上 50m ³ /回未満 基本料金別途加算	8.1	m ³			
コンクリートポンプ圧送 基本料金	30m ³ 以上 50m ³ /回未満	3	回			
<型枠>						
型枠	普通合板型枠 - 基礎部 -	1.1	m ²			
型枠	打放合板型枠B種 7-1構造 基礎部 -	16.4	m ²			
型枠運搬費	4 t 車 30km程度 往復	17.5	m ²			
打放し面補修	B 種 コーン処理 部分目違いばらい	16.4	m ²			
計						

機械設備工事 別紙明細

リージョンプラザ南館(2期工事)		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去作業員		1	式			別紙 00-0017
設備機械工		6.42	人			
配管工		1.01	人			
ダクト工		1.63	人			
保温工		3.99	人			
計						
機器搬出費		1	式			別紙 00-0018
搬出費(撤去用)	複数搬出 1,000kg以下	0.83	t			
搬出費(撤去用)	複数搬出 100kg/m3未満	0.14	t			
計						

リージョンプラザ南館		動力設備		動力幹線		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
電線		1	式			別紙 00-0021
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	14mm ²	15	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0022
EM-CETケーブル	60mm ² 管内	9	m			
EM-CETケーブル	60mm ² ヒット・天井	6	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0023
ねじなし電線管 (E)	隠ぺい配管 51mm	5	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 51mm	3	m			
計						

リージョンプラザ南館		動力設備		動力分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
既設動力盤改造		1	式			別紙 00-0025
既設動力盤改修	M-1-1	1	面			
既設電灯盤改修	L-2-1	1	面			
既設電灯盤改修	L-2-2A	1	面			
既設電灯盤改修	L-2-2B	1	面			
既設電灯盤改修	L-2-2C	2	面			
計						
配線器具		1	式			別紙 00-0026
フラッシュレト (金属製)	角型 ブランク	4	個			
フラッシュレト (金属製)	角型 3連	1	個			
計						

リージョンプラザ南館		動力設備		動力分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
線び類		1	式			別紙 00-0029
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	14	m			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) コーナボックス	8	個			
1種金属線び(MM1) 付属品(材料費)	A型(25.4mm) フッシング	16	個			
1種金属線び(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチボックス	2	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0030
機械はつり(パイ ントカッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	3	か所			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0031
撤去	動力分岐設備	1	式			
計						

リージョンプラザ南館 受変電設備						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
既設キュービクル改造		1	式			別紙 00-0032
既設キュービクル改造		1	式			
計						
変圧器		1	式			別紙 00-0033
変圧器(屋内) (60Hz用) JIS C 4304-2013	油入 三相 6kV-210V 75kVA	1	台			
計						
PCB含有検査費		1	式			別紙 00-0034
PCB含有検査費	簡易式	1	検体			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0035
撤去	受変電設備	1	式			
計						

リージョンプラザ南館		構内配電線路		電力引込み		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
手元開閉器盤		1	式			別紙 00-0038
手元開閉器盤	S-1-2	1	面			
既設手元開閉器盤 改修	S-1-1	1	面			
計						
電線		1	式			別紙 00-0039
600V耐燃性ポリエチレン 絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	4	m			
600V耐燃性ポリエチレン 絶縁電線(EM-IE)	14mm2	9	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0040
EM-CEケーブル	5.5mm2- 4C 管内	40	m			
EM-CEケーブル	8mm2- 3C 管内	4	m			
EM-CETケーブル	60mm2 管内	9	m			
計						

リージョンプラザ南館		構内配電線路		電力引込み		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
電線管		1	式			別紙 00-0041
厚鋼電線管 (G)	露出配管(塗装有) 22mm	21	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管(塗装有) 28mm	20	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管(塗装有) 36mm	2	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管(塗装有) 54mm	13	m			
金属製可とう電線管(F) (ビニル被覆有)	(24) エキスパンション用等	10	m			
金属製可とう電線管(F) (ビニル被覆有)	(38) エキスパンション用等	2	m			
金属製可とう電線管(F) (ビニル被覆有)	(50) エキスパンション用等	3	m			
計						
電動機等接続		1	式			別紙 00-0042
金属製可とう電線管(電動機等接続)	30mm ビニル被覆有・防水	8	か所			
電動機等結線費	直入	8	か所			
計						

本館改修		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0044
墨出し(外壁改修)	タイル・モルタル塗替等 一般	16.4	m ²			
墨出し(内部改修)	個別改修	2.3	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0045
養生(外壁改修)		16.4	m ²			
養生(内部改修)	個別改修	59.3	m ²			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0046
整理清掃後片付け (外壁改修)		16.4	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	59.3	m ²			
計						

本館改修		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
外部足場		1	式			別紙 00-0047
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 12m未満 - -	62.2	m ²			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 12m未満 - -	62.2	m ²			
単管本足場	掛払い手間 10m未満 -	16.3	m ²			
単管本足場	基本料 修理費含む 10m未満 -	16.3	m ²			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	10.2	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	10.2	m			
安全手すり	単管本足場用 掛払い手間 -	2.9	m			
安全手すり	単管本足場用 基本料 修理費含む -	2.9	m			
計						
内部足場		1	式			別紙 00-0048
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般 -	57	m ²			
枠組棚足場		53	m ²			
計						

本館改修		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
災害防止		1	式			別紙 00-0049
防音シート張り	掛払い手間 -	78.5	m ²			
防音シート張り	基本料 修理費含む -	78.5	m ²			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0050
仮設材運搬 (粹組本足場) (手すり先行方式)	建粹幅900(二枚布)	62.2	m ²			
仮設材運搬 (単管本足場)		16.3	m ²			
仮設材運搬 (安全てすり)	粹組本足場用(手すり先行方式)	10.2	m			
仮設材運搬 (安全てすり)	単管本足場用	2.9	m			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		78.5	m ²			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	57	m ²			
計						

